

**次世代育成支援に関する
ニーズ調査結果
経年比較報告書
(就学前児童・小学生)**

1 ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて

(1) お住まいの小学校区〈自由回答〉〔今回:就学前児童・小学生…問1、前回:就学前児童・小学生…問8〕

お住まいの小学校区について、就学前児童では「春日」が6.8%、次いで「天王」が5.7%となっています。小学生では「彩都西」が7.2%、次いで「中条」が6.6%となっています。

前回の調査においては、就学前児童では「天王」が6.3%、次いで「中条」が5.9%となっています。小学生では「天王」が5.9%、「東」が5.4%となっています。

●今回

	茨木	春日	春日丘	三島	中条	玉櫛	安威	玉島	福井	清溪	忍頂寺	大池	豊川	中津	東	水尾	郡山
就学前児童 (N=1034)	4.6	6.8	1.8	3.3	5.5	3.4	0.6	2.7	2.4	0.1	0.1	4.6	0.7	3.6	3.0	4.7	1.0
小学生 (N=958)	4.1	4.5	2.9	3.2	6.6	2.7	2.4	3.2	1.3	0	0.3	5.3	0.7	3.7	4.2	5.2	0.8

	太田	天王	葦原	郡	庄栄	沢池	畑田	山手台	耳原	穂積	白川	東奈良	西	西河原	彩都西	その他	無不明答・
就学前児童 (N=1034)	4.4	5.7	3.3	1.9	2.1	3.5	2.4	2.9	4.0	2.3	2.4	3.0	1.6	1.2	5.5	2.7	2.0
小学生 (N=958)	6.4	5.1	2.8	1.9	3.2	3.9	1.4	2.2	2.3	3.7	2.8	3.3	1.6	0.5	7.2	0.3	0.3

●前回

	茨木	春日	春日丘	三島	中条	玉櫛	安威	玉島	福井	清溪	忍頂寺	大池	豊川	中津	東	水尾	郡山
就学前児童 (N=829)	2.8	5.8	3.0	2.4	5.9	3.5	1.3	3.4	1.4	-	0.1	4.2	1.1	4.1	3.1	2.8	0.6
小学生 (N=808)	4.0	4.1	2.4	3.5	5.3	4.3	1.0	2.5	1.6	-	0.7	4.1	0.5	3.2	5.4	4.2	0.6

	太田	天王	葦原	郡	庄栄	沢池	畑田	山手台	耳原	穂積	白川	東奈良	西	西河原	彩都西	その他	無不明答・
就学前児童 (N=829)	4.6	6.3	3.6	2.1	2.7	3.3	0.7	1.3	3.4	1.7	2.2	2.9	1.8	1.0	4.6	-	12.4
小学生 (N=808)	5.0	5.9	3.8	3.0	2.8	4.2	1.0	2.2	2.1	1.9	3.0	1.7	1.6	1.4	4.5	-	8.5

(2) 対象の子どもの年齢と学年〈数量回答〉

[今回:就学前児童・小学生…問3、前回:就学前児童・小学生…問1]

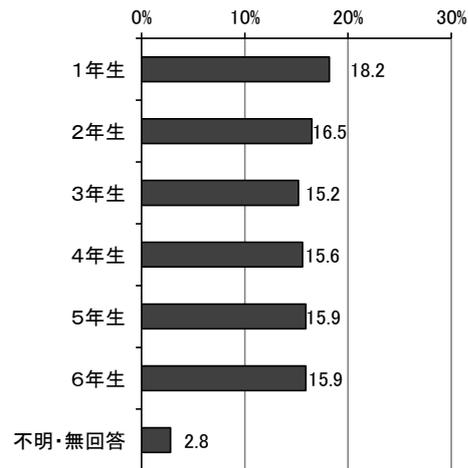
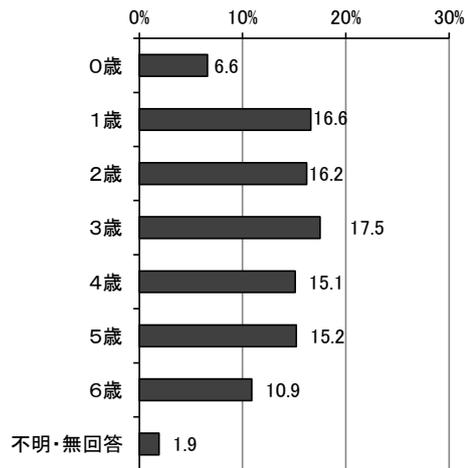
就学前児童は、「3歳」が17.5%、「1歳」が16.6%、「2歳」が16.2%となっています。小学生は、「1年生」が18.2%、「2年生」が16.5%、「5年生」と「6年生」がともに15.9%となっています。

前回の調査においては、就学前児童は、「0歳」が20.7%、「1歳」が17.7%、「2歳」が17.0%となっています。小学生では、「7歳（2年生）」が18.3%、「6歳（1年生）」が17.5%、「9歳（4年生）」が16.2%となっています。

●今回

就学前児童(N=1034)

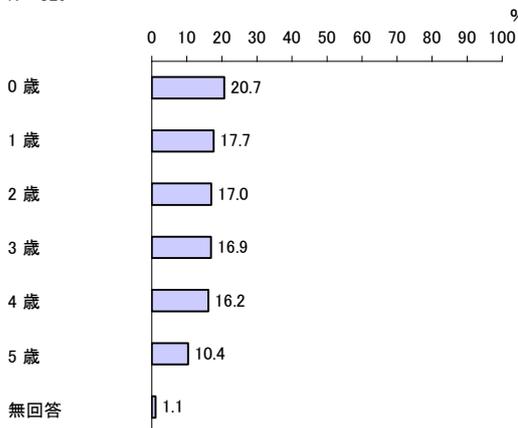
小学生(N=958)



●前回

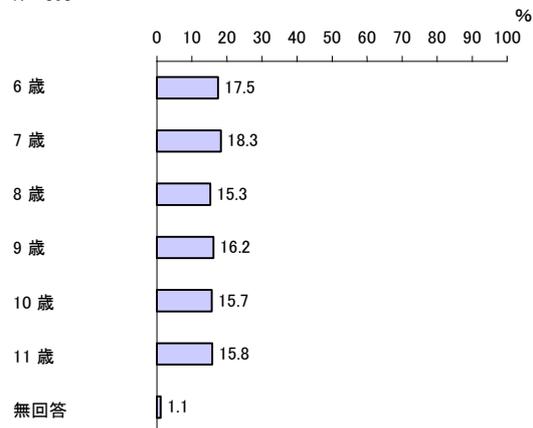
【就学前児童】

N = 829



【小学生】

N = 808



(3) 子どもの人数と末子の年齢〈数量回答〉

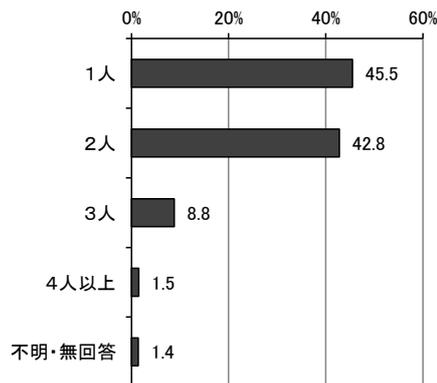
[今回:就学前児童・小学生…問4、前回:就学前児童・小学生…問2]

子どもの人数について、就学前児童では、「1人」が最も高く、45.5%となっています。小学生では、「2人」が最も高く、57.3%となっています。

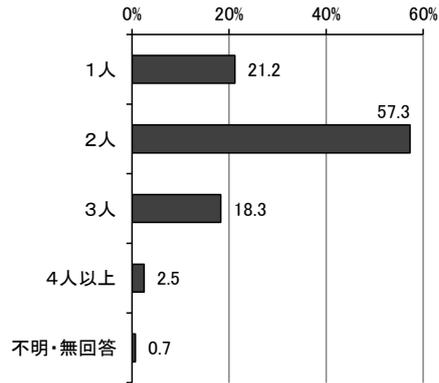
前回の調査においては、就学前児童では、「2人」が最も高く、53.0%となっています。小学生では、「2人」が最も高く、57.2%となっています。

●今回

就学前児童(N=1034)



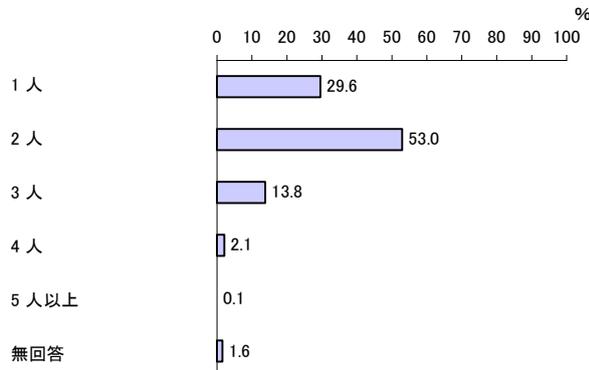
小学生(N=958)



●前回

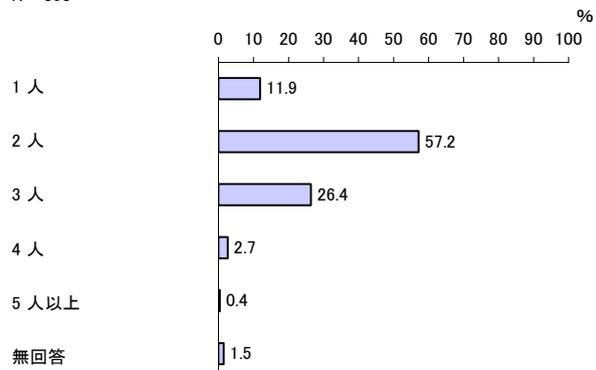
【就学前児童】

N = 829



【小学生】

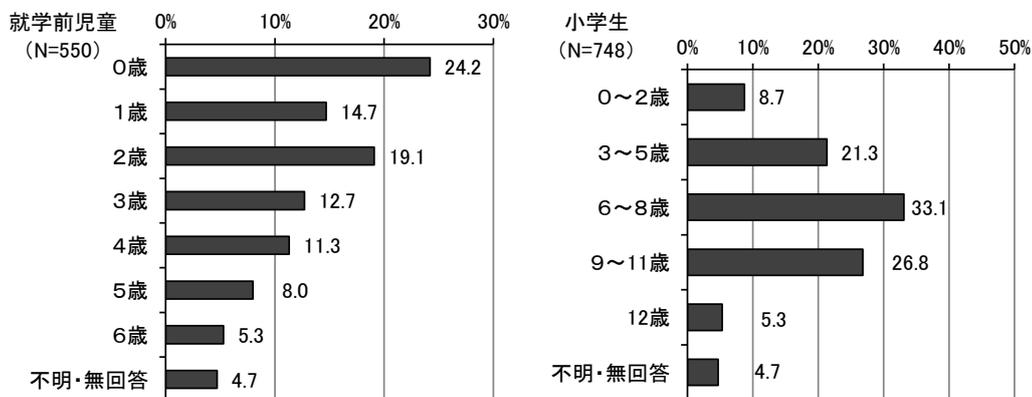
N = 808



末子の年齢について、就学前児童では「0歳」が最も高く、24.2%となっています。小学生では「6～8歳」が最も高く、33.1%となっています。

前回の調査においては、就学前児童では「1歳」が最も高く、22.6%となっています。小学生では「6～8歳」が最も高く、33.1%となっています。

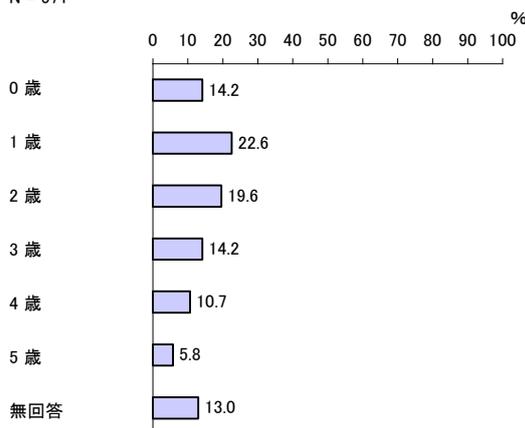
●今回



●前回

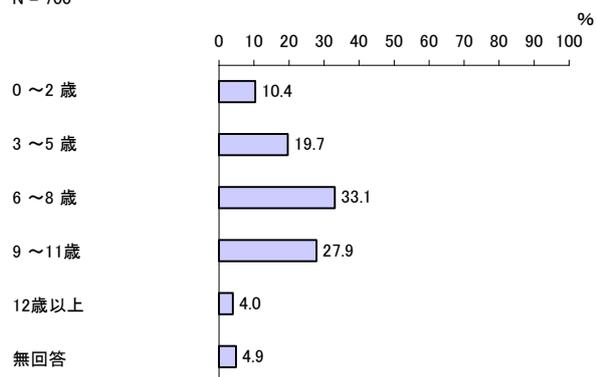
【就学前児童】

N = 571



【小学生】

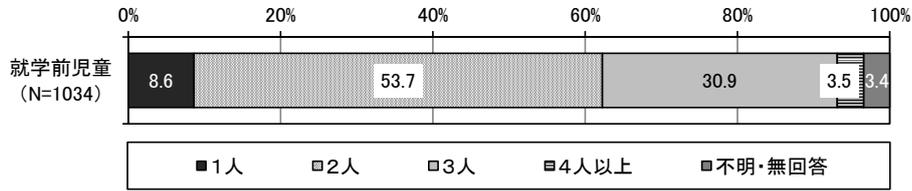
N = 700



(4) 希望の子どもの人数〈数量回答〉 [今回:就学前児童…問 5、前回:就学前児童…問 3]

希望の子どもの人数についてみると、「2人」が53.7%、「3人」が30.9%となっています。
 前回の調査においては、「2人」が53.4%、「3人」が35.3%となっています。

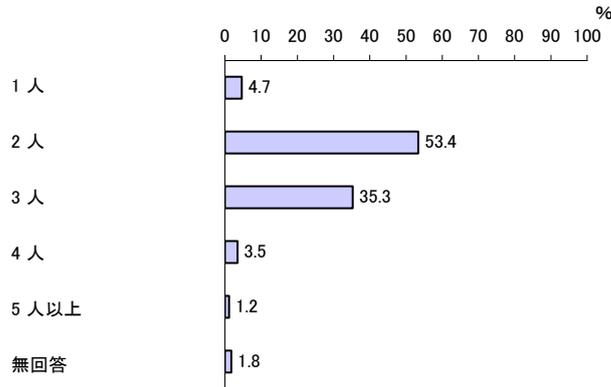
●今回



●前回

【就学前児童】

N = 829



希望するお子さんの数が現在のお子さんの数より多い方

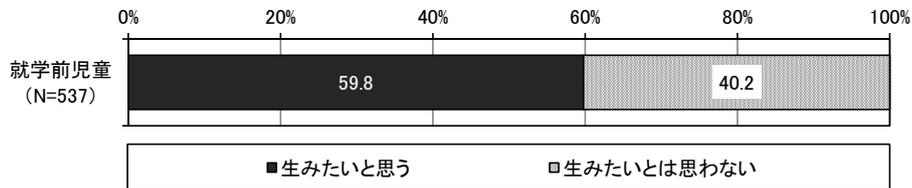
(5) 現在の環境においても、もう1人以上子どもを生みたいか〈単数回答〉

[今回:就学前児童…問 6、前回:就学前児童…問 4]

現在の環境においても、もう1人以上子どもを生みたいかについては、「生みたいと思う」が59.8%、「生みたいとは思わない」が40.2%となっています。

前回の調査においては、「生み育てたいと思う」が46.9%、「生み育てたいとは思わない」が37.6%となっています。

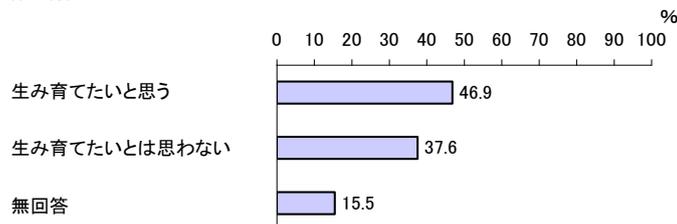
●今回



●前回

【就学前児童】

N = 407



(5)で「生みたいとは思わない」を選んだ方

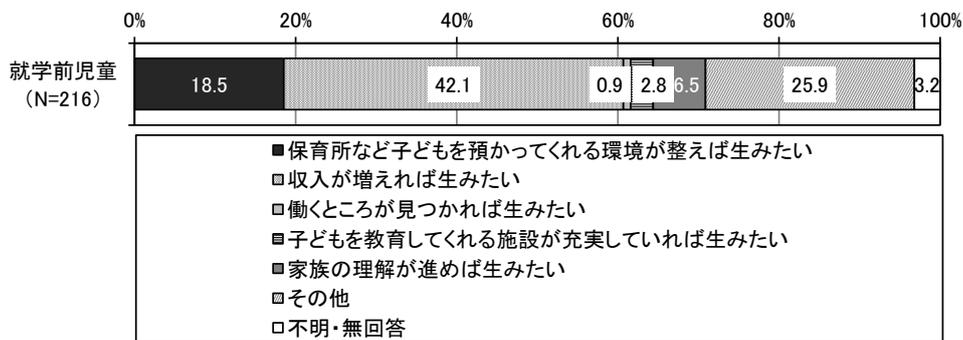
(6) どのような環境を整えば、もう1人以上子どもを生みたいか〈単数回答〉

[今回:就学前児童…問 6-1、前回:就学前児童…問 4-1]

どのような環境を整えば、もう1人以上子どもを生みたいかについては、「収入が増えれば生みたい」が42.1%と最も高くなっています。

前回の調査においては、「経済的な環境を整えば生み育てたい」が56.9%と最も高くなっています。

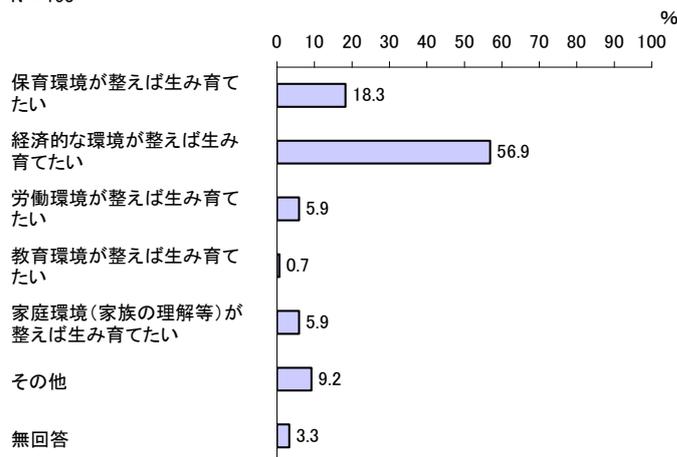
●今回



●前回

【就学前児童】

N = 153



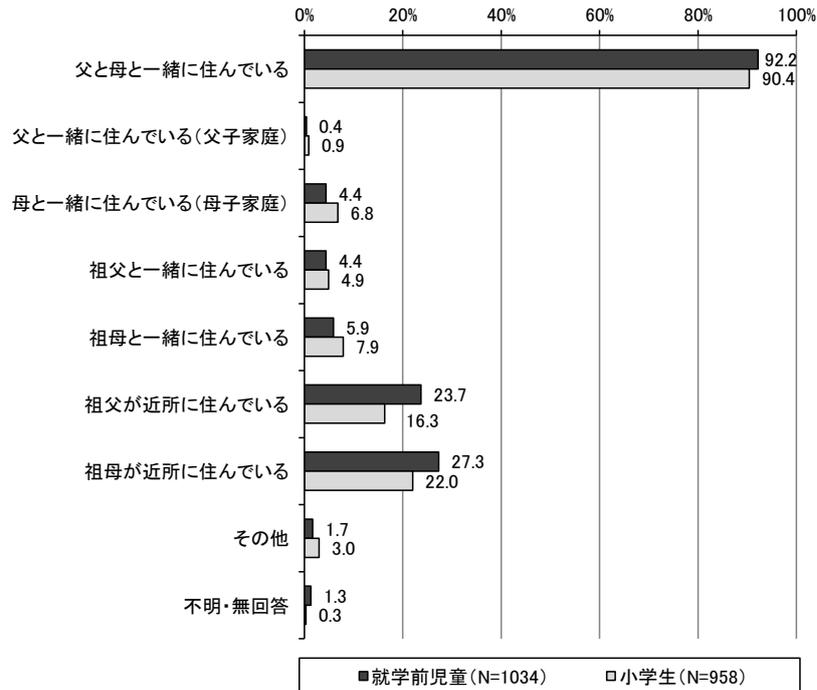
(7) 一緒に住んでいる方〈複数回答〉

〔今回：就学前児童…問7、小学生…問5、前回：就学前児童・小学生…問5〕

一緒に住んでいる方について、就学前児童、小学生ともに「父と母と一緒に住んでいる」が最も高く、それぞれ92.2%、90.4%となっていて、次いで「祖母が近所に住んでいる」が27.3%、22.0%となっています。

前回の調査においては、就学前児童、小学生ともに「父母同居」が最も高く、それぞれ81.1%、78.5%となっていて、次いで「祖母近居」が38.5%、30.1%となっています。

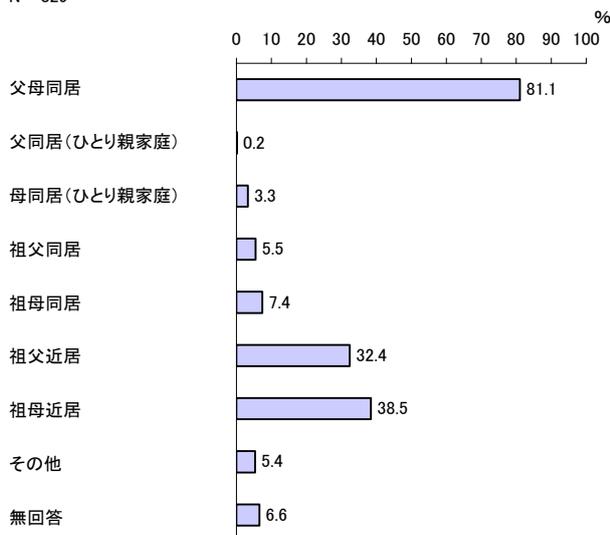
●今回



●前回

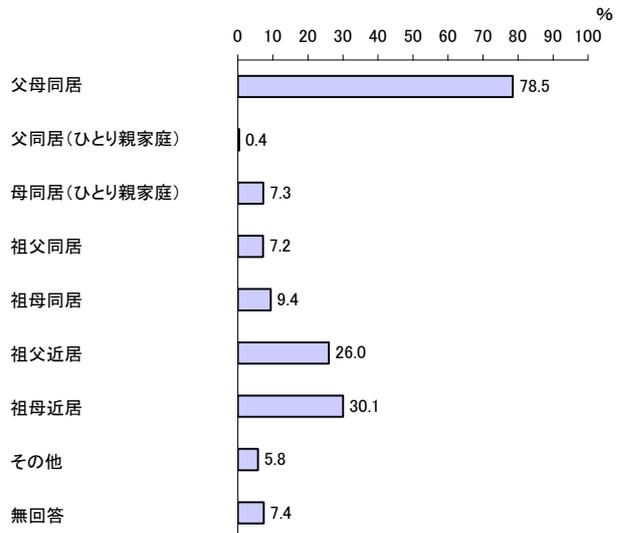
【就学前児童】

N = 829



【小学生】

N = 808



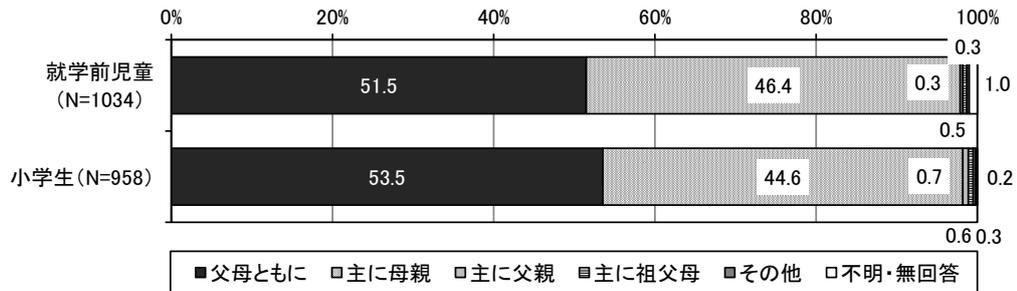
(8) 子育てや教育を主に行っている方〈単数回答〉

[今回:就学前児童…問 8、小学生…問 6、前回:就学前児童・小学生…問 7]

子育てや教育を主に行っている方について、就学前児童、小学生ともに「父母ともに」が最も高く、それぞれ51.5%、53.5%となっていて、次いで「主に母親」が46.4%、44.6%となっています。

前回の調査においては、就学前児童、小学生ともに「主に母親」が最も高く、それぞれ89.4%、88.6%となっています。

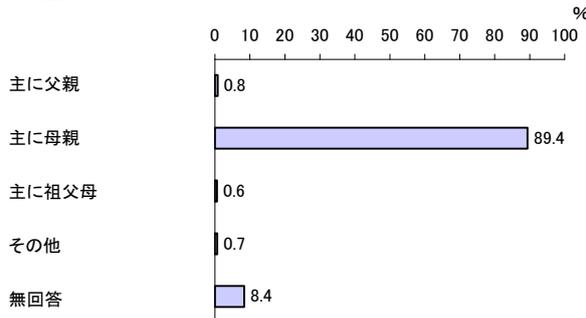
●今回



●前回

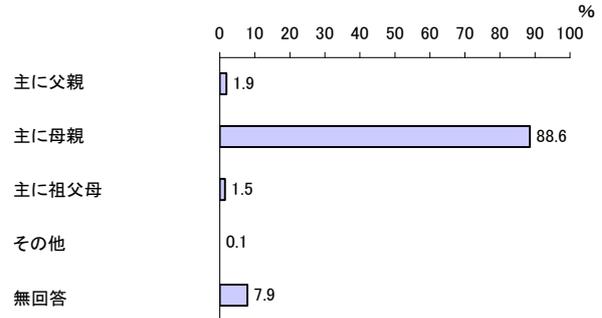
【就学前児童】

N = 829



【小学生】

N = 808



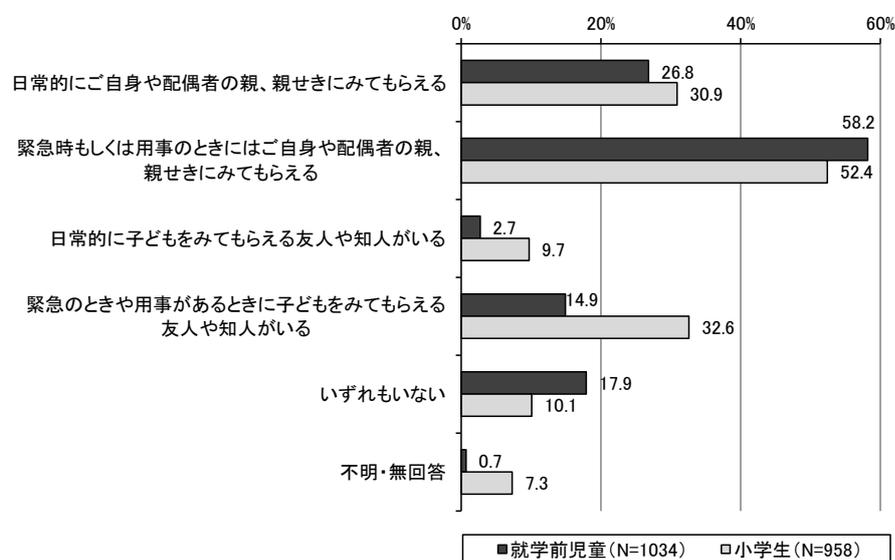
(9) 日頃、子どもの面倒をみてもらえる人〈複数回答〉

[今回:就学前児童…問 10、小学生…問 7、前回:就学前児童・小学生…問 6]

お子さんの面倒をみてもらえる人については、就学前児童、小学生ともに「緊急時もしくは用事のあるときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が最も高く、それぞれ58.2%、52.4%となっています。次いで、就学前児童では「日常のご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が26.8%、小学生では「緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる」が32.6%となっています。

前回の調査では、就学前児童、小学生ともに「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が最も高く、それぞれ55.6%、48.1%となっています。次いで就学前児童、小学生ともに「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」がそれぞれ19.8%、31.4%となっています。

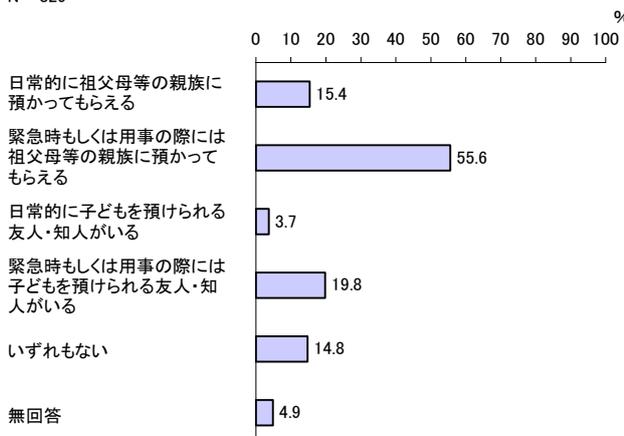
●今回



●前回

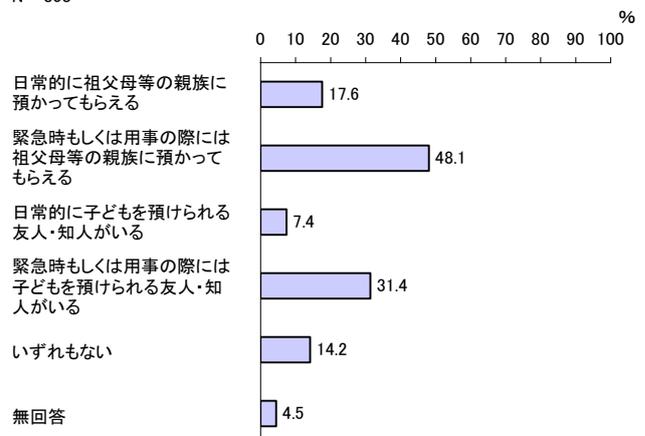
【就学前児童】

N = 829



【小学生】

N = 808



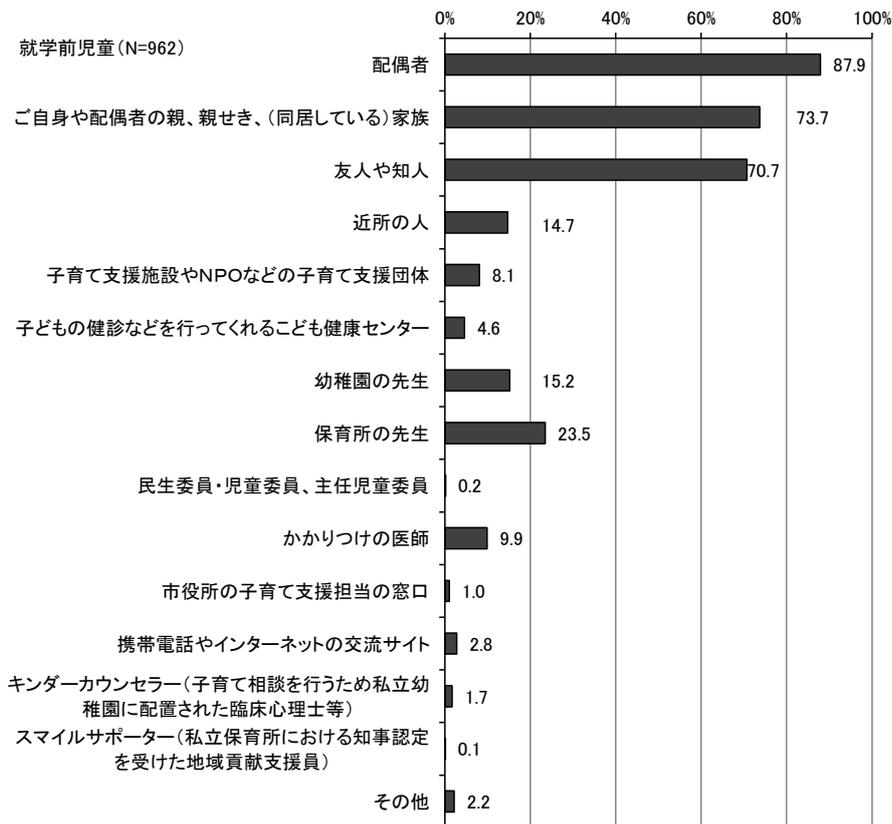
今回：相談先が「いる／ある」を選んだ方

(10) 相談先〈単数回答〉〔今回：就学前児童…問 11-1、前回：就学前児童…問 23〕

相談先については、「配偶者」が87.9%と最も高くなっています。次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している)家族」が73.7%となっています。

前回の調査においては、「親や家族」が90.3%と最も高くなっています。次いで「近所の人、友人・知人」が76.2%となっています。

●今回



●前回

	有効回答数(件)	親や家族	近所の人、友人・知人	子育てのための施設	保育所(園)や幼稚園	行政機関(市役所、子育て支援総合センター、保健所、保健医療センターなどの相談窓口(育児相談など))	自ら育児書、インターネットを調べる	相談すべきことはない	相談相手がない	その他	無回答
就学前児童	829	90.3	76.2	4.6	31.0	6.4	27.1	0.2	0.4	1.3	0.4

(11) 母親の就労状況〈単数回答〉

〔今回：就学前児童…問 12、小学生…問 9、前回：就学前児童・小学生…問 9(1)〕

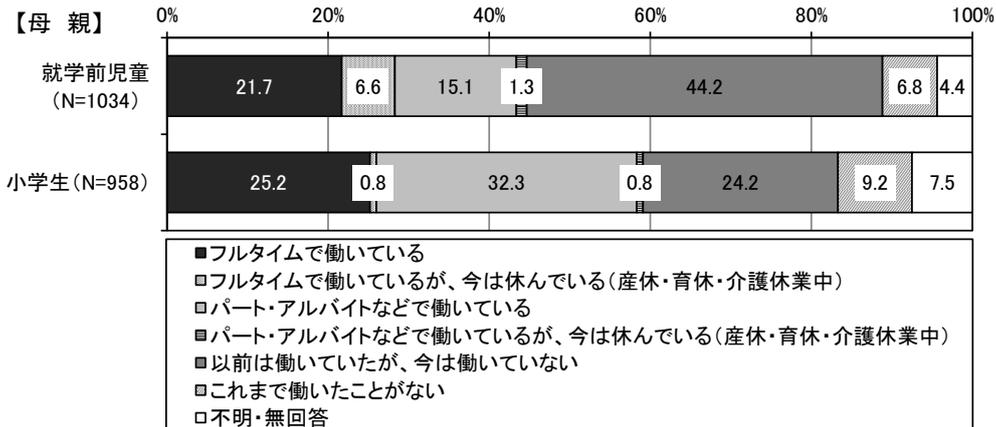
母親の就労状況について、就学前児童では「以前は働いていたが、今は働いていない」が 44.2%、小学生では「パート・アルバイトなどで働いている」が 32.3%と最も高くなっています。

前回の調査においては、就学前児童では「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 53.8%、小学生では「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が 35.9%と最も高くなっています。

※フルタイム…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労

※パート・アルバイト…フルタイム以外の就労

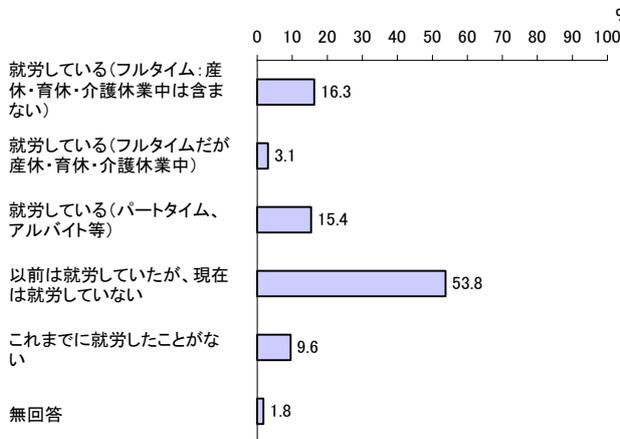
●今回



●前回

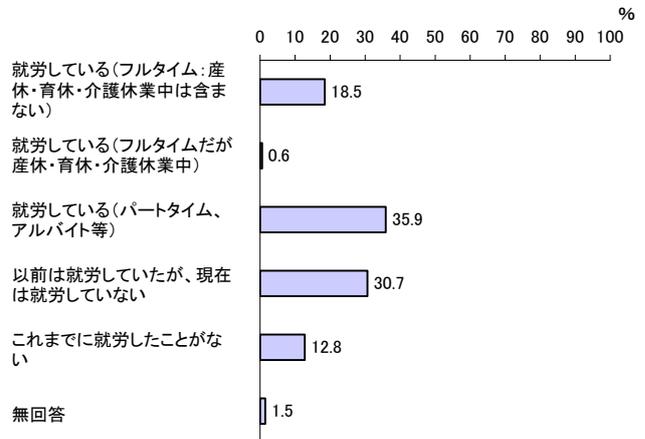
【就学前児童】

N = 827



【小学生】

N = 805



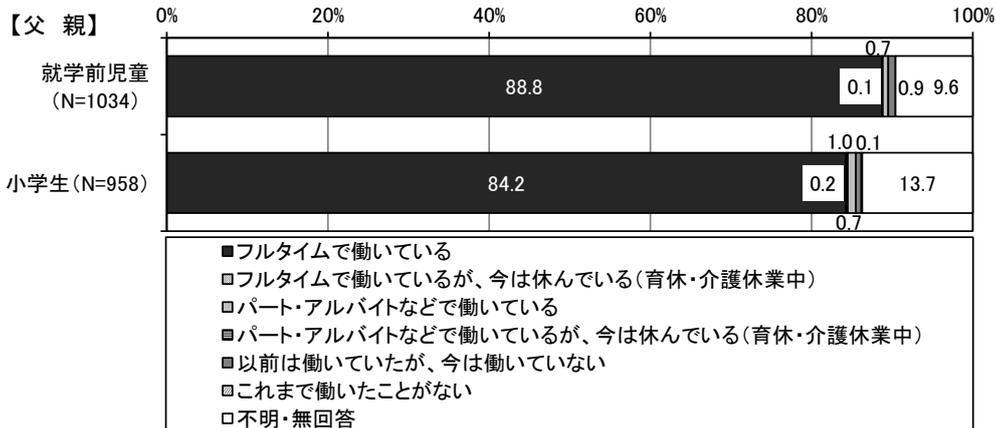
(12) 父親の就労状況〈単数回答〉

〔今回：就学前児童…問 13、小学生…問 10、前回：就学前児童・小学生…問 9(2)〕

父親の就労状況について、就学前児童、小学生ともに「フルタイムで働いている」が最も高く、それぞれ88.8%、84.2%となっています。

前回の調査においては、就学前児童、小学生ともに「就労している（フルタイム：育休・介護休業中は含まない）」が最も高く、それぞれ95.6%、95.3%となっています。

●今回

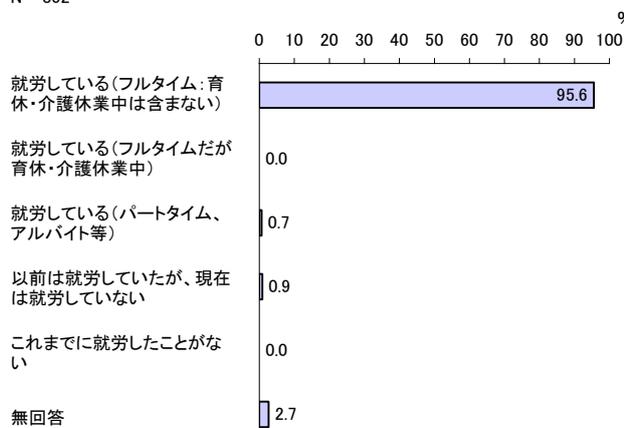


父親の就労状況	就学前児童 (%)	小学生 (%)
フルタイムで働いている	88.8	84.2
フルタイムで働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中)	0.1	0.2
パート・アルバイトなどで働いている	0.7	1.0
パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中)	0.0	0.0
以前は働いていたが、今は働いていない	0.9	0.7
これまで働いたことがない	0.0	0.1

●前回

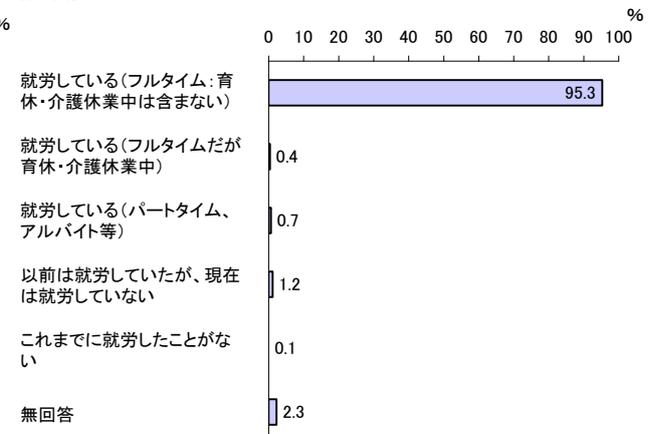
【就学前児童】

N = 802



【小学生】

N = 749



●フルタイムで働いている保護者の状況

[今回: 就学前児童…問 12-2、小学生…問 9-2/母親]、[今回: 就学前児童…問 13-2、小学生…問 10-2/父親]

[前回: 就学前児童・小学生…問 9(1)(2)]

出発時間においては、母親では就学前児童については「7時～8時」、小学生については「8時～9時」が最も高くなっています。父親では就学前児童、小学生ともに「7時～8時」が最も高くなっています。

前回の調査においては、母親では就学前児童、小学生ともに「8時～9時前」、父親では就学前児童、小学生ともに「7時～8時前」が最も高くなっています。

①出発時間・フルタイム〈数量回答〉

●今回

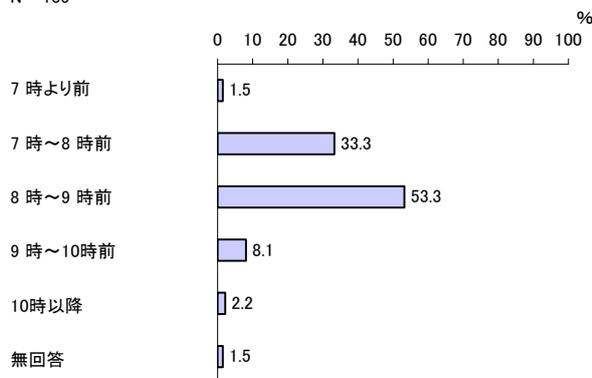
【母親】 出発時間	就学前児童 (N=224)		小学生 (N=241)	
	件数	%	件数	%
6時より前	1	0.4	2	0.8
6時～7時	6	2.7	5	2.1
7時～8時	110	49.1	62	25.7
8時～9時	86	38.4	114	47.3
9時～10時	9	4.0	22	9.1
10時～11時	1	0.4	1	0.4
11時以降	4	1.8	4	1.7
不明・無回答	7	3.1	31	12.9

【父親】 出発時間	就学前児童 (N=918)		小学生 (N=807)	
	件数	%	件数	%
6時より前	31	3.4	22	2.7
6時～7時	140	15.3	134	16.6
7時～8時	380	41.4	361	44.7
8時～9時	250	27.2	199	24.7
9時～10時	40	4.4	22	2.7
10時～11時	15	1.6	5	0.6
11時以降	18	2.0	22	2.7
不明・無回答	44	4.8	42	5.2

●前回

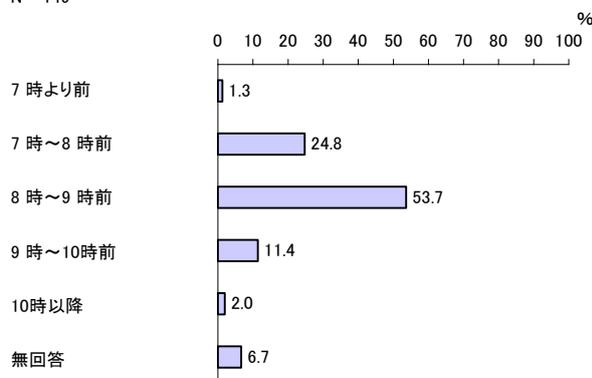
【母親：就学前児童】

N = 135



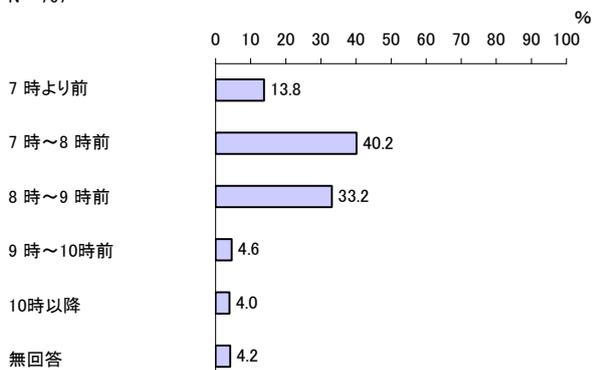
【母親：小学生】

N = 149



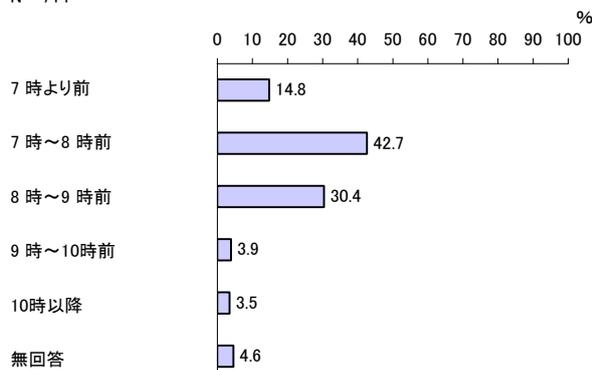
【父親：就学前児童】

N = 767



【父親：小学生】

N = 714



[今回:就学前児童…問 12-2、小学生…問 9-2/母親]、[今回:就学前児童…問 13-2、小学生…問 10-2/父親]

[前回:就学前児童・小学生…問 9(1)(2)]

帰宅時間においては、母親では就学前児童、小学生ともに「18 時～19 時」、父親では就学前児童、小学生ともに「22 時以降」が最も高くなっています。

前回の調査においては、母親では就学前児童、小学生ともに「18 時～19 時前」、父親では就学前児童、小学生ともに「18 時より前」が最も高くなっています。

②帰宅時間・フルタイム〈数量回答〉

●今回

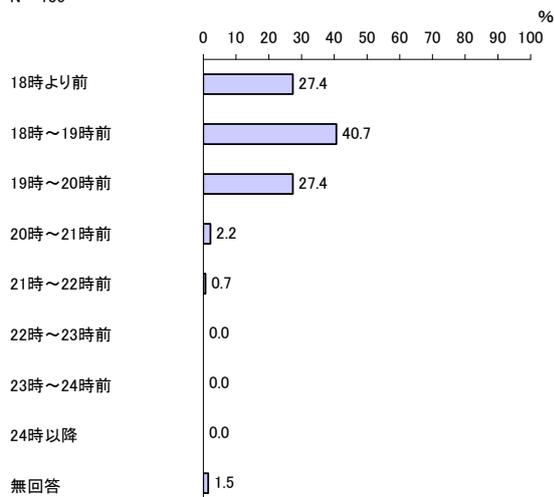
【母親】 帰宅時間	就学前児童 (N=224)		小学生 (N=241)	
	件数	%	件数	%
15時より前	1	0.4	12	5.0
15時～16時	2	0.9	6	2.5
16時～17時	3	1.3	10	4.1
17時～18時	31	13.8	39	16.2
18時～19時	105	46.9	73	30.3
19時～20時	62	27.7	53	22.0
20時～21時	10	4.5	8	3.3
21時～22時	1	0.4	5	2.1
22時以降	2	0.9	4	1.7
不明・無回答	7	3.1	31	12.9

【父親】 帰宅時間	就学前児童 (N=918)		小学生 (N=807)	
	件数	%	件数	%
15時より前	27	2.9	16	2.0
15時～16時	4	0.4	2	0.2
16時～17時	4	0.4	1	0.1
17時～18時	10	1.1	9	1.1
18時～19時	66	7.2	49	6.1
19時～20時	147	16.0	119	14.7
20時～21時	202	22.0	161	20.0
21時～22時	159	17.3	165	20.4
22時以降	253	27.6	236	29.2
不明・無回答	46	5.0	49	6.1

●前回

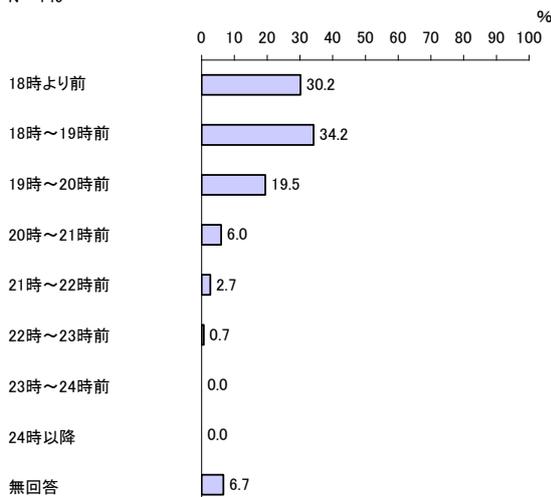
【母親：就学前児童】

N = 135



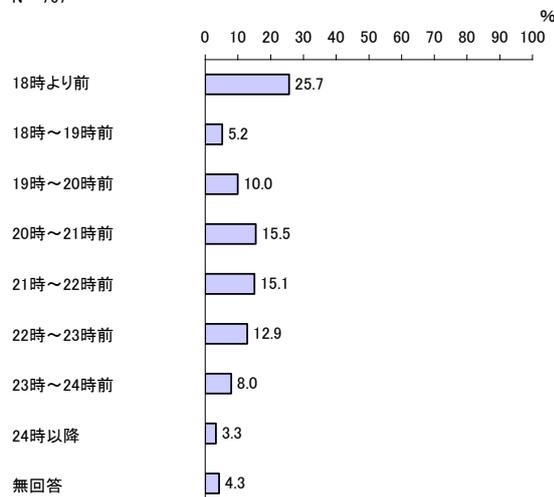
【母親：小学生】

N = 149



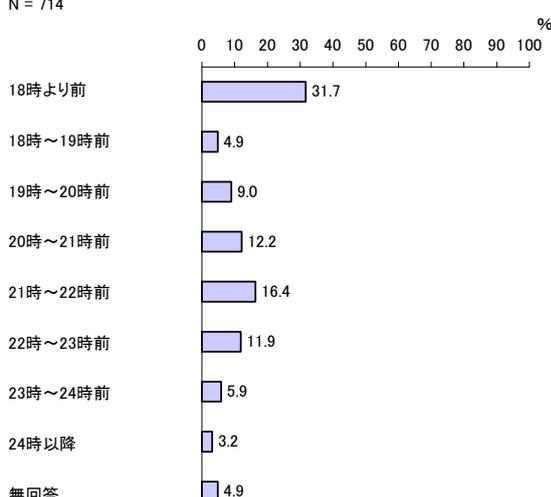
【父親：就学前児童】

N = 767



【父親：小学生】

N = 714



●パート・アルバイトなどで働いている保護者の状況

[今回:就学前児童…問 12-2、小学生…問 9-2/母親]、[今回:就学前児童…問 13-2、小学生…問 10-2/父親]

[前回:就学前児童・小学生…問 9(1)(2)]

出発時間においては、母親では就学前児童、小学生ともに「8時～9時」が最も高くなっています。前回の調査においては、母親では就学前児童、小学生ともに「8時～9時前」が最も高くなっています。

①出発時間・パート・アルバイトなど〈数量回答〉

●今回

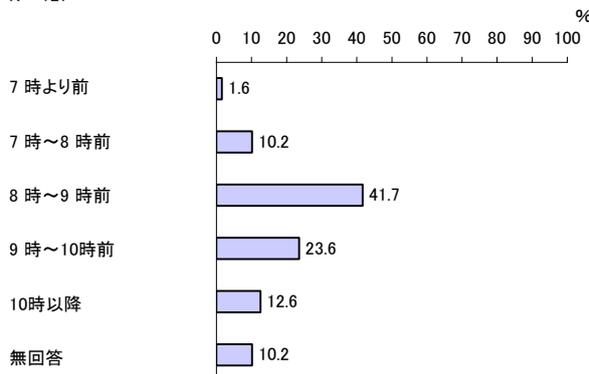
【母親】 出発時間	就学前児童 (N=156)		小学生 (N=309)	
	件数	%	件数	%
6時より前	0	0.0	3	1.0
6時～7時	0	0.0	0	0.0
7時～8時	22	14.1	29	9.4
8時～9時	70	44.9	145	46.9
9時～10時	31	19.9	75	24.3
10時～11時	8	5.1	19	6.1
11時以降	12	7.7	18	5.8
不明・無回答	13	8.3	20	6.5

【父親】 出発時間	就学前児童 (N=7)		小学生 (N=10)	
	件数	%	件数	%
6時より前	1	14.3	0	0.0
6時～7時	0	0.0	0	0.0
7時～8時	1	14.3	2	20.0
8時～9時	2	28.6	3	30.0
9時～10時	1	14.3	2	20.0
10時～11時	0	0.0	0	0.0
11時以降	1	14.3	3	30.0
不明・無回答	1	14.3	0	0.0

●前回

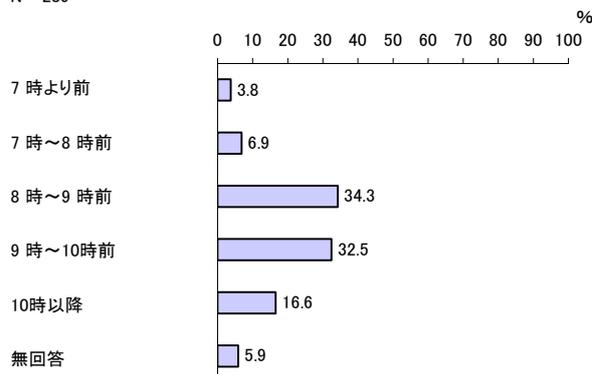
【母親：就学前児童】

N = 127



【母親：小学生】

N = 289



【父親：就学前児童】

「9時～10時前」が3件、「10時以降」が2件、「8時～9時前」が1件

【父親：小学生】

「7時～8時前」が2件、「8時～9時前」「10時以降」がともに1件

[今回:就学前児童…問 12-2、小学生…問 9-2/母親]、[今回:就学前児童…問 13-2、小学生…問 10-2/父親]

[前回:就学前児童・小学生…問 9(1)(2)]

帰宅時間においては、母親では就学前児童、小学生ともに「15時より前」が最も高くなっています。前回の調査においては、母親では就学前児童、小学生ともに「15時より前」が最も高くなっています。

②帰宅時間・パート・アルバイトなど〈数量回答〉

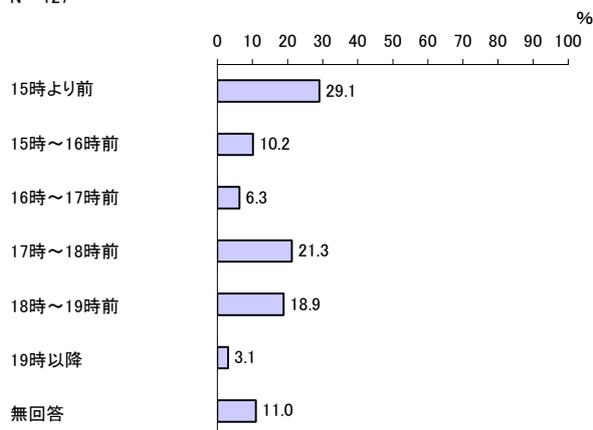
●今回

【母親】 帰宅時間	就学前児童 (N=156)		小学生 (N=309)		【父親】 帰宅時間	就学前児童 (N=7)		小学生 (N=10)	
	件数	%	件数	%		件数	%	件数	%
15時より前	38	24.4	88	28.5	15時より前	2	28.6	2	20.0
15時～16時	8	5.1	57	18.4	15時～16時	0	0.0	0	0.0
16時～17時	21	13.5	41	13.3	16時～17時	0	0.0	0	0.0
17時～18時	35	22.4	60	19.4	17時～18時	0	0.0	1	10.0
18時～19時	30	19.2	32	10.4	18時～19時	0	0.0	2	20.0
19時～20時	6	3.8	6	1.9	19時～20時	1	14.3	0	0.0
20時～21時	2	1.3	2	0.6	20時～21時	1	14.3	2	20.0
21時～22時	0	0.0	1	0.3	21時～22時	0	0.0	0	0.0
22時以降	3	1.9	2	0.6	22時以降	2	28.6	3	30.0
不明・無回答	13	8.3	20	6.5	不明・無回答	1	14.3	0	0.0

●前回

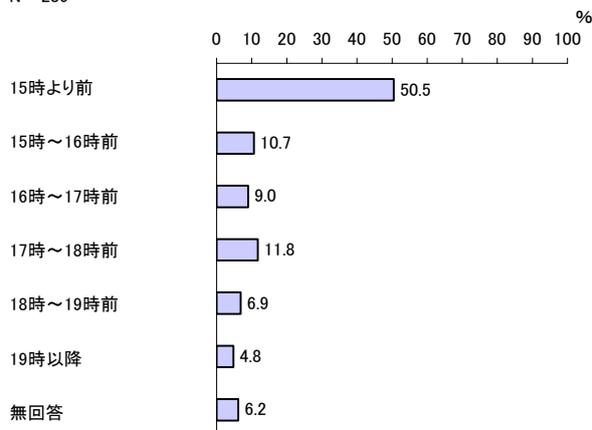
【母親：就学前児童】

N = 127



【母親：小学生】

N = 289



【父親：就学前児童】

「19時以降」が5件、「15時より前」が1件

【父親：小学生】

「19時以降」が2件、「15時より前」「17時～18時前」がともに1件

(11) (12) で「パート・アルバイトなどで働いている」または「パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）」を選んだ方

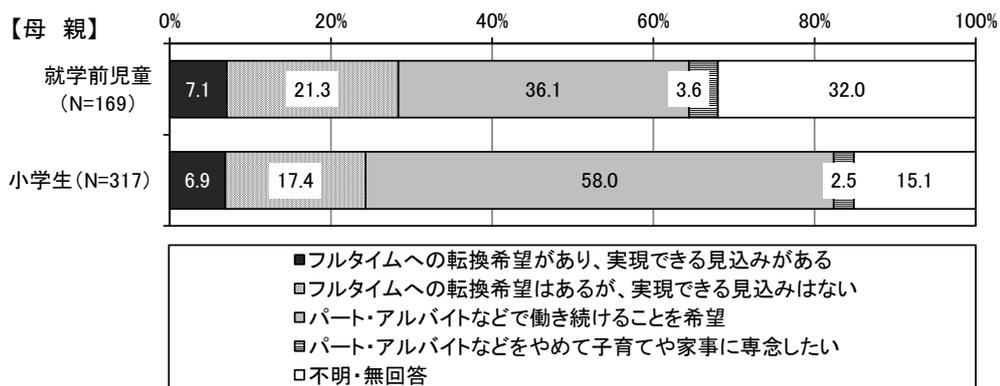
(13) パート・アルバイトなどで働いている方のフルタイムへの転換希望〈単数回答〉〔今

回:就学前児童…問 14、小学生…問 11、前回:就学前児童・小学生…問 9(1)(2)〕

パート・アルバイトなどで働いている方のフルタイムへの転換希望について、母親では就学前児童、小学生ともに「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が最も高く、それぞれ 36.1%、58.0% となっています。

前回の調査においては、母親では就学前児童、小学生ともに「希望はない」が最も高く、それぞれ 40.9%、51.9% となっています。

●今回

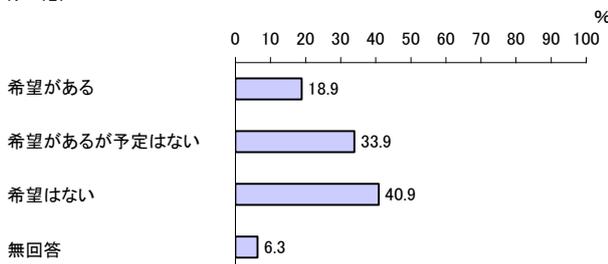


	就学前児童 (N=7)		小学生 (N=10)	
	件数	%	件数	%
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	0	0.0	4	40.0
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	3	42.9	3	30.0
パート・アルバイトなどで働き続けることを希望	4	57.1	3	30.0
パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0

●前回

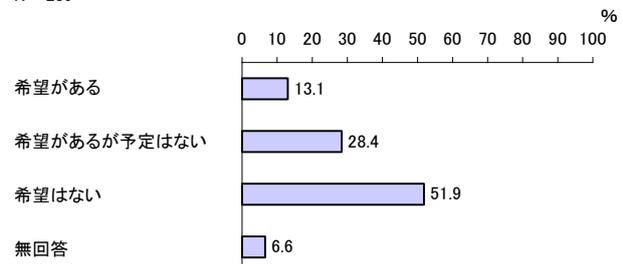
【母親：就学前児童】

N = 127



【母親：小学生】

N = 289



【父親：就学前児童】

「希望がある」が 4 件、「希望があるが予定はない」「希望はない」がともに 1 件

【父親：小学生】

「希望がある」が 3 件、「希望はない」が 1 件

(11) で「以前は働いていたが、今は働いていない」または「これまで働いたことがない」を選んだ方

(14) 現在、働いていない方の就労希望〈単数回答〉

〔今回:就学前児童…問 15、小学生…問 12、前回:就学前児童…問 9-1、9-2、小学生…問 9-4、9-2〕

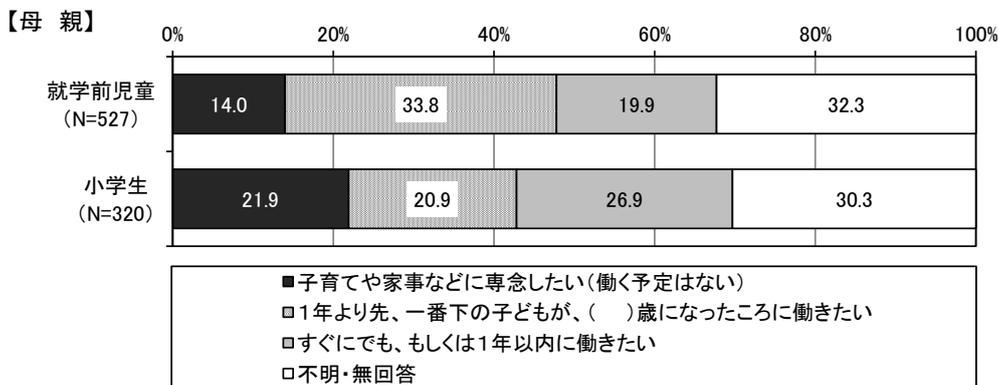
現在働いていない方の就労希望についてみると、就学前児童では「1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに働きたい」が33.8%となっていて、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が19.9%となっています。小学生では「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が26.9%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が21.9%となっています。

また、一番下の子どもが何歳になれば働きたいかについては、就学前児童、小学生ともに「6歳以上」が最も高くなっています。

前回の調査においては、就学前児童、小学生ともに「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」が最も高く、それぞれ69.5%、48.3%となっています。

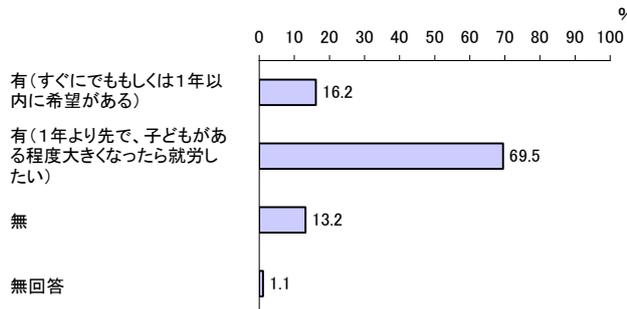
就労したいときの子どもの年齢においては、就学前児童、小学生ともに「6~8歳」が最も高く、それぞれ46.4%、34.3%となっています。

●今回

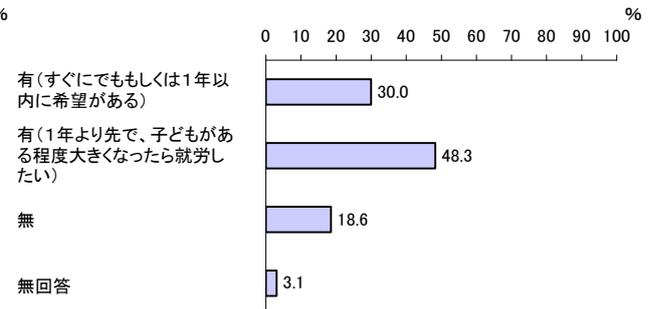


●前回

【就学前児童】
N = 524



【小学生】
N = 350



①一番下の子どもが何歳になれば働きたいか〈数量回答〉

《「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに働きたい」を選んだ方》

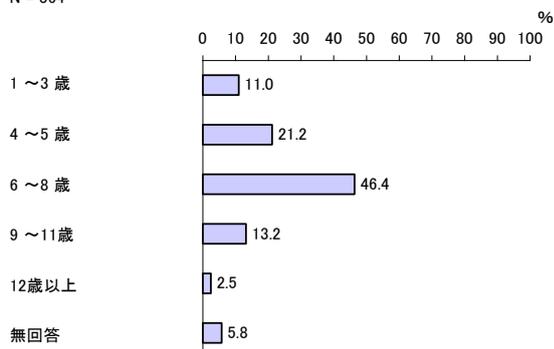
●今回

【母親】 就労したい時の 末子の年齢	就学前児童 (N=178)		小学生児童 (N=67)	
	件数	%	件数	%
1歳	3	1.7	0	0.0
2歳	4	2.2	0	0.0
3歳	32	18.0	1	1.5
4歳	37	20.8	5	7.5
5歳	10	5.6	3	4.5
6歳以上	85	47.8	50	74.6
不明・無回答	7	3.9	8	11.9

●前回

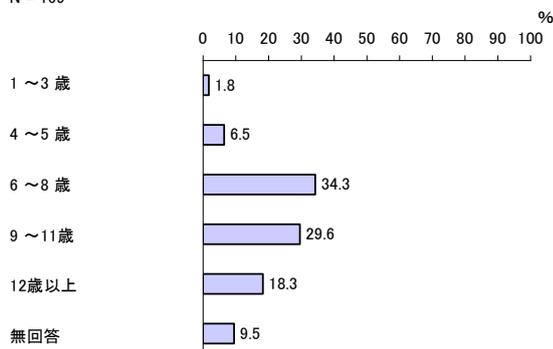
【就学前児童】

N = 364



【小学生】

N = 169

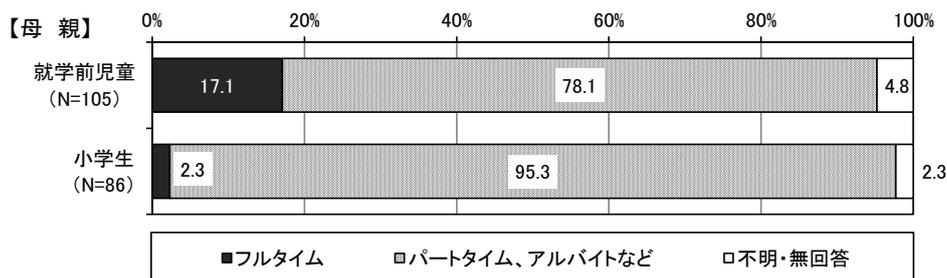


『すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい』方の希望する働き方については、就学前児童、小学生ともに「パートタイム、アルバイトなど」が最も高く、それぞれ78.1%、95.3%となっています。

前回の調査においては、就学前児童、小学生ともに「パートタイム、アルバイト等による就労」が最も高く、それぞれ84.4%、93.1%となっています。

②希望する働き方〈単数回答〉《「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」を選んだ方》

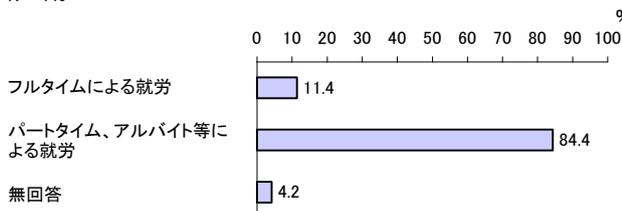
●今回



●前回

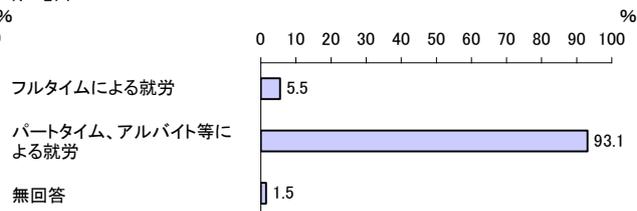
【就学前児童】

N = 449



【小学生】

N = 274



パートタイム、アルバイトなどを選んだ方の、希望する1週当たりの就労日数については、就学前児童、小学生ともに「3日」が最も高くなっています。

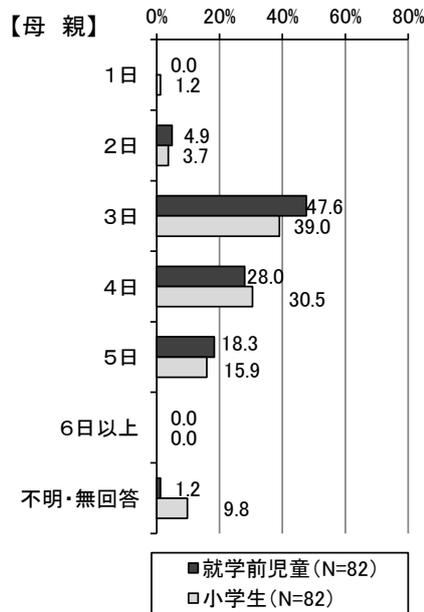
前回の調査においては、就学前児童、小学生ともに「3日」が最も高くなっています。

③パートタイム、アルバイトなどで希望する働き方〈数量回答〉

《②で「パートタイム、アルバイトなど」を選んだ方》

■希望する1週当たりの就労日数

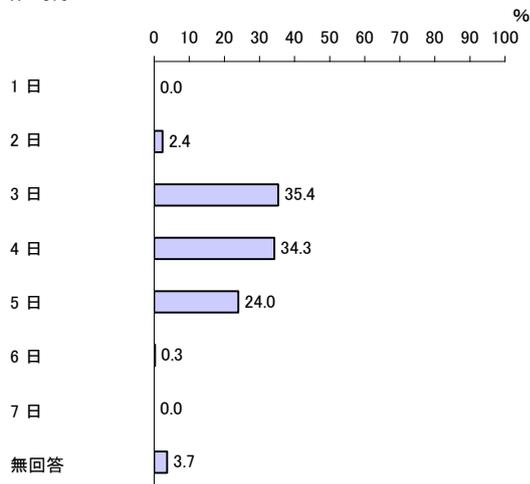
●今回



●前回

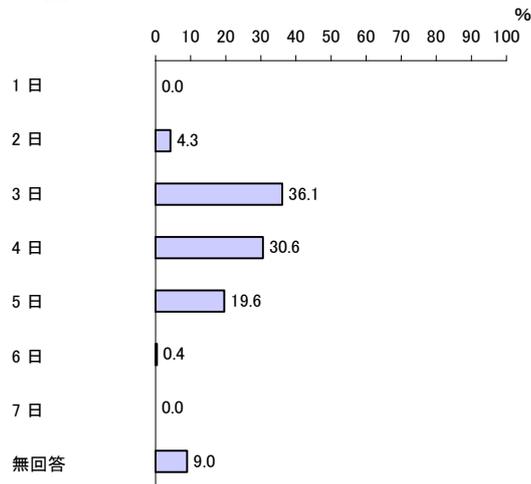
【就学前児童】

N = 379



【小学生】

N = 255

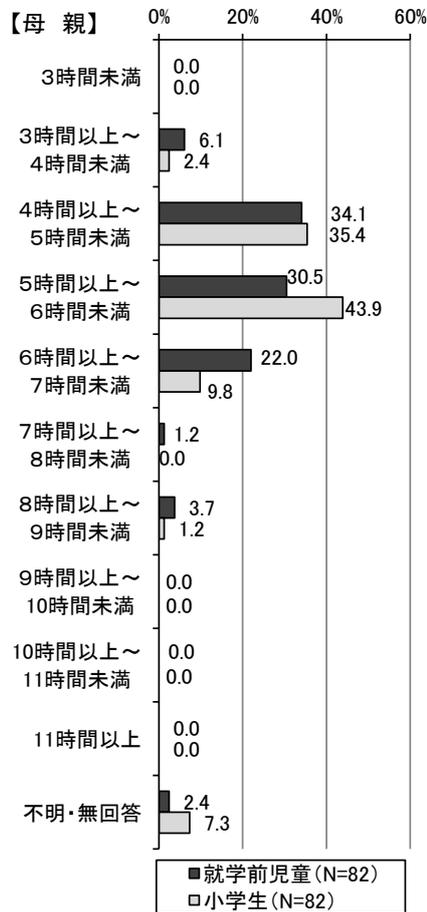


希望する1日当たりの就労時間においては、就学前児童では「4時間以上～5時間未満」が最も高く、小学生では「5時間以上～6時間未満」が最も高くなっています。

前回の調査においては、就学前児童、小学生ともに「4～6時間未満」が最も高くなっています。

■希望する1日当たりの就労時間

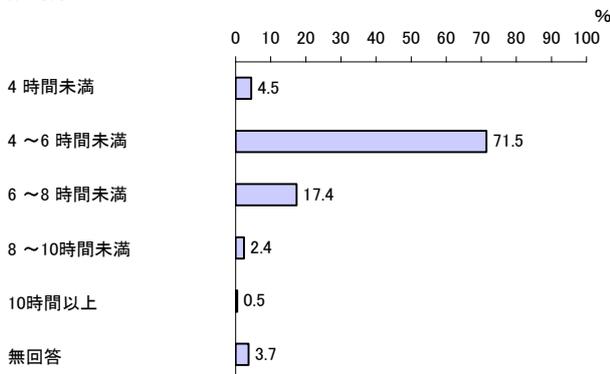
●今回



●前回

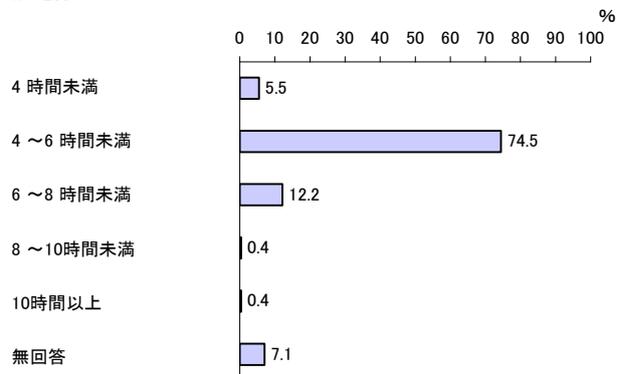
【就学前児童】

N = 379



【小学生】

N = 255



2 平日に定期的にご利用している施設やサービスについて

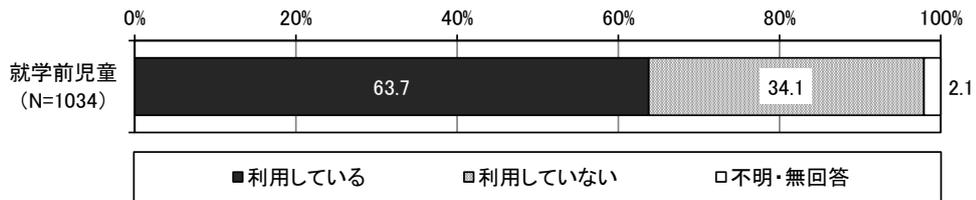
(1) 平日に定期的にご利用している施設やサービスの有無〈単数回答〉

〔今回:就学前児童…問 16、前回:就学前児童…問 11〕

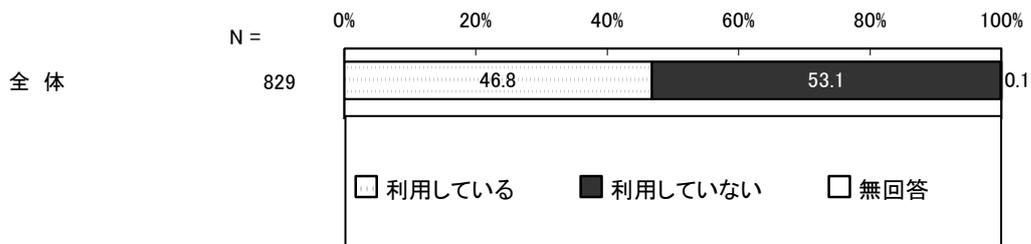
平日に定期的にご利用している施設やサービスの有無についてみると、「ご利用している」が63.7%となっています。

前回の調査においては、「ご利用していない」が53.1%となっています。

●今回



●前回



(1)で「利用していない」を選んだ方

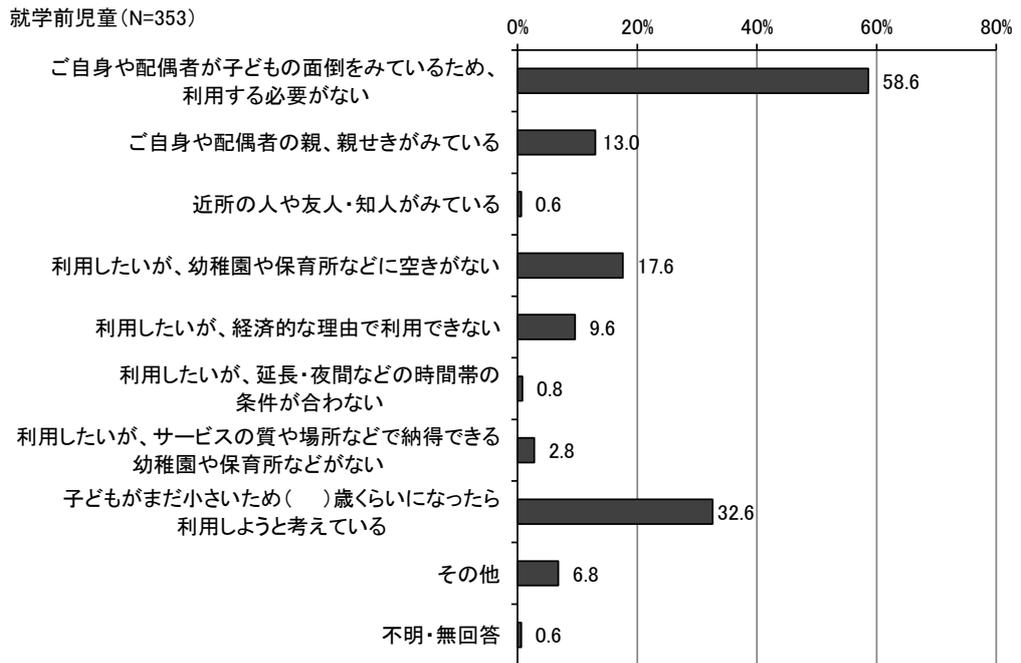
(2) 施設やサービスを利用していない理由〈複数回答〉

〔今回:就学前児童…問 16-1、前回:就学前児童…11-5〕

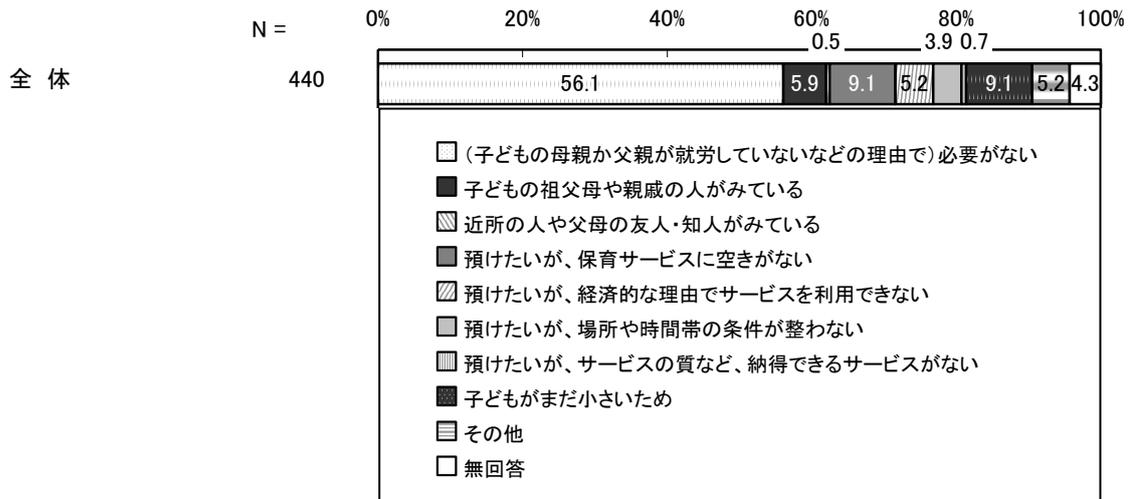
施設やサービスを利用していない理由について、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が 58.6%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」が 32.6%となっています。

前回の調査においては、「(子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 必要がない」が最も高く、56.1%となっています。

●今回



●前回



(1)で「利用している」を選んだ方

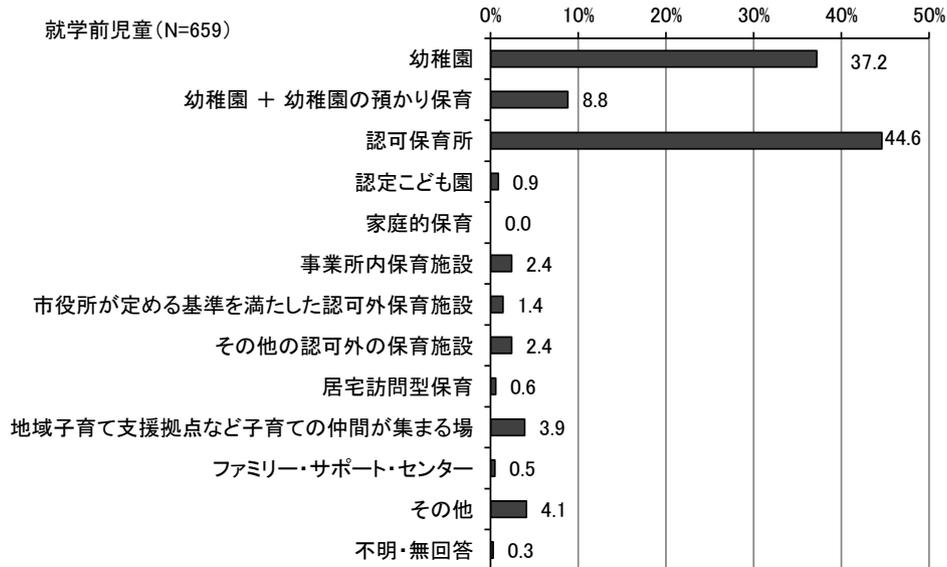
(3) 平日に定期的に利用している施設やサービス〈複数回答〉

[今回:就学前児童…問 16-2、前回:就学前児童…問 11-1]

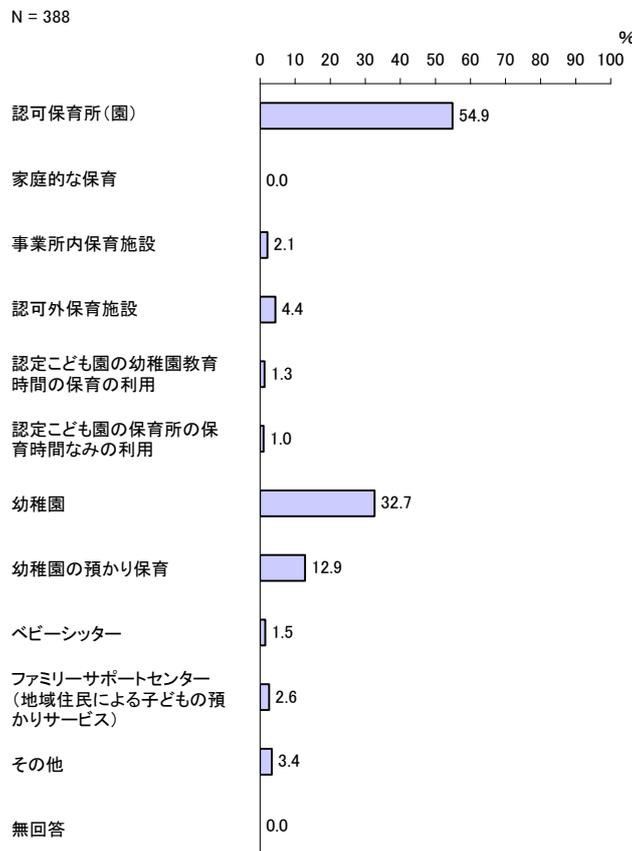
平日に定期的に利用している施設やサービスについて、「認可保育所」が44.6%と最も高く、次いで「幼稚園」が37.2%となっています。

前回の調査においては、「認可保育所(園)」が54.9%と最も高く、次いで「幼稚園」が32.7%となっています。

●今回



●前回



(1)で「利用している」を選んだ方

(4) 利用している施設やサービスの現在の状況〈数量回答〉

[今回:就学前児童…問 16-3、前回:就学前児童…問 11-2]

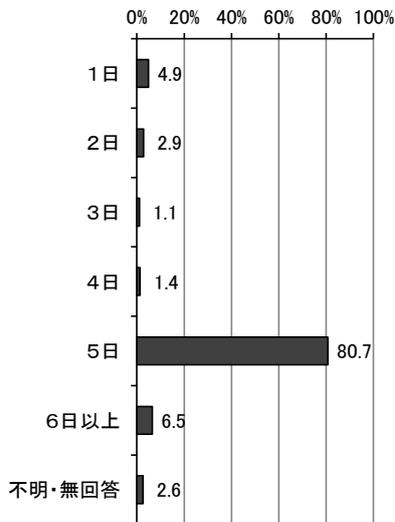
利用している施設やサービスの現在の状況についてみると、1週当たりの利用日数においては、現在では「5日」が80.7%と最も高くなっています。また、1日当たりの利用時間では、「5時間以上～6時間未満」が26.1%と最も高くなっています。

前回の調査においては、1週当たりの利用日数では「5日」が73.9%と最も高くなっています。また、1日当たりの利用時間では「8～10時間未満」が26.3%と最も高くなっています。

① 1週当たりの利用日数〈数量回答〉

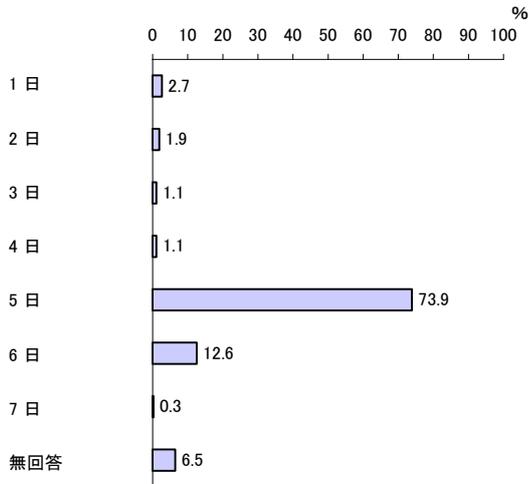
●今回

就学前児童(N=659)



●前回

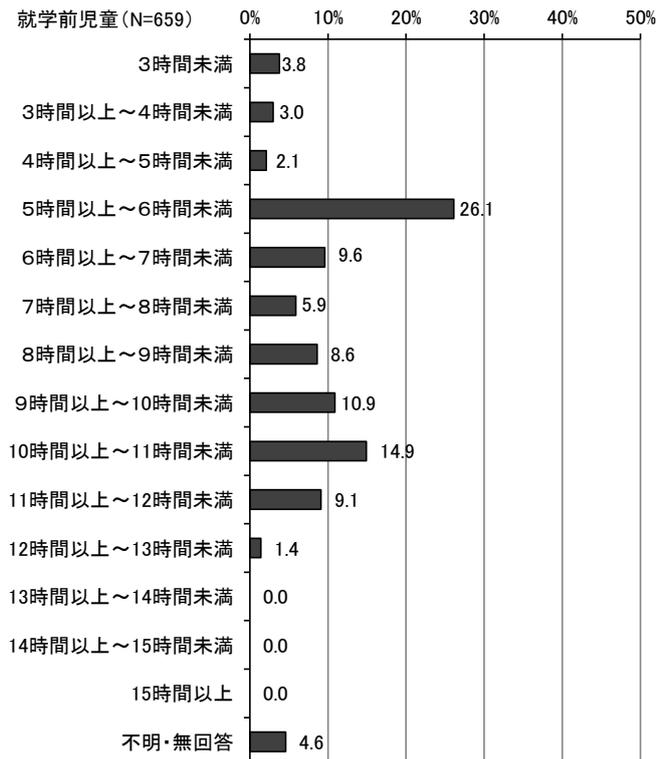
N = 372



② 1日当たりの利用時間〈数量回答〉

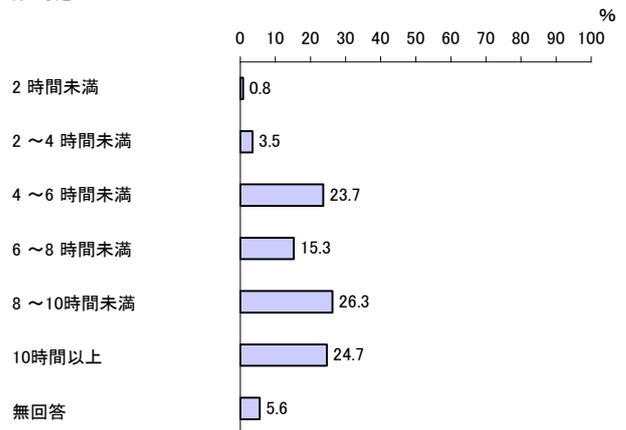
●今回

就学前児童(N=659)



●前回

N = 372



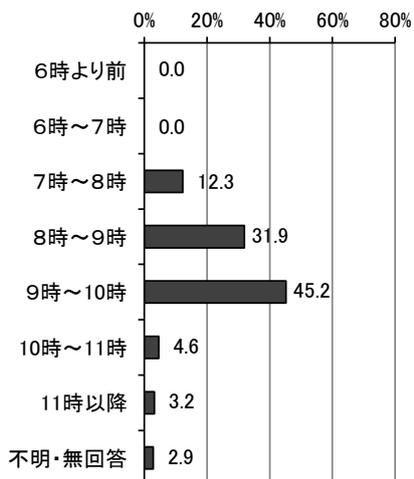
利用開始時間では「9時～10時」が45.2%と最も高くなっています。また、終了時間では「15時より前」が36.9%と最も高くなっています。

前回の調査においては、利用開始時間では「9時～10時前」が41.1%と最も高くなっています。また、終了時間では「15時より前」が30.9%と最も高くなっています。

③利用開始時間〈数量回答〉

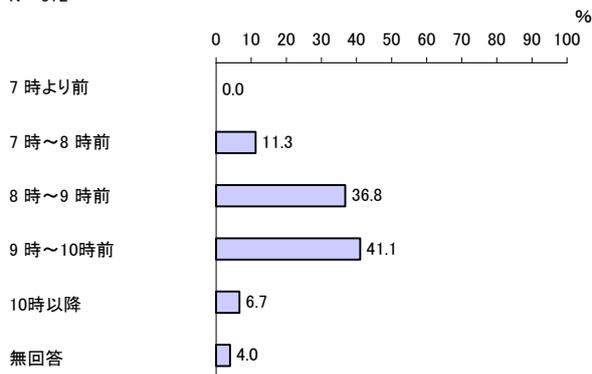
●今回

就学前児童(N=659)



●前回

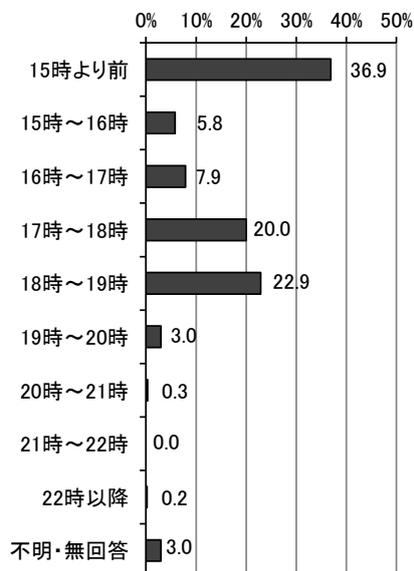
N = 372



④利用終了時間〈数量回答〉

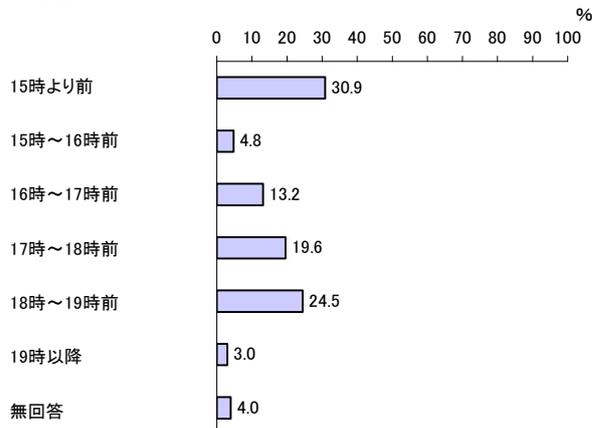
●今回

就学前児童(N=659)



●前回

N = 372



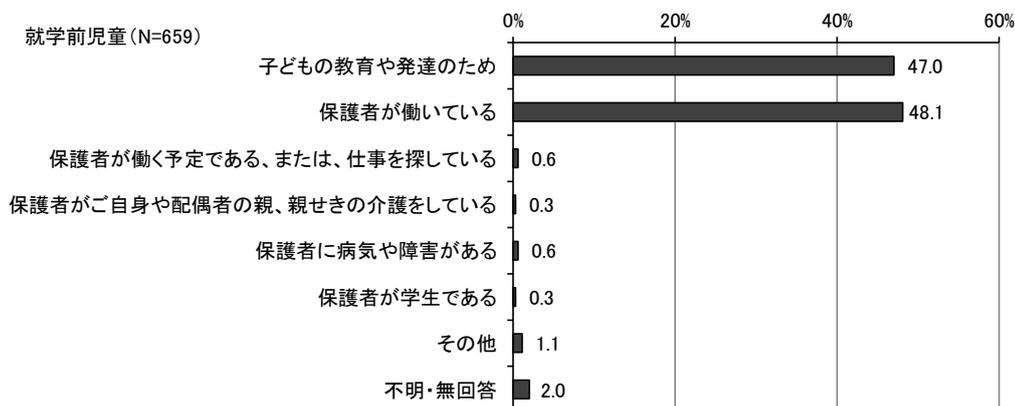
(1)で「利用している」を選んだ方

(5) 利用している理由〈単数回答〉〔今回:就学前児童…問 16-5、前回:就学前児童…問 11-3〕

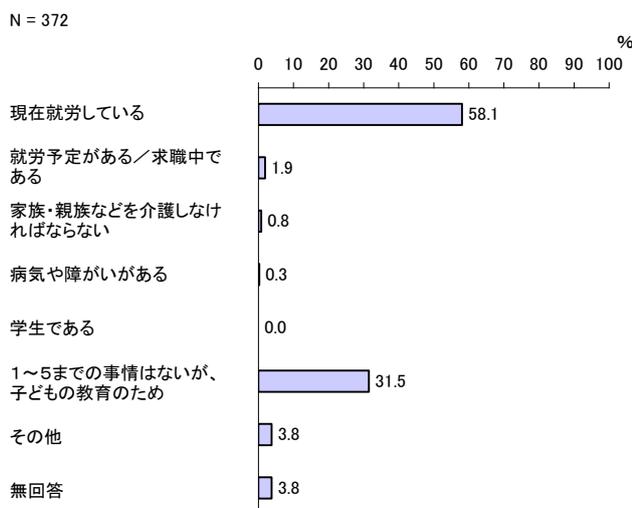
利用している理由について、「保護者が働いている」が48.1%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が47.0%となっています。

前回の調査においては、「現在就労している」が58.1%と最も高く、次いで「1～5までの事情はないが、子どもの教育のため」が31.5%となっています。

●今回



●前回

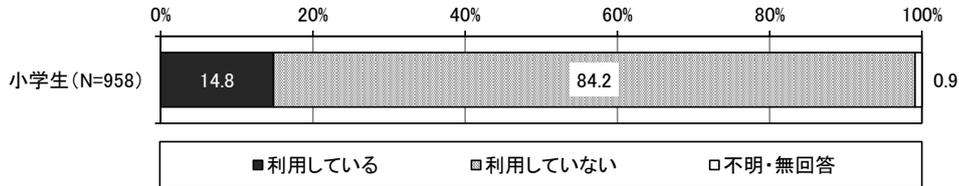


3 学童保育の利用について

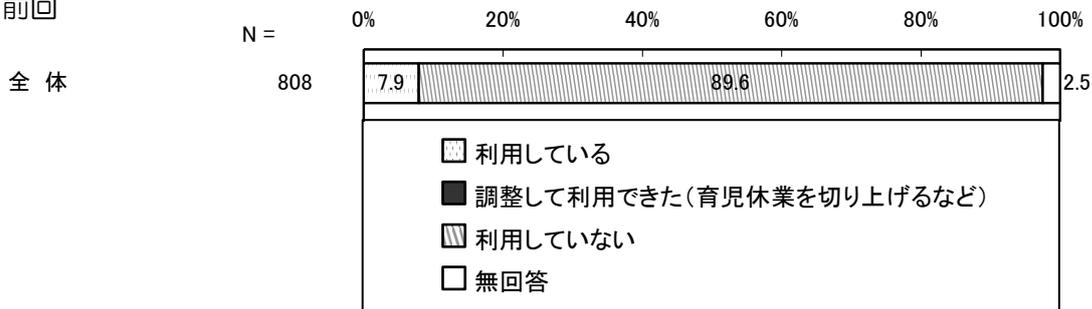
(1) 学童保育の利用状況〈単数回答〉 [今回:小学生…問 13、前回:小学生…問 10]

学童保育の利用状況について、「利用していない」が84.2%となっています。
 前回の調査においては、「利用していない」が89.6%となっています。

●今回



●前回



(1) で「利用している」を選んだ方

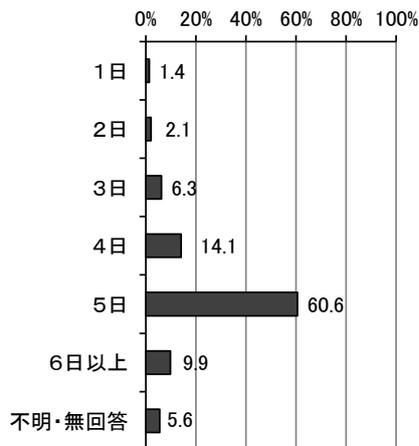
(2) 学童保育の利用日数〈数量回答〉 [今回:小学生…問 14、前回:小学生…問 10-1]

1週当たりの利用日数について、「5日」が60.6%と最も高くなっています。
 前回の調査においては、「5日以上」が85.9%と最も高くなっています。

① 1週当たりの利用日数〈数量回答〉

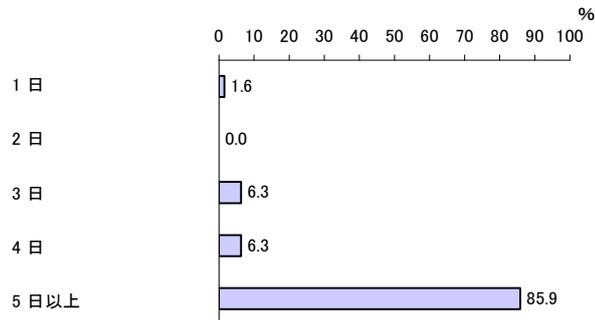
●今回

小学生(N=142)



●前回

N = 64

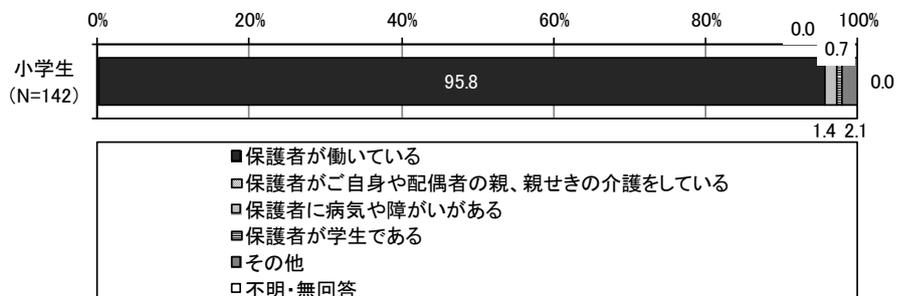


(1)で「利用している」を選んだ方

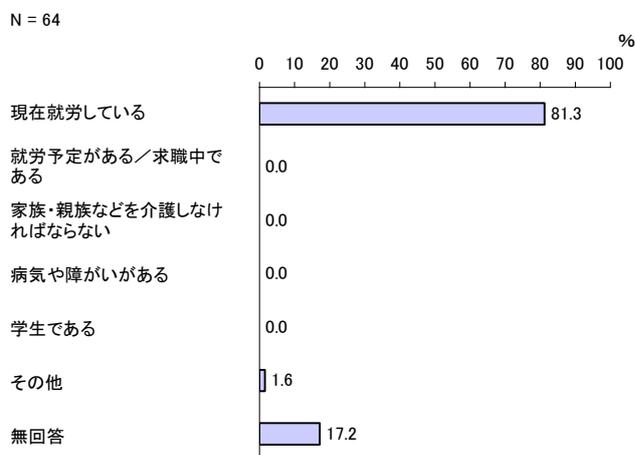
(3) 利用している理由〈単数回答〉〔今回:小学生…問 14-1、前回:小学生…問 10-1〕

利用している理由について、「保護者が働いている」が95.8%と最も高くなっています。
前回の調査においては、「現在就労している」が81.3%と最も高くなっています。

●今回



●前回



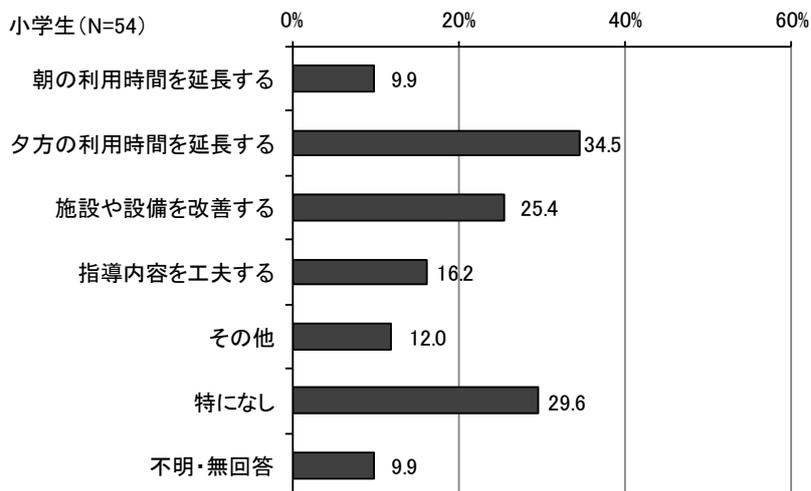
(1)で「利用している」を選んだ方

(4) 現在通っている学童保育への希望〈複数回答〉〔今回:小学生…問 14-4、前回:小学生…問 10-3〕

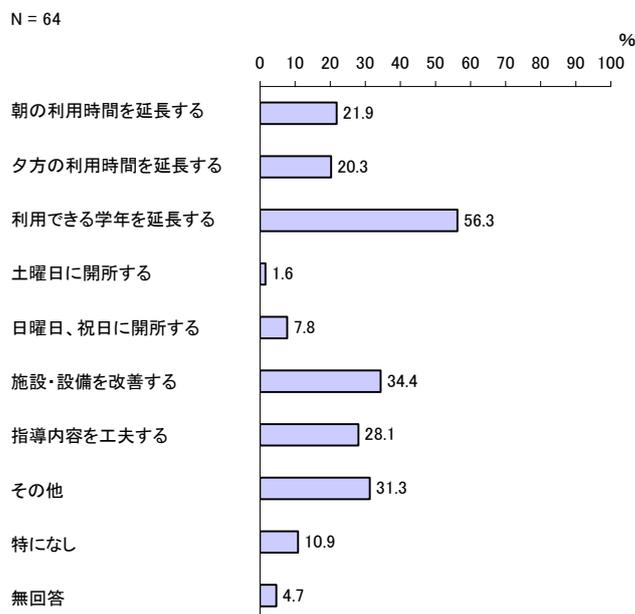
現在通っている学童保育への希望について、「夕方の利用時間を延長する」が34.5%と最も高く、次いで「特になし」が29.6%となっています。

前回の調査においては、「利用できる学年を延長する」が56.3%と最も高く、次いで「施設・設備を改善する」が34.4%となっています。

●今回



●前回



(1)で「利用している」を選んだ方

(5) 小学4年生以降の希望する放課後の過ごし方〈複数回答〉

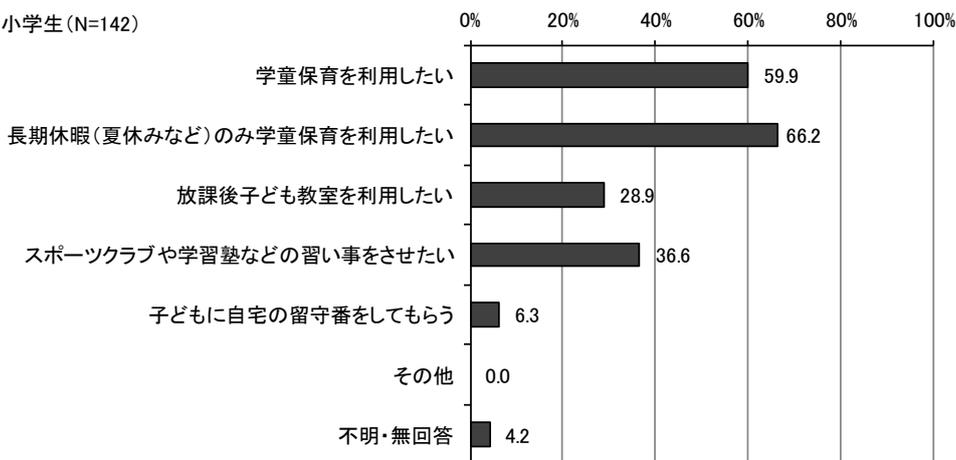
[今回:小学生…問 14-5、前回:小学生…問 10-8]

小学4年生以降の希望する放課後の過ごし方について、「長期休暇（夏休みなど）のみ学童保育を利用したい」が66.2%と最も高く、次いで「学童保育を利用したい」が59.9%となっています。利用を希望する学年については、「6年生」が最も高くなっています。

前回の調査においては、「クラブ活動など習い事をさせたい」が52.1%と最も高く、次いで「放課後子ども教室を利用したい」が33.7%となっています。利用を希望する学年については、「6年生」が最も高くなっています。

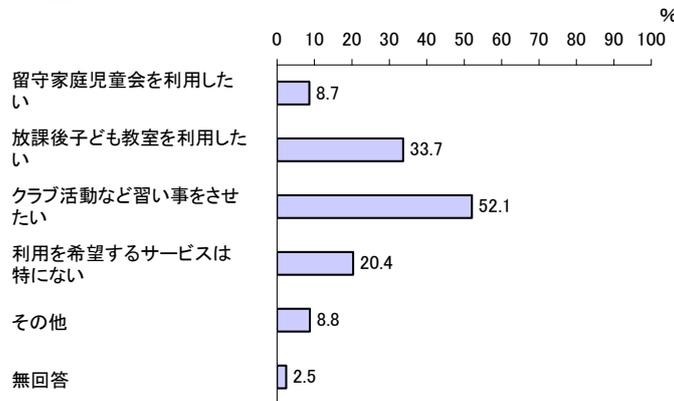
●今回

小学生(N=142)



●前回

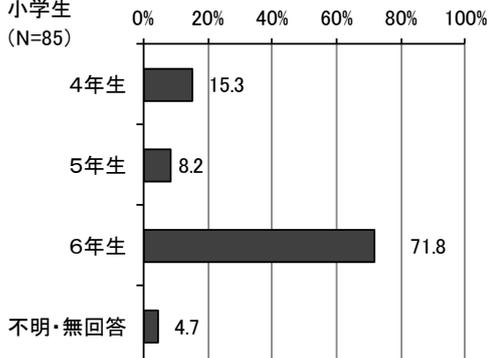
N = 808



①学童保育（留守家庭児童会）を希望する学年〈数量回答〉

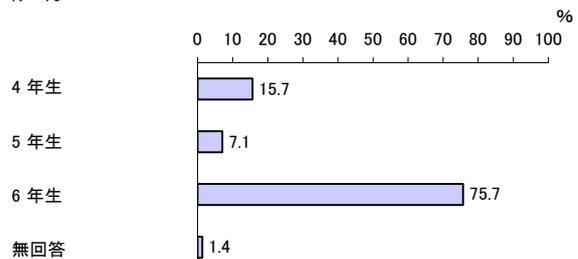
●今回

小学生(N=85)



●前回

N = 70



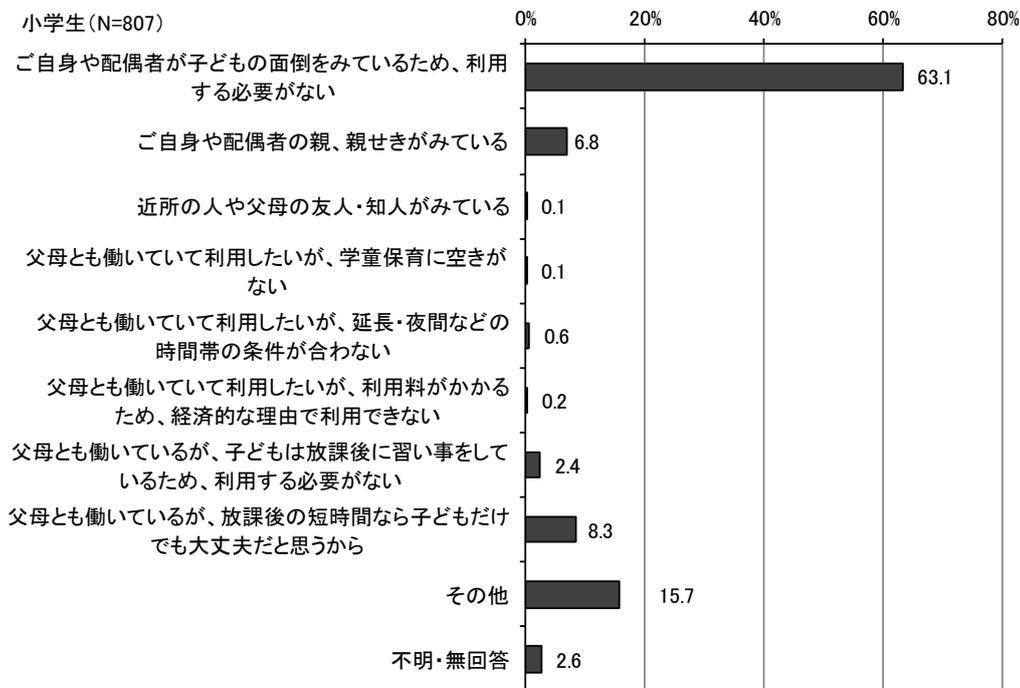
(1)で「利用していない」を選んだ方

(6) 利用していない理由〈単数回答〉〔今回:小学生…問 15、前回:小学生…問 10-4〕

学童保育を利用していない理由について、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が63.1%と最も高くなっています。

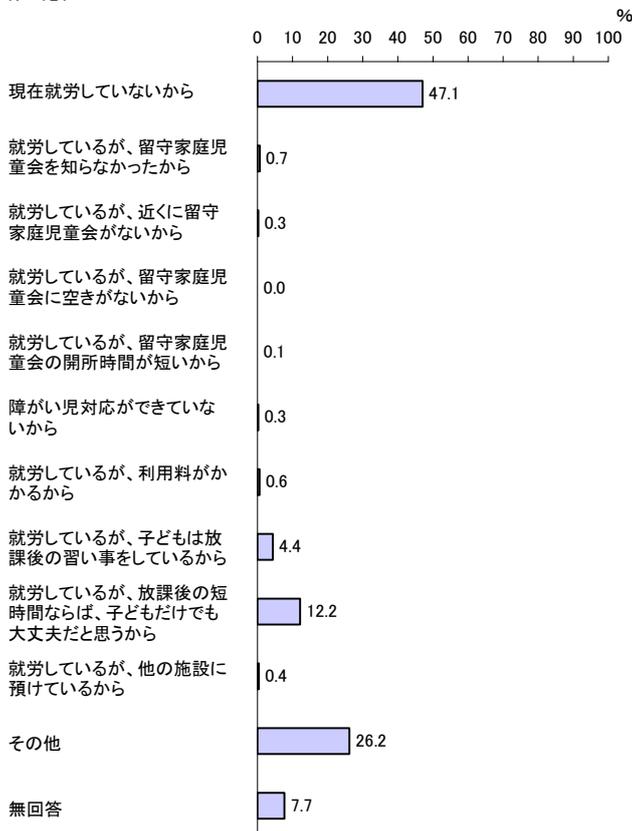
前回の調査においては、「現在就労していないから」が47.1%と最も高くなっています。

●今回



●前回

N = 724

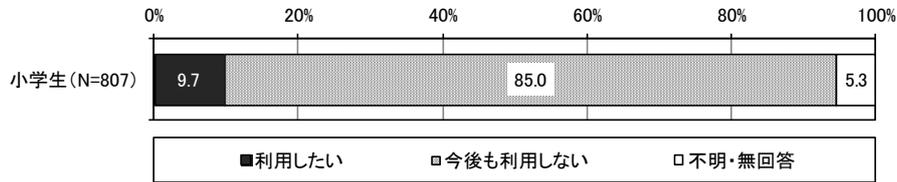


(1) で「利用していない」を選んだ方

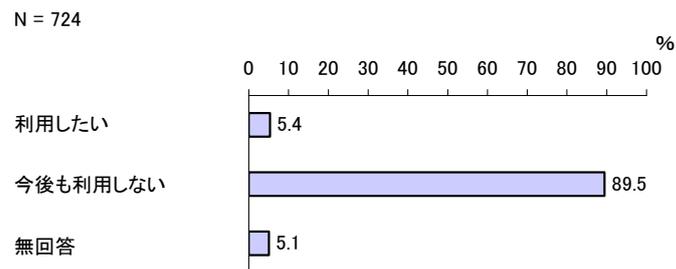
(7) 今後の利用意向〈単数回答〉 [今回:小学生…問 15-1、前回:小学生…問 10-5]

今後の利用意向について、「今後も利用しない」が85.0%となっています。
 前回の調査においては、「今後も利用しない」が89.5%となっています。

●今回



●前回



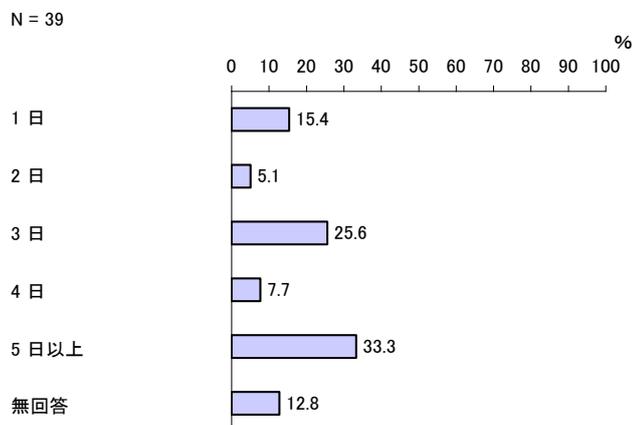
利用したい1週当たりの日数については「5日」が最も高くなっています。
 前回の調査においては、「5日以上」が最も高くなっています。

① 1週当たりの日数〈数量回答〉

●今回

利用日数	小学生 (N=78)	
	件数	%
1日	2	2.6
2日	10	12.8
3日	14	17.9
4日	4	5.1
5日	32	41.0
6日以上	8	10.3
不明・無回答	8	10.3

●前回

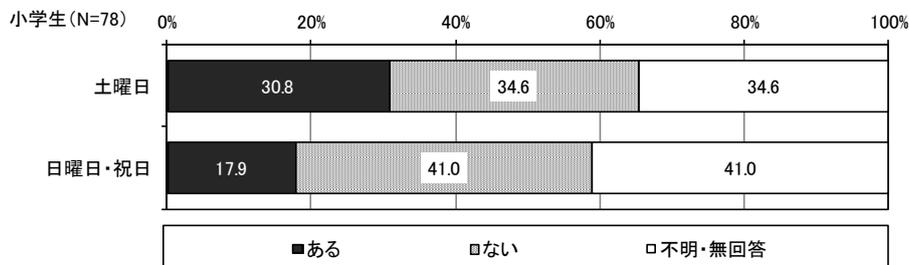


○土曜日、日曜日・祝日の利用希望

土曜日、日曜日・祝日の利用希望については、土曜日、日曜日・祝日ともに「ない」が最も高く、それぞれ34.6%、41.0%となっています。

前回の調査においては、土曜日、日曜日・祝日ともに「ない」が最も高く、それぞれ43.6%、59.0%となっています。

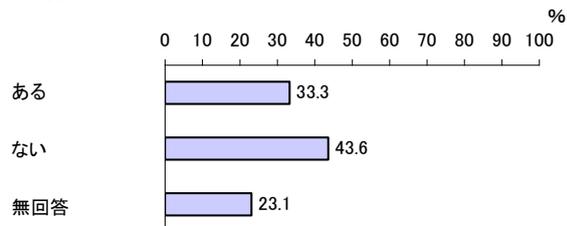
●今回



●前回

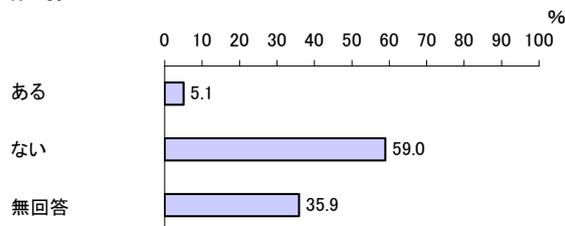
【土曜日】

N = 39



【日曜日・祝日】

N = 39



4 病気の際の対応について

就学前児童では平日に定期的に幼稚園や保育所を利用している方

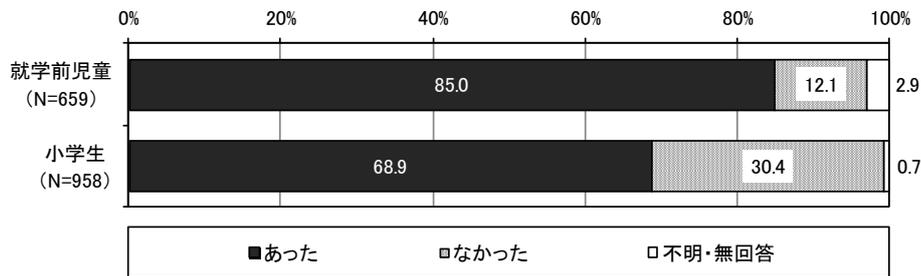
(1) この1年間に、病気やけがで幼稚園や保育所などを利用できなかった(小学生は学校を休まなければならなかった)ことの有無(単数回答)

[今回: 就学前児童…問 17、小学生…問 16、前回: 就学前児童…問 14、小学生…問 11]

病気やけがで幼稚園や保育所が利用できなかったことや、学校を休まなければならなかった経験の有無についてみると、「あった」が就学前児童では85.0%、小学生では68.9%となっています。

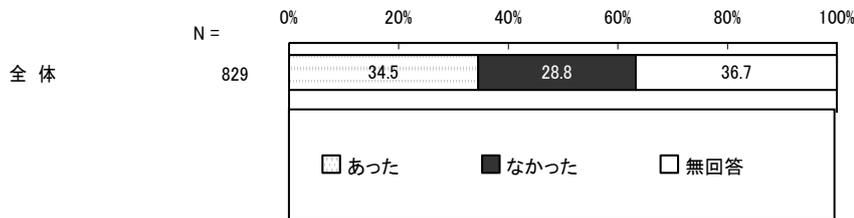
前回の調査においては、「あった」が就学前児童では34.5%、小学生では63.4%となっています。

●今回

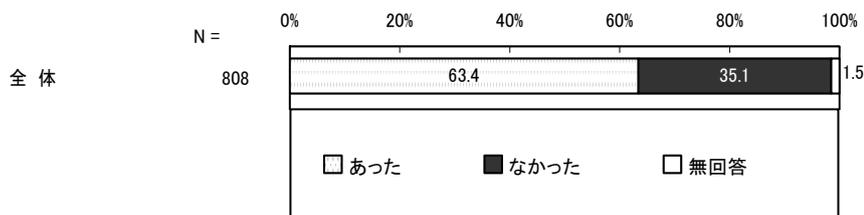


●前回

【就学前児童】



【小学生】



(1)で「あった」を選んだ方

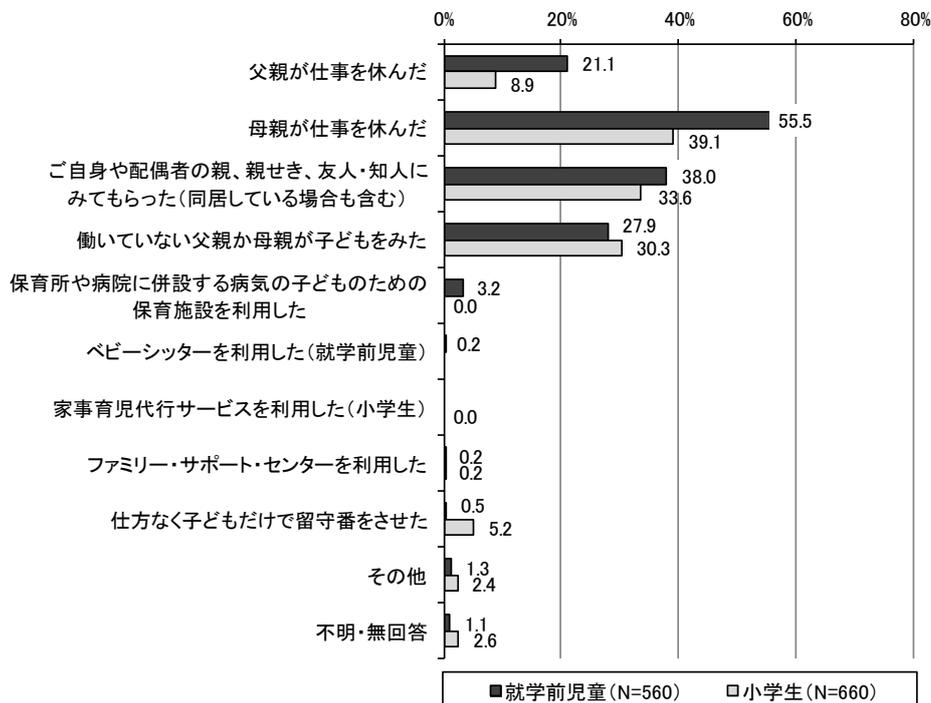
(2) 病気やけがで幼稚園や保育所が利用できなかった(小学生は学校を休まなければならなかった)場合の、この1年間に行った対処方法<複数回答>

[今回:就学前児童…問 17-1、小学生…問 16-1、前回:就学前児童…問 14-1、小学生…問 11-1]

子どもが病気やけがで幼稚園や保育所が利用できなかったり、学校へ行けなかった場合の対処方法について、就学前児童、小学生ともに「母親が休んだ」が最も高く、それぞれ55.5%、39.1%となっています。次いで就学前児童、小学生ともに「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」がそれぞれ38.0%、33.6%となっています。

前回の調査においては、就学前児童では「母親が休んだ」が66.8%、小学生では「就労していない保護者がみた」が45.7%と最も高くなっています。

●今回



●前回

	有効回答数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	親族・知人に預けた(同居者を含む)	就労していない保護者がみた	病児・病後児の保育サービスを利用した	頼んだ ベビーシッターなどを	ファミリーサポートセンターにお願いした	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
就学前児童	286	22.7	66.8	33.6	28.0	0.7	1.0	0.3	1.7	2.4	0.3
小学生	512	6.4	35.4	12.5	45.7	0.2	0.2	0.2	14.6	4.9	2.3

5 平日に定期的に利用したい施設やサービスについて

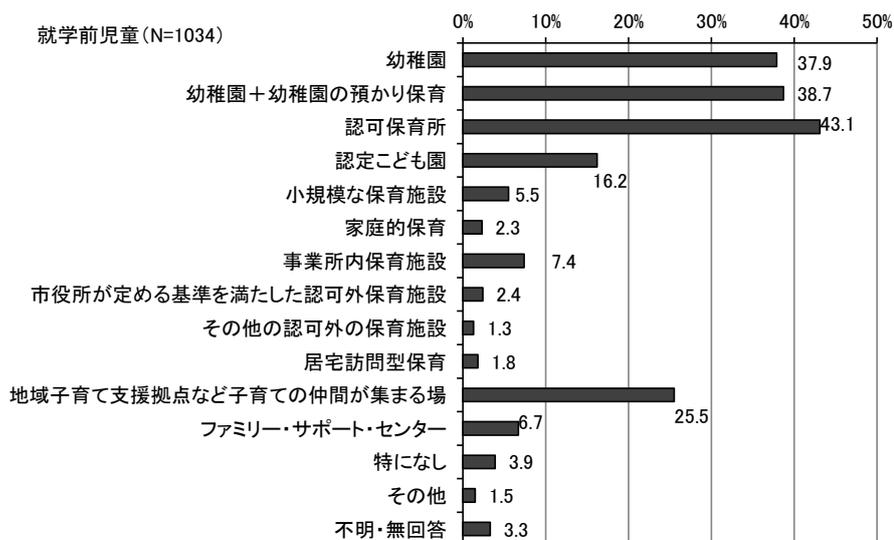
(1) 平日に定期的に利用したい施設やサービス〈複数回答〉

〔今回:就学前児童…問 18、前回:就学前児童…問 12〕

平日に定期的に利用したい施設やサービスについて、「認可保育所」が43.1%と最も高く、次いで「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が38.7%となっています。

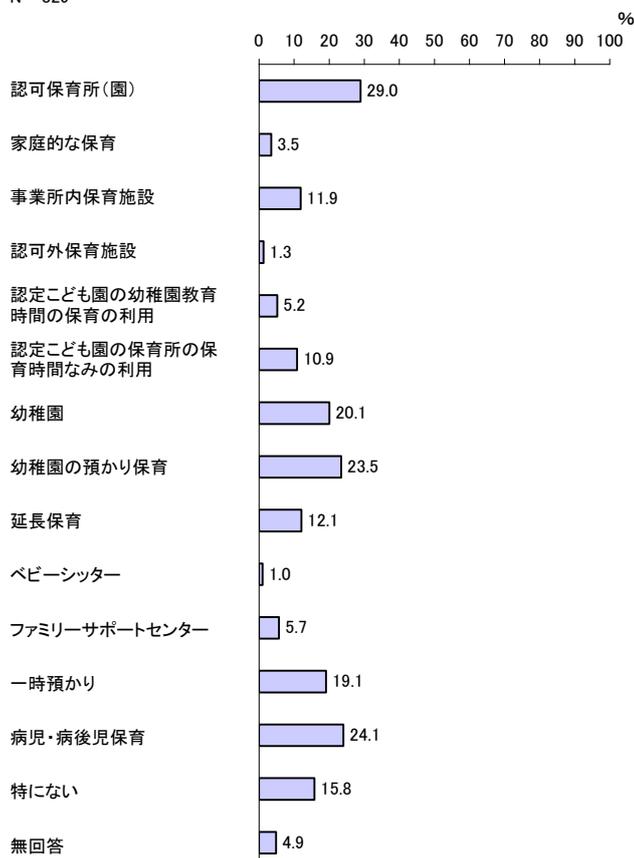
前回の調査においては、「認可保育所（園）」が29.0%と最も高く、次いで「病児・病後児保育」が24.1%となっています。

●今回



●前回

N = 829



6 仕事と子育ての両立について

(1) 子どもが生まれた時の保護者の育児休業取得状況〈単数回答〉

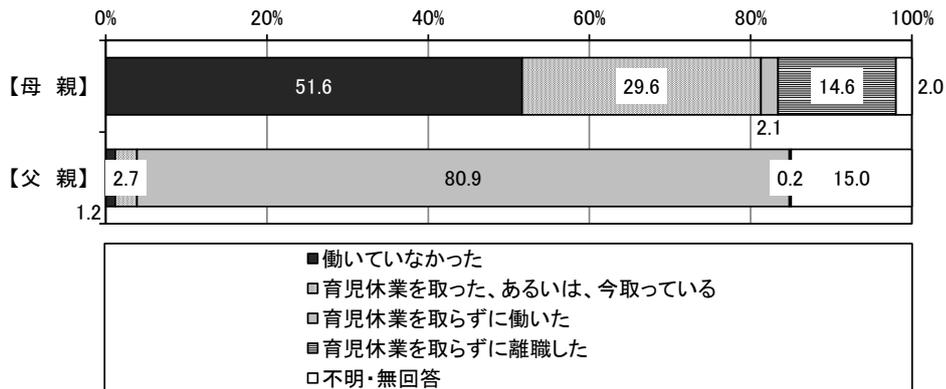
〔今回:就学前児童…問 21、前回:就学前児童…問 43-5、問 43-6〕

子どもが生まれた時の保護者の育児休業取得状況について、母親では「働いていなかった」が51.6%と最も高く、父親では「育児休業を取らずに働いた」が80.9%と最も高くなっています。

前回の調査においては、「利用しなかった」が78.0%と最も高くなっています。

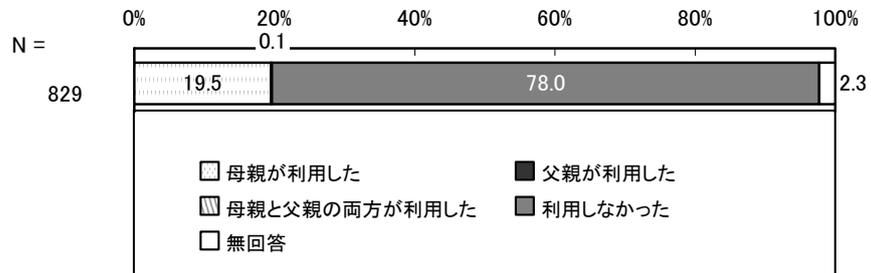
●今回

就学前児童(N=1034)



●前回

全体



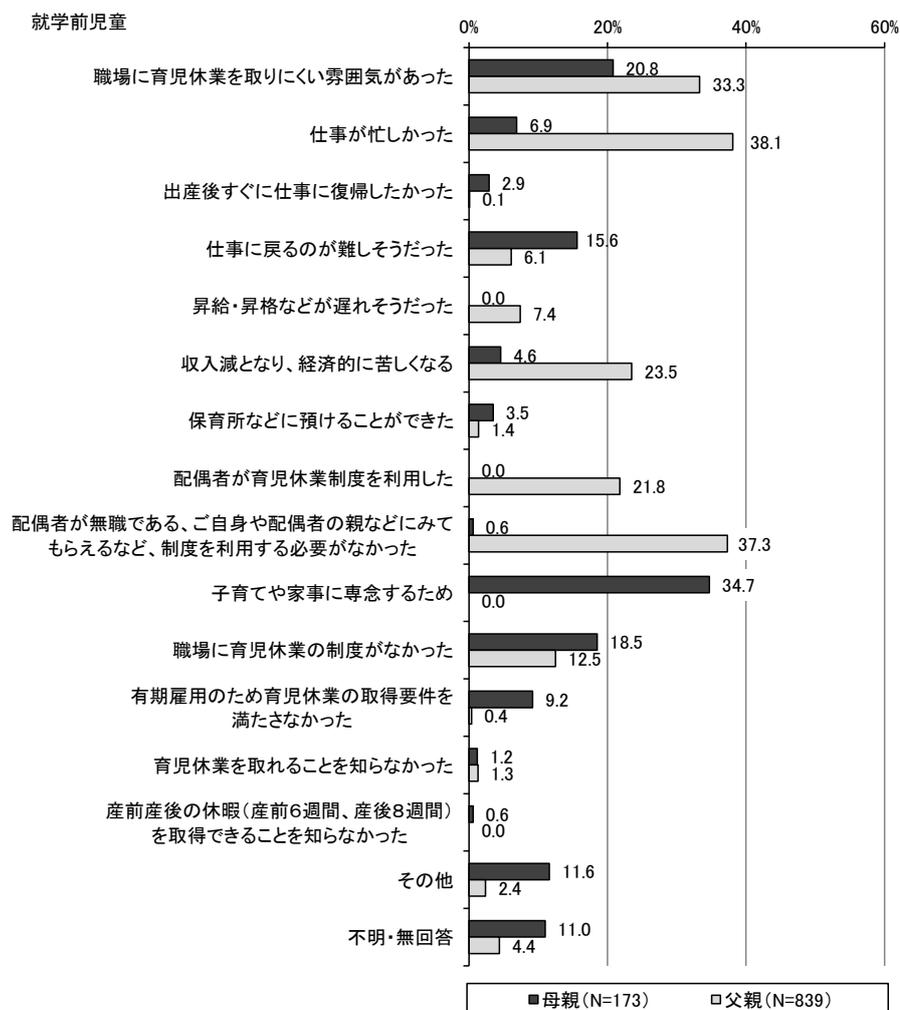
育児休業を取得していない理由について、母親では「子育てや家事に専念するため」が34.7%、父親では「仕事が忙しかった」が38.1%と最も高くなっています。

前回の調査においては、母親では「制度を利用する資格がなかった（無職など）」が32.9%、父親では「取得しにくい雰囲気があった」が28.3%と最も高くなっています。

◎取得していない理由〈複数回答〉

《「育児休業を取らずに働いた」「育児休業を取らずに離職した」を選んだ方》

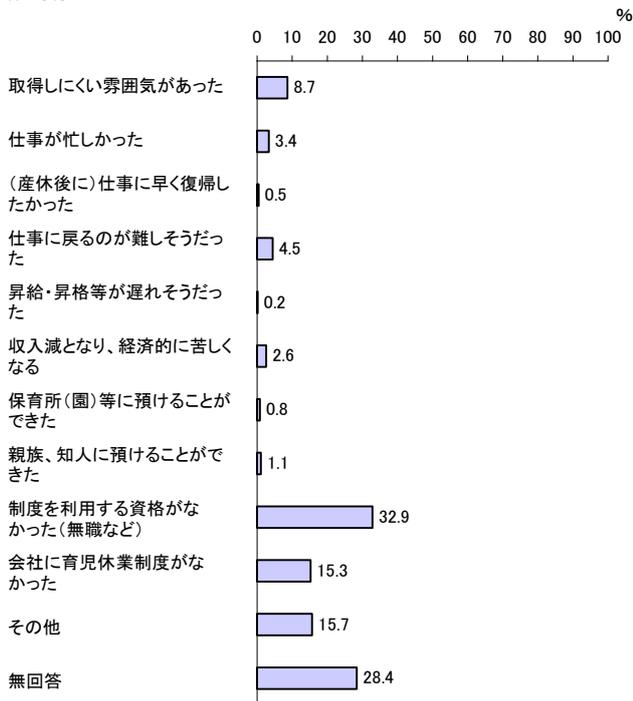
●今回



● 前回

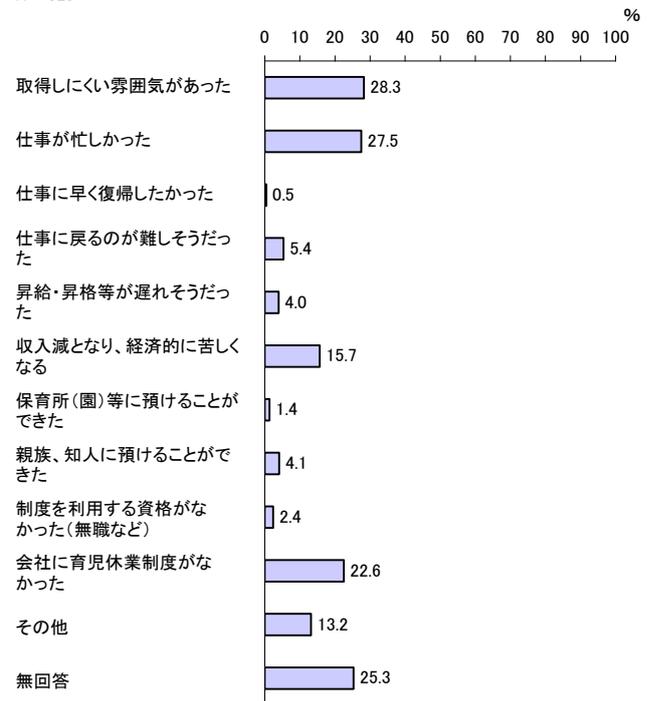
【母親】

N = 645



【父親】

N = 629



「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」を選んだ方

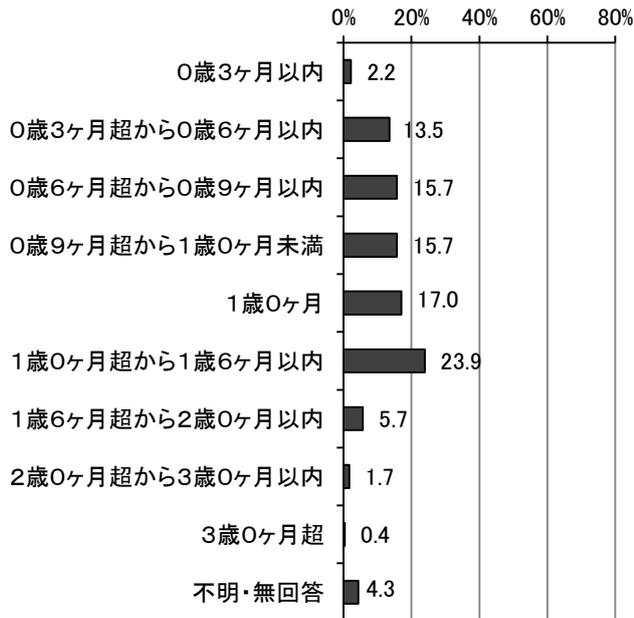
(2) 育児休業からは、「実際」に子どもが何歳何ヶ月のときに職場復帰したか。〈単数回答〉〔今回:就学前児童…問 21-2、前回:就学前児童…問 43-1〕

育児休業から子どもが何歳何ヶ月のときに職場復帰したかについて、母親では「1歳0ヶ月超から1歳6ヶ月以内」、父親では「0歳3ヶ月以内」が最も高くなっています。

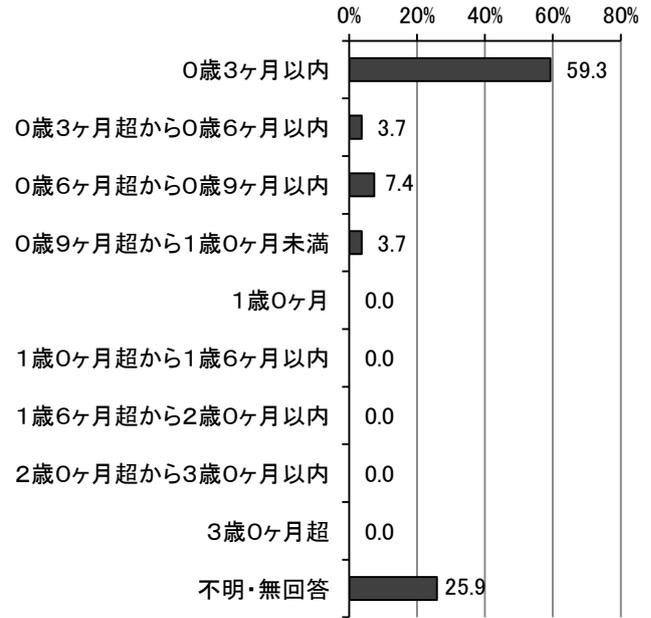
前回の調査においては、「12～15か月未満」が最も高くなっています。

●今回

【母親】(N=230)



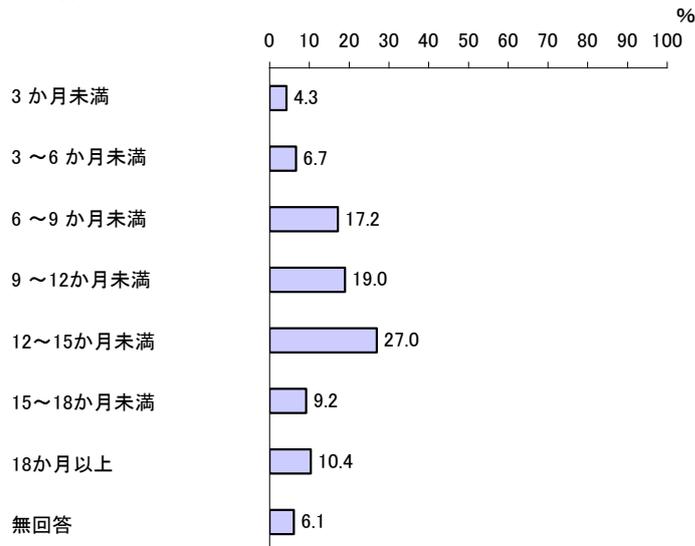
【父親】(N=27)



●前回

【父母共通】

N = 163



(3) 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間〈数量回答〉

[今回:就学前児童…問 22、小学生…問 19、前回:就学前児童…問 37(1)(2)、小学生…問 34(1)(2)]

1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間について、就学前児童においては、母親では平日、休日ともに「12 時間以上」が最も高く、父親では平日は「1 時間以上～2 時間未満」、休日は「12 時間以上」が最も高くなっています。

前回の調査においては、母親では「10 時間以上」、父親では「3 時間未満」が最も高くなっています。

○就学前

●今回

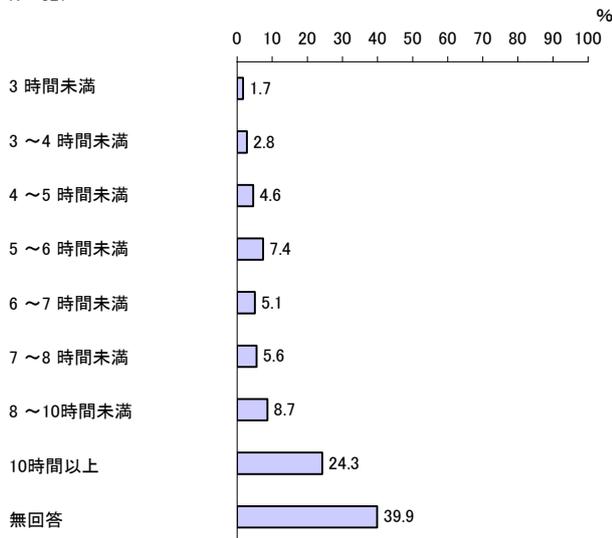
【就学前児童】 母親 子どもと過ごす時間	平日 (N=1034)		休日 (N=1034)	
	件数	%	件数	%
1 時間未満	2	0.2	0	0.0
1 時間以上～2 時間未満	7	0.7	1	0.1
2 時間以上～3 時間未満	19	1.8	0	0.0
3 時間以上～4 時間未満	66	6.4	5	0.5
4 時間以上～5 時間未満	95	9.2	5	0.5
5 時間以上～6 時間未満	83	8.0	3	0.3
6 時間以上～7 時間未満	64	6.2	5	0.5
7 時間以上～8 時間未満	45	4.4	5	0.5
8 時間以上～9 時間未満	51	4.9	17	1.6
9 時間以上～10 時間未満	28	2.7	3	0.3
10 時間以上～11 時間未満	20	1.9	28	2.7
11 時間以上～12 時間未満	4	0.4	3	0.3
12 時間以上	455	44.0	851	82.3
不明・無回答	95	9.2	108	10.4

【就学前児童】 父親 子どもと過ごす時間	平日 (N=1034)		休日 (N=1034)	
	件数	%	件数	%
1 時間未満	128	12.4	8	0.8
1 時間以上～2 時間未満	277	26.8	8	0.8
2 時間以上～3 時間未満	159	15.4	11	1.1
3 時間以上～4 時間未満	117	11.3	14	1.4
4 時間以上～5 時間未満	52	5.0	13	1.3
5 時間以上～6 時間未満	22	2.1	27	2.6
6 時間以上～7 時間未満	11	1.1	29	2.8
7 時間以上～8 時間未満	5	0.5	7	0.7
8 時間以上～9 時間未満	5	0.5	34	3.3
9 時間以上～10 時間未満	4	0.4	8	0.8
10 時間以上～11 時間未満	16	1.5	77	7.4
11 時間以上～12 時間未満	7	0.7	5	0.5
12 時間以上	43	4.2	591	57.2
不明・無回答	188	18.2	202	19.5

●前回

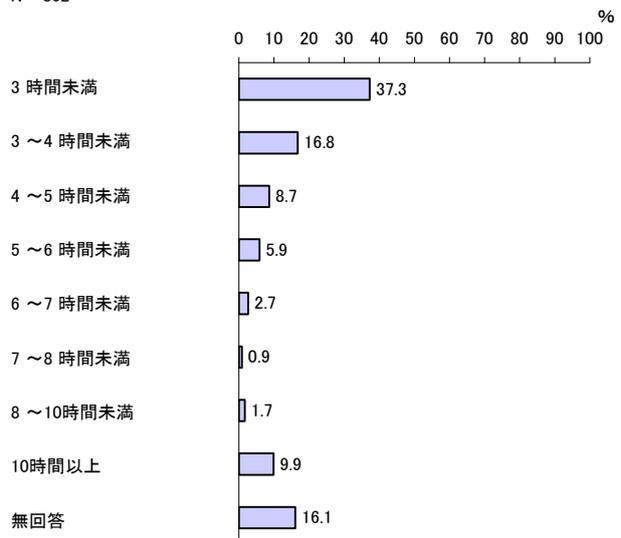
【母親】

N = 827



【父親】

N = 802



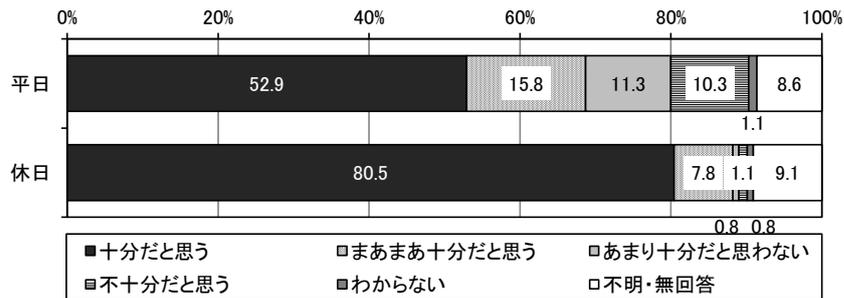
一緒に過ごす時間が十分だと思うかについて、就学前児童においては、母親では平日、休日ともに「十分だと思う」が最も高く、父親では平日は「不十分だと思う」、休日は「十分だと思う」が最も高くなっています。

前回の調査においては、母親では「十分だと思う」、父親では「不十分だと思う」が最も高くなっています。

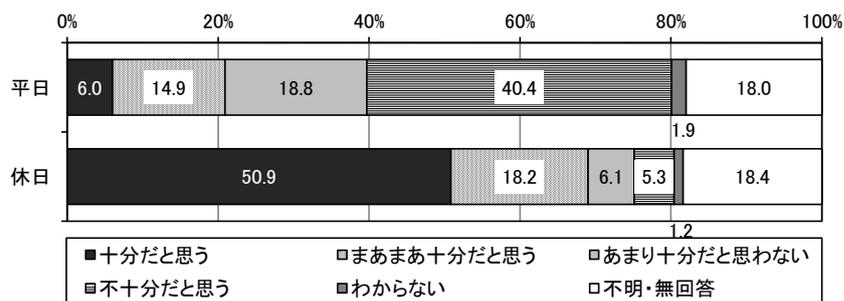
◎その時間は十分だと思うか〈単数回答〉

●今回

【就学前児童】母親(N=1034)



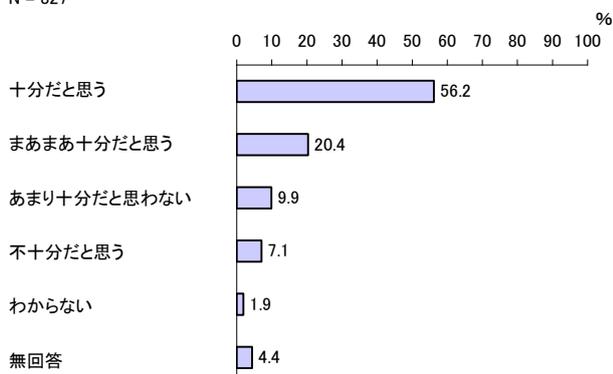
【就学前児童】父親(N=1034)



●前回

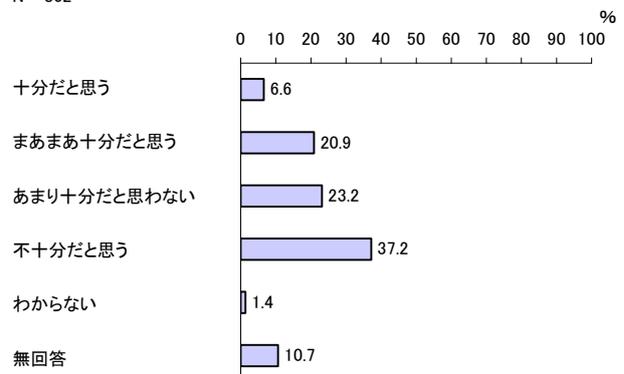
【母親】

N = 827



【父親】

N = 802



1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間について、小学生においては、母親では平日は「5時間以上～6時間未満」、休日は「12時間以上」が最も高く、父親では平日は「1時間以上～2時間未満」、休日は「12時間以上」が最も高くなっています。

前回の調査においては、母親では「6～7時間未満」、父親では「3時間未満」が最も高くなっています。

○小学生

●今回

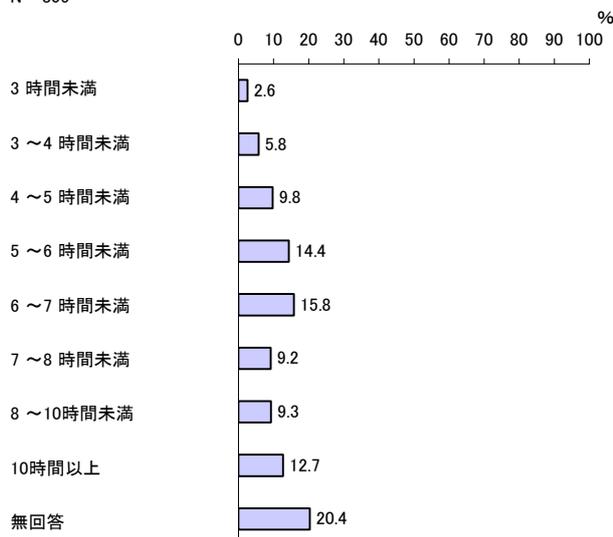
【小学生】母親 子どもと過ごす時間	平日 (N=958)		休日 (N=958)	
	件数	%	件数	%
1時間未満	0	0.0	3	0.3
1時間以上～2時間未満	13	1.4	5	0.5
2時間以上～3時間未満	25	2.6	6	0.6
3時間以上～4時間未満	93	9.7	10	1.0
4時間以上～5時間未満	157	16.4	17	1.8
5時間以上～6時間未満	183	19.1	26	2.7
6時間以上～7時間未満	136	14.2	37	3.9
7時間以上～8時間未満	97	10.1	12	1.3
8時間以上～9時間未満	52	5.4	58	6.1
9時間以上～10時間未満	7	0.7	6	0.6
10時間以上～11時間未満	7	0.7	76	7.9
11時間以上～12時間未満	1	0.1	4	0.4
12時間以上	129	13.5	616	64.3
不明・無回答	58	6.1	82	8.6

【小学生】父親 子どもと過ごす時間	平日 (N=958)		休日 (N=958)	
	件数	%	件数	%
1時間未満	128	13.4	19	2.0
1時間以上～2時間未満	289	30.2	22	2.3
2時間以上～3時間未満	182	19.0	31	3.2
3時間以上～4時間未満	104	10.9	40	4.2
4時間以上～5時間未満	38	4.0	27	2.8
5時間以上～6時間未満	17	1.8	48	5.0
6時間以上～7時間未満	10	1.0	51	5.3
7時間以上～8時間未満	5	0.5	13	1.4
8時間以上～9時間未満	4	0.4	61	6.4
9時間以上～10時間未満	6	0.6	5	0.5
10時間以上～11時間未満	13	1.4	63	6.6
11時間以上～12時間未満	6	0.6	3	0.3
12時間以上	22	2.3	413	43.1
不明・無回答	134	14.0	162	16.9

●前回

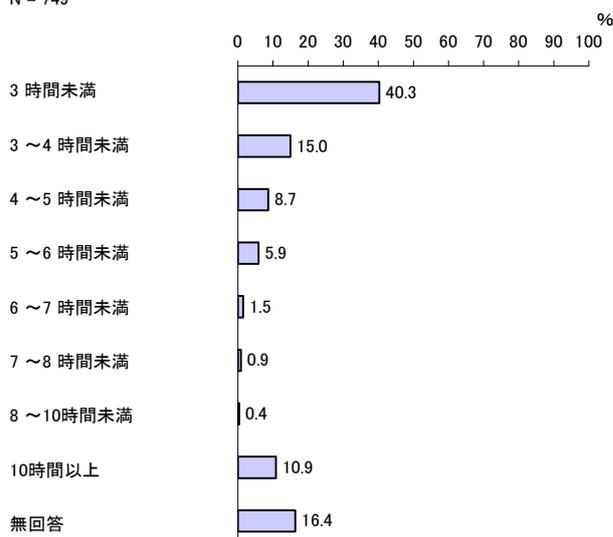
【母親】

N = 805



【父親】

N = 749



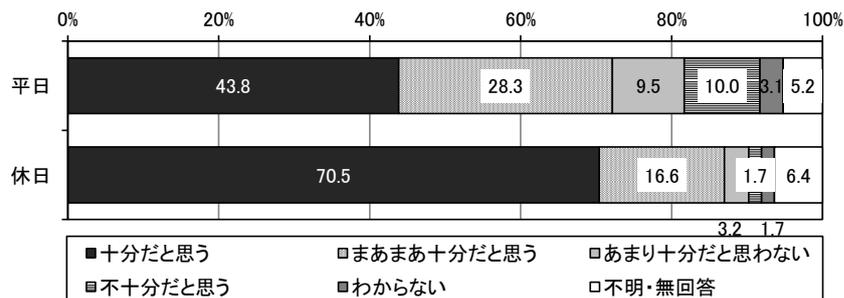
一緒に過ごす時間が十分だと思うかについて、小学生においては、母親では平日、休日ともに「十分だと思う」が最も高く、父親では平日は「不十分だと思う」、休日は「十分だと思う」が最も高くなっています。

前回の調査においては、母親では「まあまあ十分だと思う」、父親では「不十分だと思う」が最も高くなっています。

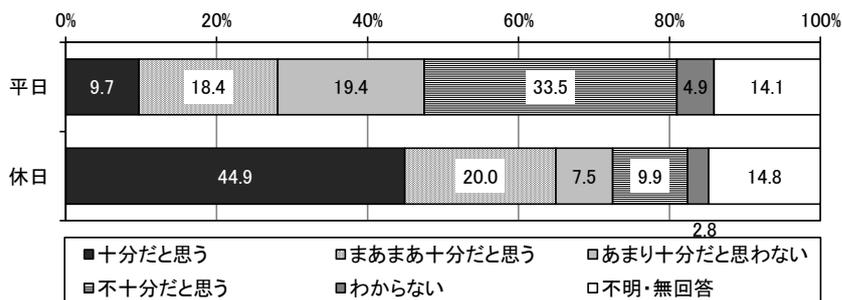
◎その時間は十分だと思うか〈単数回答〉

●今回

【小学生】母親(N=958)



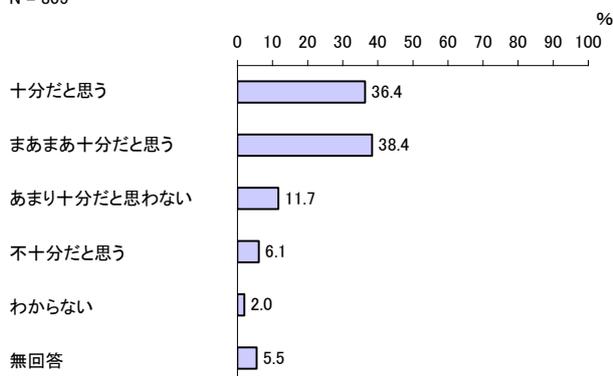
【小学生】父親(N=958)



●前回

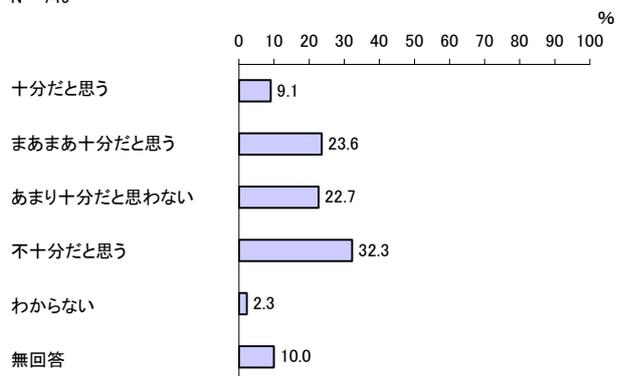
【母親】

N = 805



【父親】

N = 749



(4) 1日当たりの家事をする時間〈数量回答〉

[今回:就学前児童…問 23、小学生…問 20、前回:就学前児童…問 38、小学生…問 35]

1日当たりの家事をする時間について、母親では就学前児童、小学生ともに「3時間以上～4時間未満」が最も高くなっています。父親では就学前児童は「1時間以上～2時間未満」、小学生は「1時間未満」が最も高くなっています。

前回の調査においては、母親では就学前児童、小学生ともに「5～6時間未満」が最も高くなっています。父親では就学前児童、小学生ともに「3時間未満」が最も高くなっています。

●今回

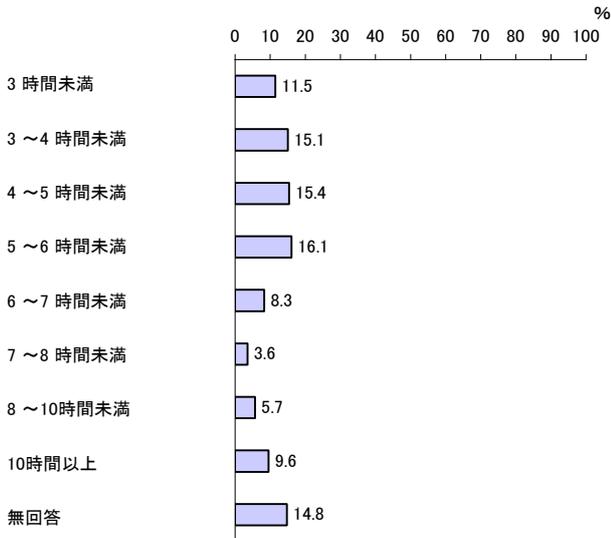
【就学前児童】 家事をする時間	母親 (N=1034)		父親 (N=1034)	
	件数	%	件数	%
1時間未満	0	0.0	359	34.7
1時間以上～2時間未満	30	2.9	364	35.2
2時間以上～3時間未満	116	11.2	66	6.4
3時間以上～4時間未満	209	20.2	26	2.5
4時間以上～5時間未満	174	16.8	8	0.8
5時間以上～6時間未満	127	12.3	3	0.3
6時間以上～7時間未満	83	8.0	1	0.1
7時間以上～8時間未満	36	3.5	7	0.7
8時間以上～9時間未満	37	3.6	2	0.2
9時間以上～10時間未満	9	0.9	0	0.0
10時間以上～11時間未満	14	1.4	2	0.2
11時間以上～12時間未満	3	0.3	0	0.0
12時間以上	120	11.6	4	0.4
不明・無回答	76	7.4	192	18.6

【小学生】 家事をする時間	母親 (N=958)		父親 (N=958)	
	件数	%	件数	%
1時間未満	2	0.2	364	38.0
1時間以上～2時間未満	11	1.1	341	35.6
2時間以上～3時間未満	106	11.1	57	5.9
3時間以上～4時間未満	195	20.4	13	1.4
4時間以上～5時間未満	193	20.1	4	0.4
5時間以上～6時間未満	139	14.5	3	0.3
6時間以上～7時間未満	79	8.2	2	0.2
7時間以上～8時間未満	38	4.0	3	0.3
8時間以上～9時間未満	37	3.9	1	0.1
9時間以上～10時間未満	10	1.0	1	0.1
10時間以上～11時間未満	18	1.9	1	0.1
11時間以上～12時間未満	2	0.2	0	0.0
12時間以上	72	7.5	4	0.4
不明・無回答	56	5.8	164	17.1

●前回

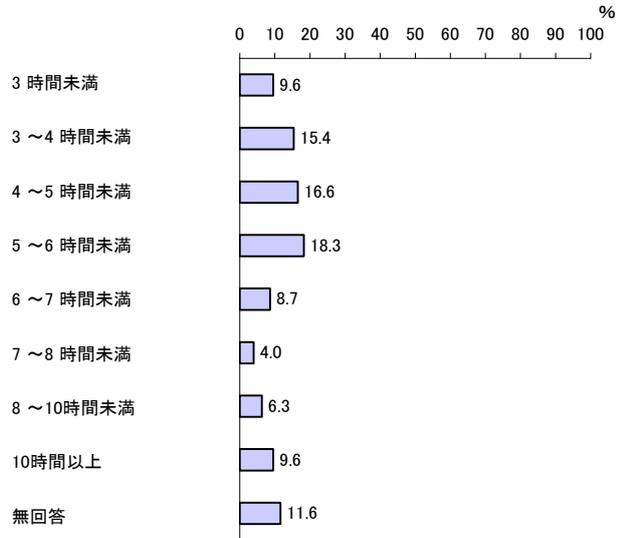
【母親：就学前児童】

N = 827



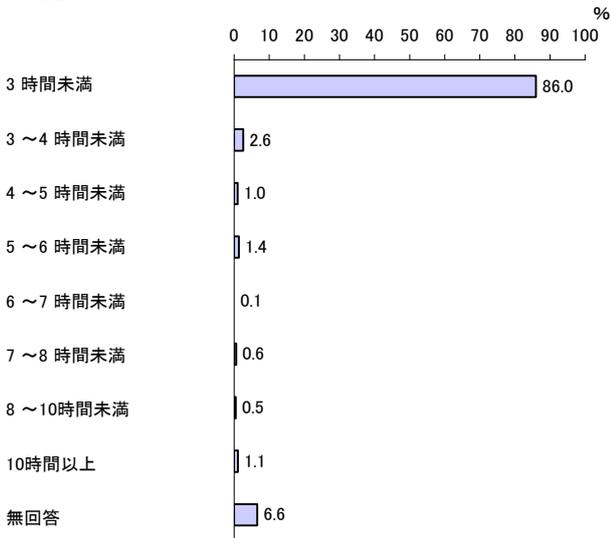
【母親：小学生】

N = 805



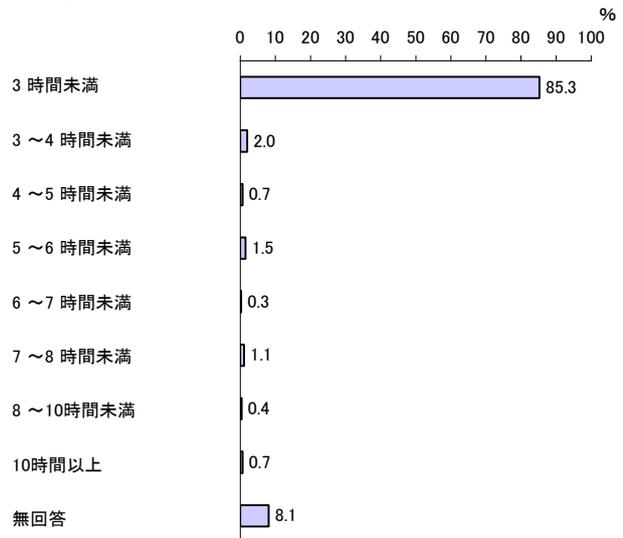
【父親：就学前児童】

N = 802



【父親：小学生】

N = 749



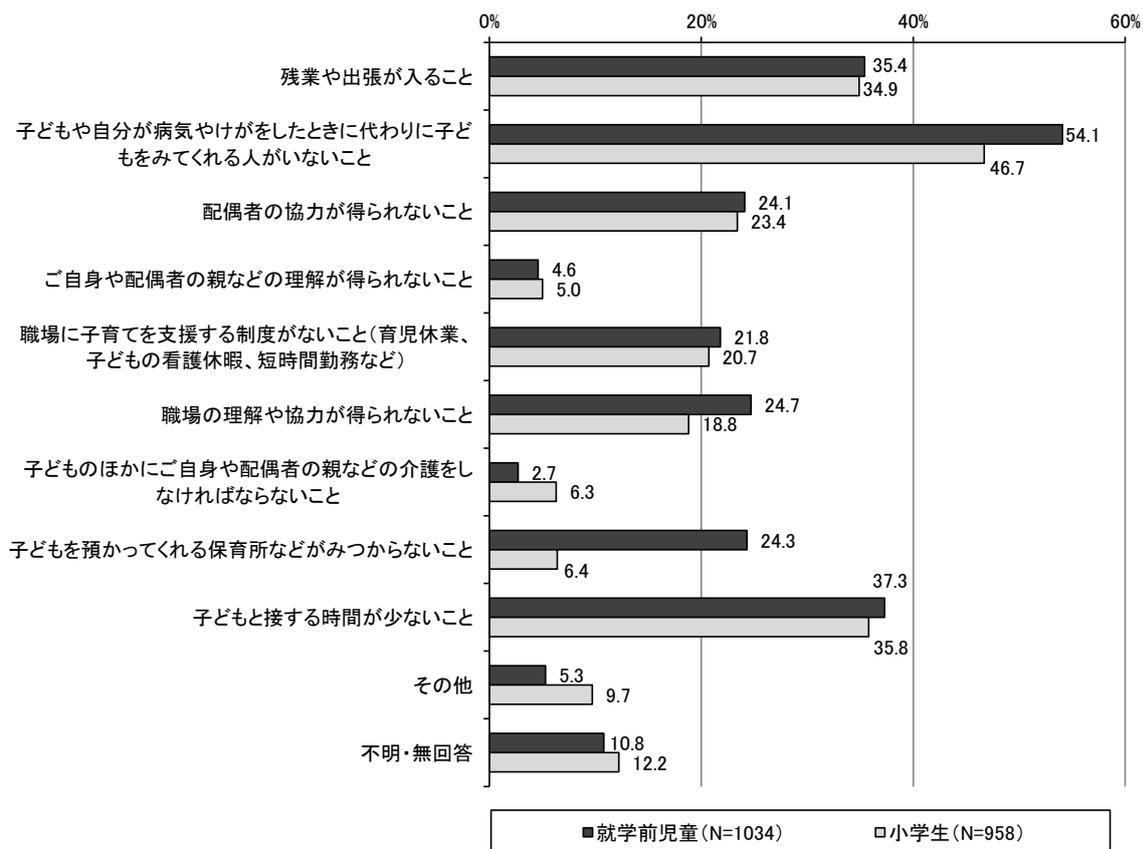
(5) 仕事と子育てを両立させる上での課題〈複数回答〉

[今回:就学前児童…問 24、小学生…問 21、前回:就学前児童…問 41、小学生…問 38]

仕事と子育てを両立させる上での課題について、就学前児童、小学生ともに「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと」が最も高く、それぞれ54.1%、46.7%となっていて、次いで「子どもと接する時間が少ないこと」が37.3%、35.8%となっています。

前回の調査においては、就学前児童、小学生ともに「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもの世話をする人がいないこと」が最も高く、それぞれ66.8%、59.5%となっていて、次いで「子どもと接する時間が少ないこと」が38.5%、36.0%となっています。

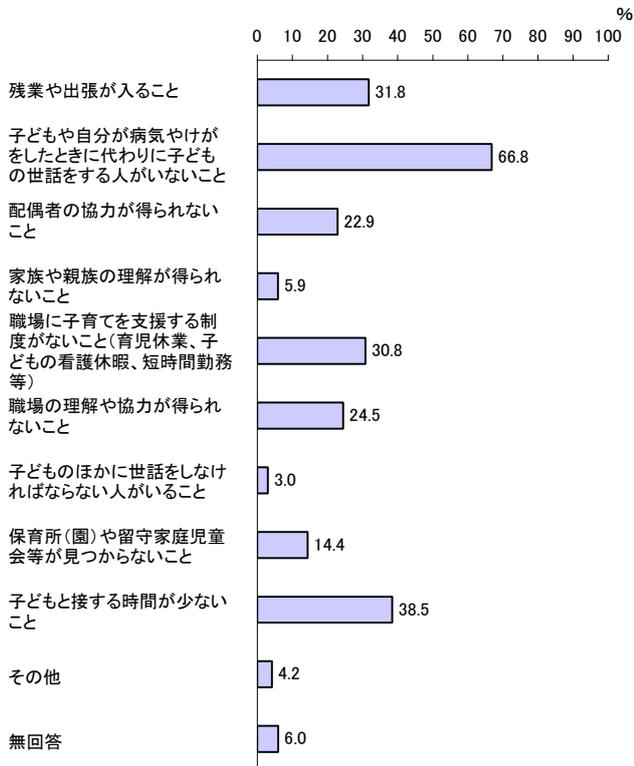
●今回



● 前回

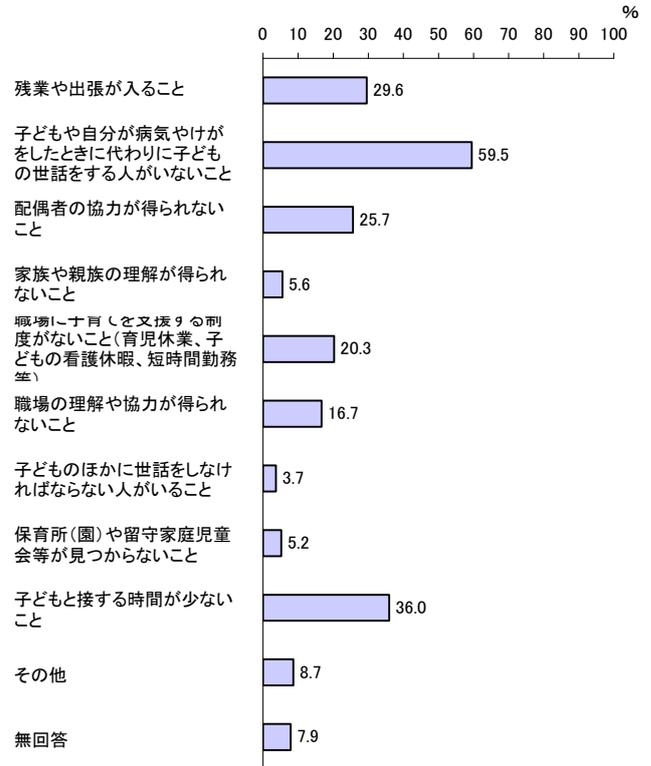
【就学前児童】

N = 829



【小学生】

N = 808



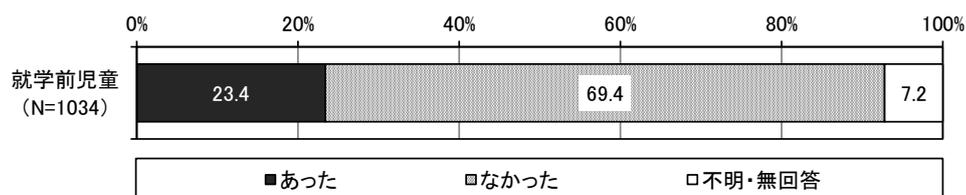
7 子どもを預かるサービスの不定期的な利用について

(1) この1年間に、保護者の用事等により、子どもを泊りがけで預けなければならなかった経験の有無〈単数回答〉〔今回:就学前児童…問 34、前回:就学前児童…問 16〕

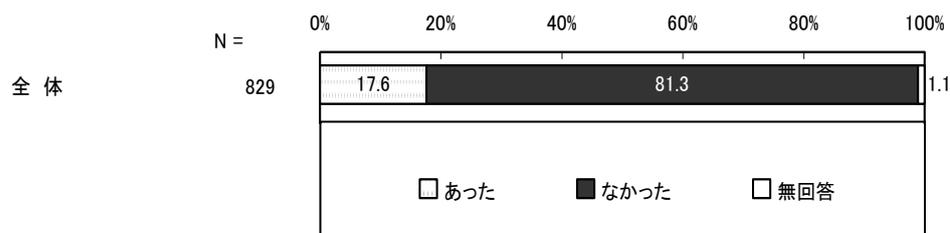
子どもを泊りがけで預けなければならなかった経験の有無について、「なかった」が69.4%と高くなっています。

前回の調査においては、「なかった」が81.3%と高くなっています。

●今回



●前回



(1) で「あった」を選んだ方

(2) この1年間の対処方法 [今回: 就学前児童…問 34、前回: 就学前児童…問 16-1]

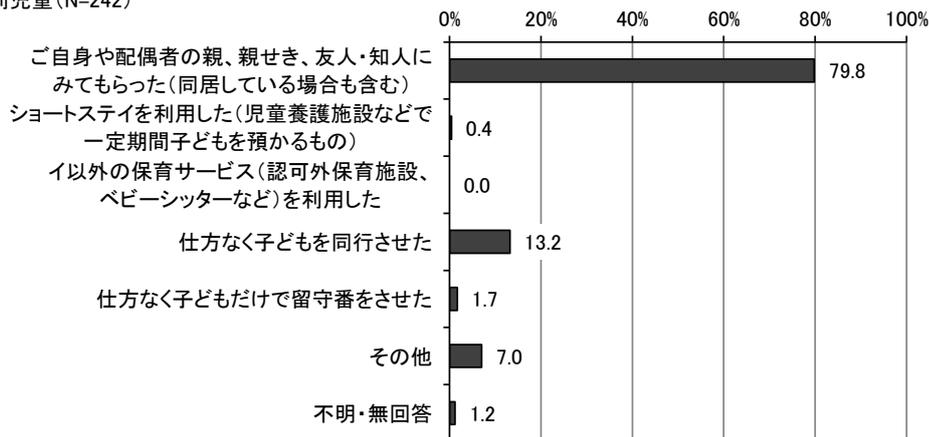
対処方法について、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」が79.8%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が13.2%となっています。

前回の調査においては、「（同居者を含む）親族・知人に預けた」が95.9%と最も高く、次いで「仕方なく子どもも同行させた」が8.2%となっています。

① 1年間の対処方法〈複数回答〉

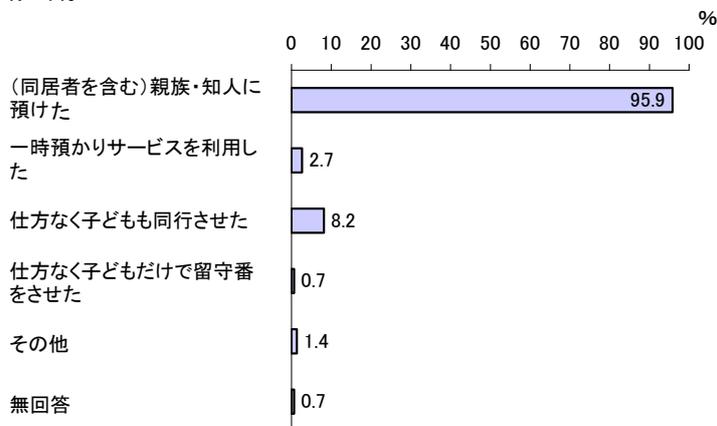
●今回

就学前児童(N=242)



●前回

N = 146



8 地域の子育て支援サービスの利用状況について

(1) 地域子育て支援拠点事業の利用の有無〈単数回答〉

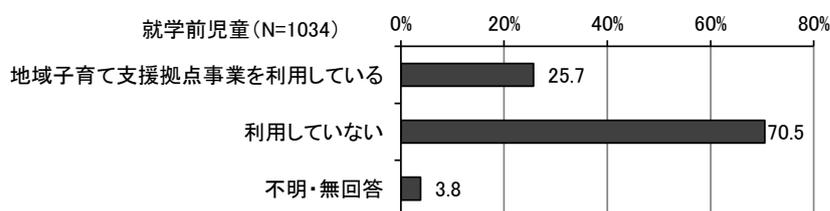
〔今回：就学前児童…問 35、前回：就学前児童…問 20〕

地域子育て支援拠点事業の利用について、「利用していない」が 70.5%、「地域子育て支援拠点事業を利用している」が 25.7%となっています。

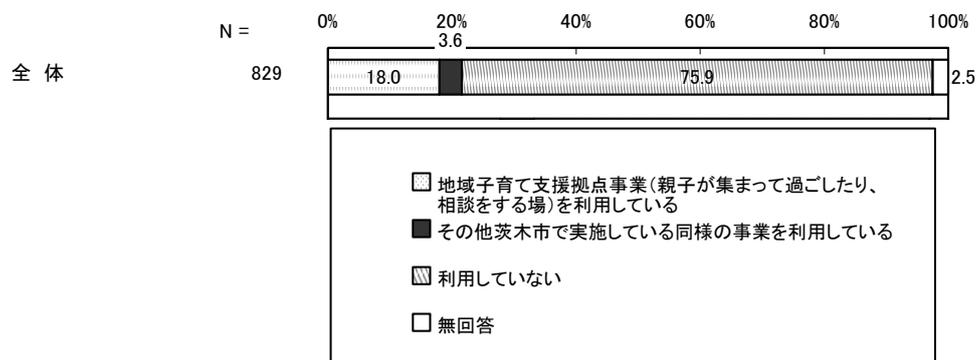
前回の調査においては、「利用していない」が 75.9%、「地域子育て支援事業を利用している」が 18.0%となっています。

※地域子育て支援拠点事業…親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「地域子育て支援センター」などと呼ばれています。

●今回



●前回

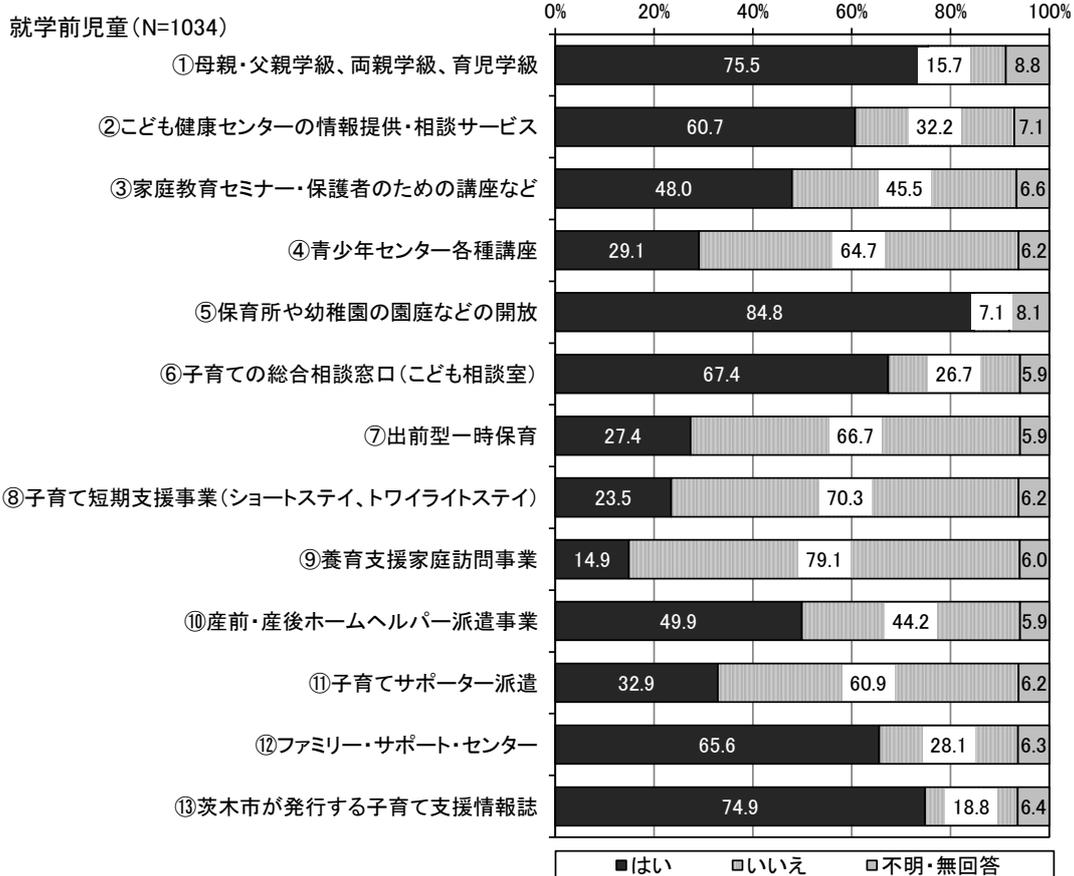


(2) 子育て支援サービスの認知度〈単数回答〉〔今回:就学前児童…問 37、前回:就学前児童…問 21〕

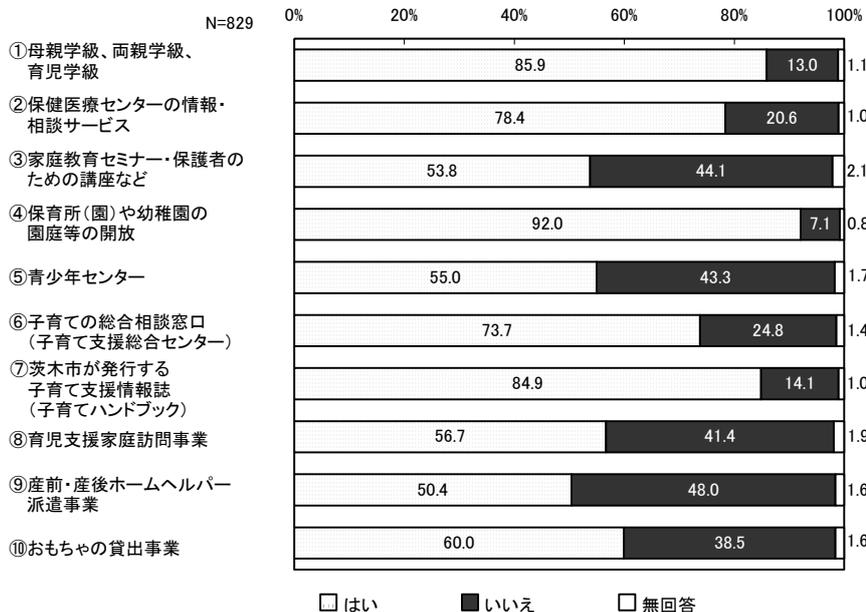
子育て支援サービスの認知度について、「⑤保育所や幼稚園の園庭などの開放」が84.8%と最も高く、次いで「①母親・父親学級、両親学級、育児学級」が75.5%となっている一方で、「⑨養育支援家庭訪問事業」が14.9%と最も低くなっています。

前回の調査においては、「④保育所(園)や幼稚園の園庭等の開放」が92.0%と最も高く、次いで「①母親学級、両親学級、育児学級」が85.9%となっています。

●今回



●前回



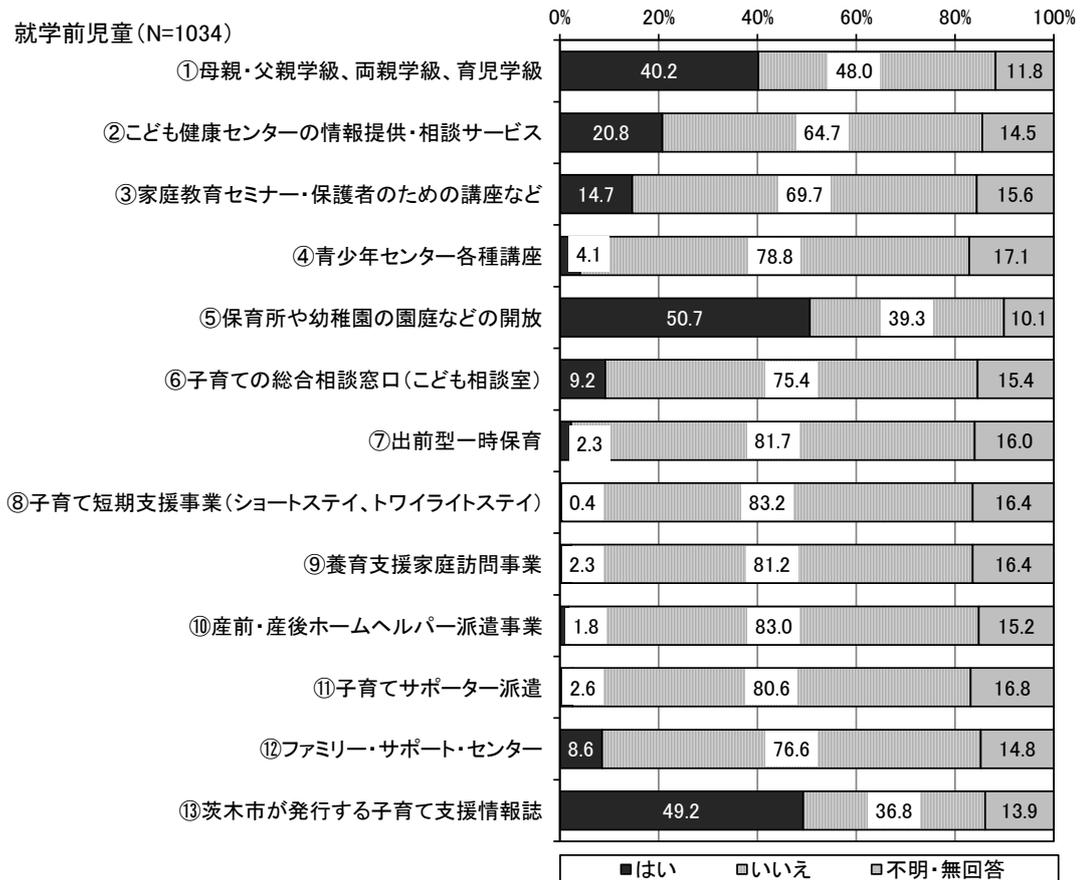
(3) 子育て支援サービスの利用経験〈単数回答〉〔今回:就学前児童…問 37、前回:就学前児童…問 21〕

子育て支援サービスの利用経験について、「⑤保育所や幼稚園の園庭などの開放」が50.7%と最も高く、次いで「⑬茨木市が発行する子育て支援情報誌」が49.2%となっている一方で、「⑧子育て短期支援事業（ショートステイ、トワイライトステイ）」が0.4%と最も低くなっています。

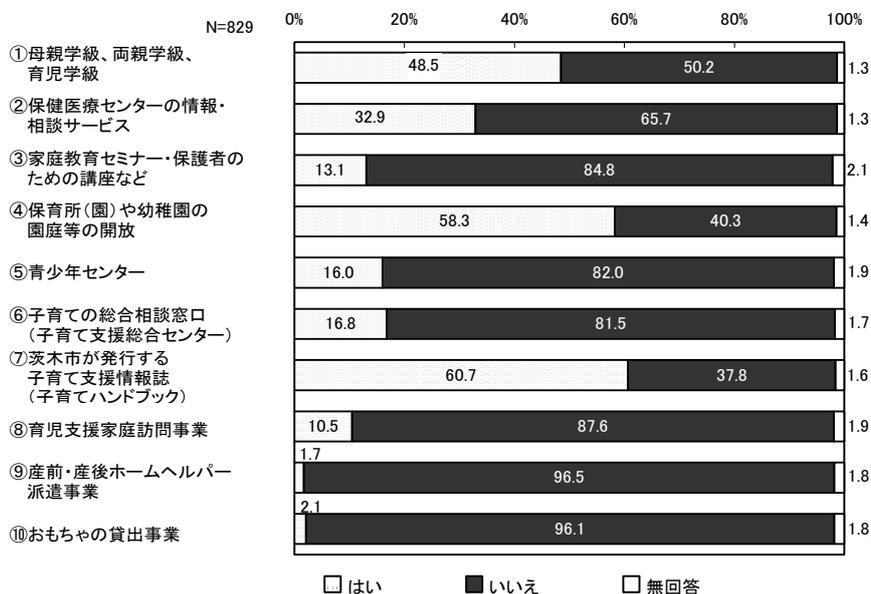
前回の調査においては、「⑦茨木市が発行する子育て支援情報誌（子育てハンドブック）」が60.7%と最も高く、次いで「④保育所（園）や幼稚園の園庭等の開放」が58.3%となっている一方で、「⑨産前・産後ホームヘルパー派遣事業」が1.7%と最も低くなっています。

●今回

就学前児童 (N=1034)



●前回



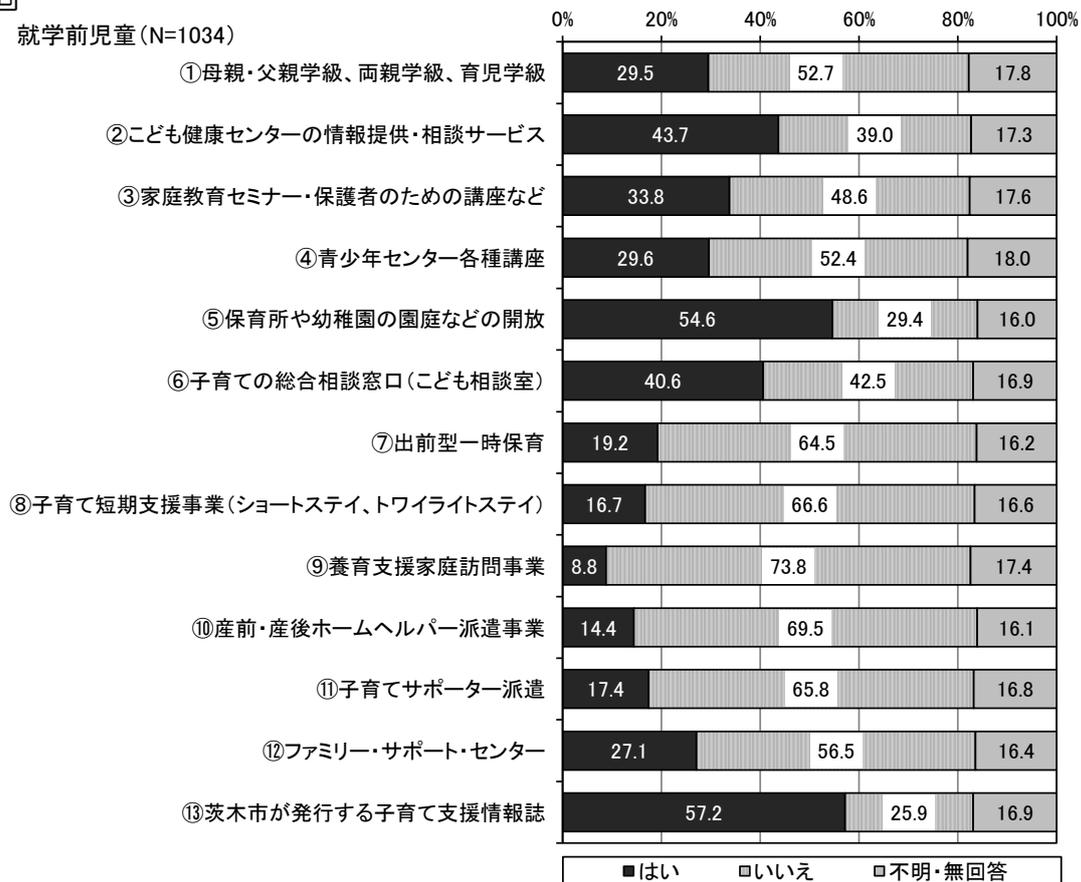
(4) 子育て支援サービスの利用希望〈単数回答〉〔今回:就学前児童…問 37、前回:就学前児童…問 21〕

子育て支援サービスの利用希望について、「⑬茨木市が発行する子育て支援情報誌」が57.2%と最も高く、次いで「⑤保育所や幼稚園の園庭などの開放」が54.6%となっている一方で、「⑨養育支援家庭訪問事業」が8.8%と最も低くなっています。

前回の調査においては、「⑦茨木市が発行する子育て支援情報誌（子育てハンドブック）」が70.2%と最も高く、次いで「④保育所（園）や幼稚園の園庭等の開放」が62.0%となっている一方で、「⑨産前・産後ホームヘルパー派遣事業」が16.4%と最も低くなっています。

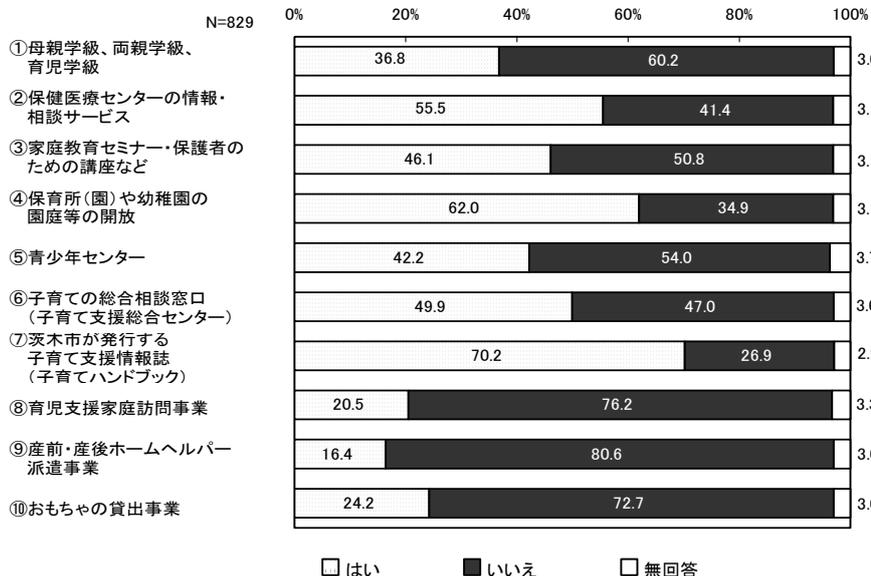
●今回

就学前児童(N=1034)



●前回

N=829



9 市役所などへの要望について

(1) 充実してほしい子育て支援サービス〈単数回答〉

〔今回：就学前児童…問 39、小学生…問 22、前回：就学前児童…問 47、小学生…問 42〕

充実してほしい子育て支援サービスについて、就学前児童では「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が 75.0%と最も高く、次いで「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が 62.6%となっています。

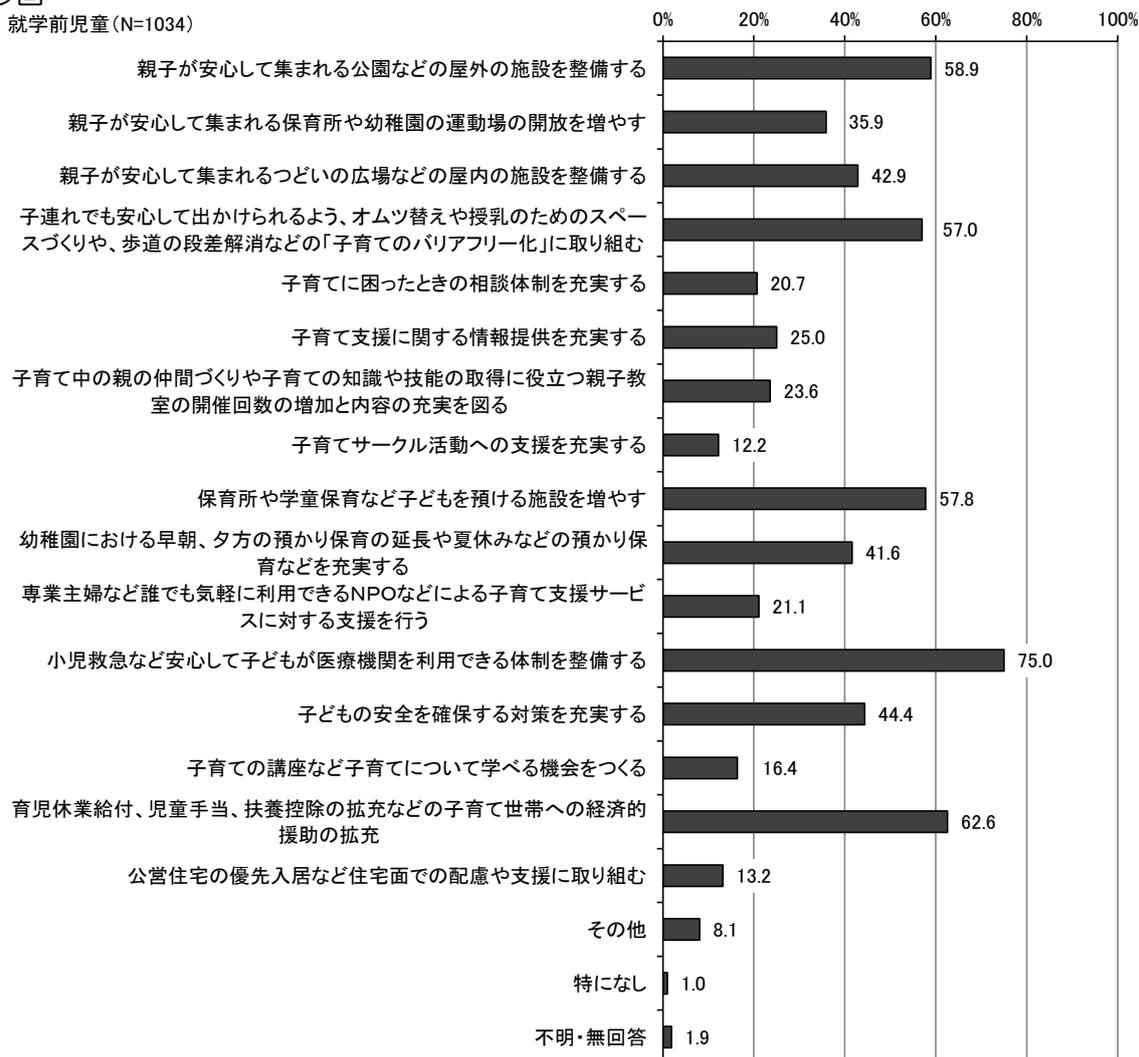
また、小学生では「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制整備」が 59.4%と最も高く、次いで「児童手当、扶養控除の拡充など子育て世帯への経済的援助の拡充」が 59.3%となっています。

前回の調査においては、就学前児童では「子育て世帯への経済的援助の拡充（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」が 67.6%と最も高く、次いで「安心して子どもが医療機関（小児救急など）を利用できる体制を整備する」が 65.1%となっています。

小学生では、「安心して子どもが医療機関（小児救急など）を利用できる体制を整備する」が 68.4%と最も高く、次いで「子育て世帯への経済的援助の拡充（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」が 59.9%となっています。

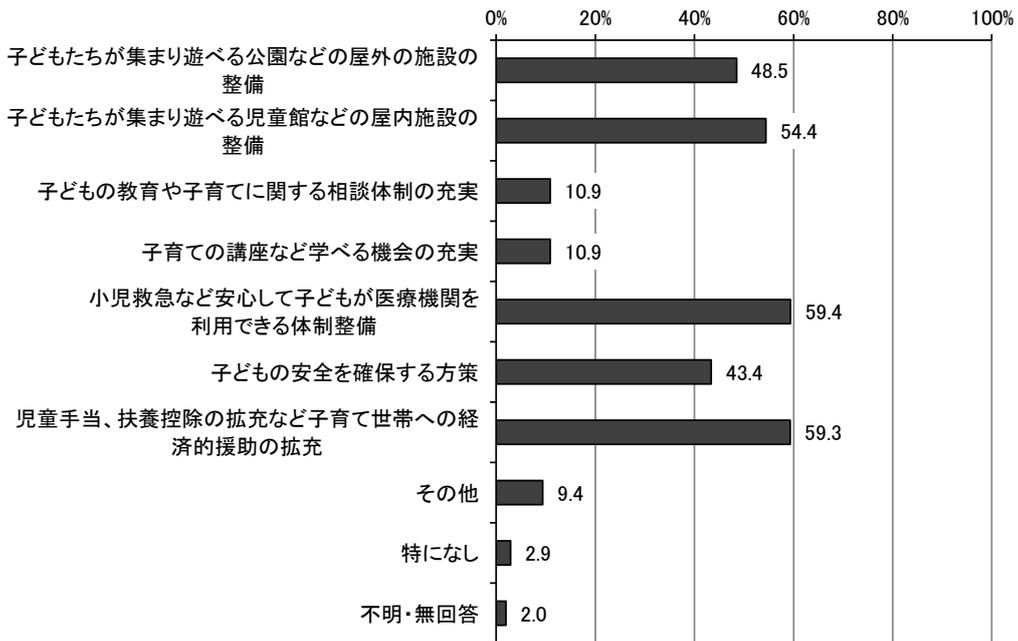
●今回

就学前児童(N=1034)



●今回

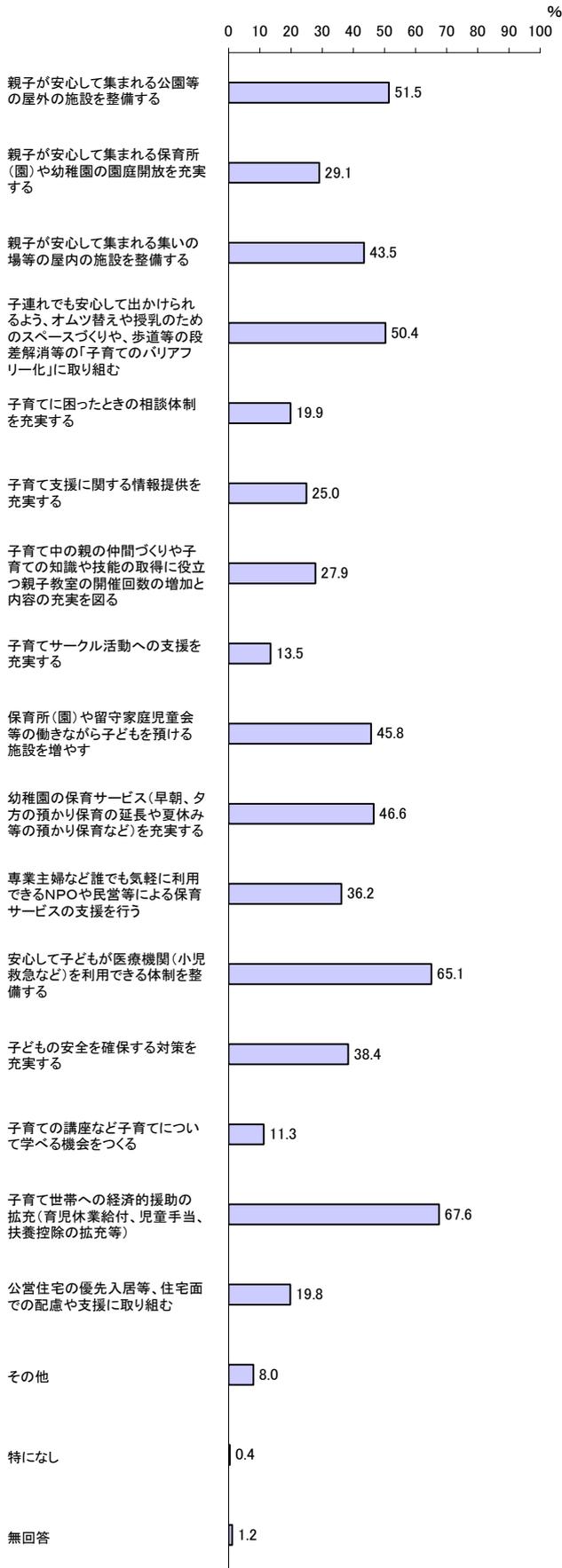
小学生 (N=958)



● 前回

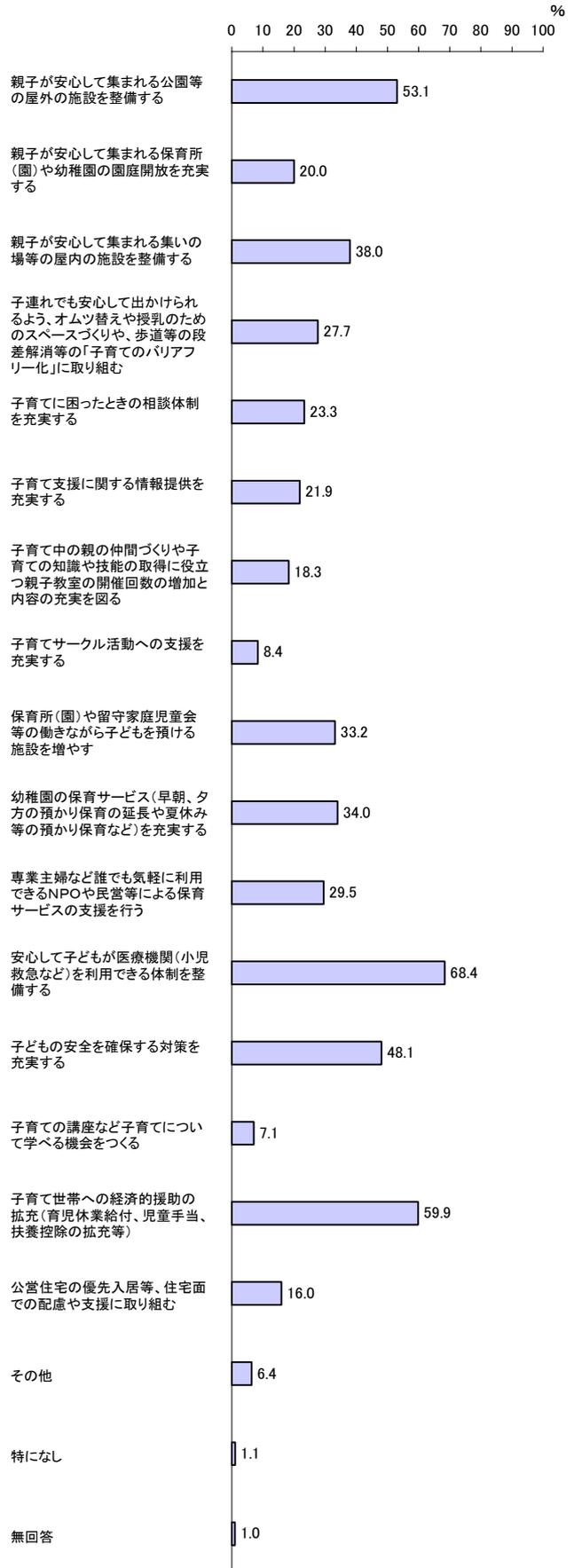
【就学前児童】

N = 829



【小学生】

N = 808



10 子どもの生活習慣について

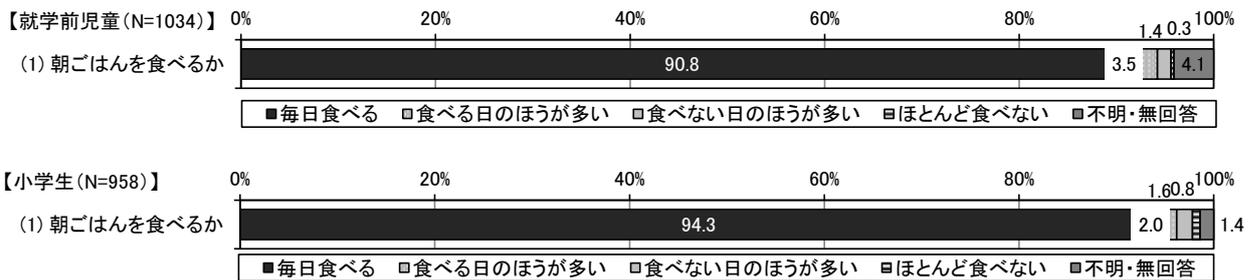
(1) 子どもの生活習慣〈単数回答〉

〔今回:就学前児童…問 40、小学生…問 23、前回:就学前児童…問 29、小学生…問 20〕

子どもの生活習慣の朝ごはんを食べるかについて、就学前児童、小学生ともに「毎日食べる」が最も高く、それぞれ90.8%、94.3%となっています。

前回の調査においては、就学前児童、小学生ともに「毎日食べる」が最も高く、それぞれ88.2%、93.9%となっています。

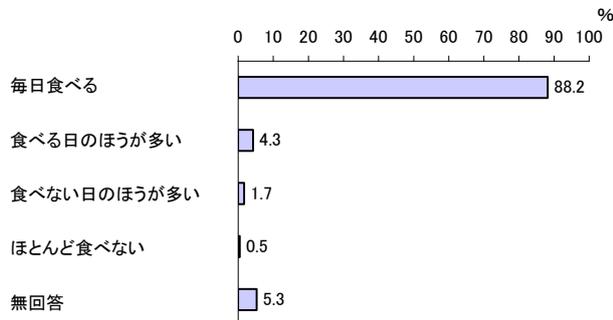
●今回



●前回

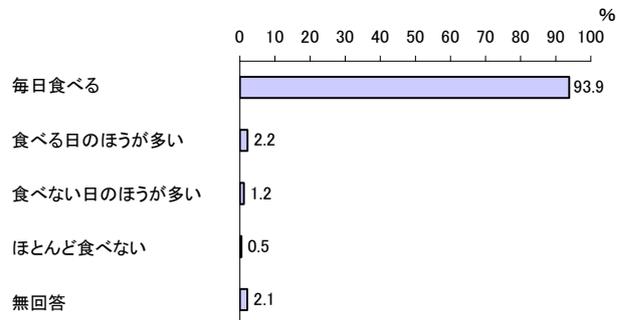
【就学前児童】

N = 829



【小学生】

N = 808



11 子育てを支援する生活環境や子どもの安全確保について

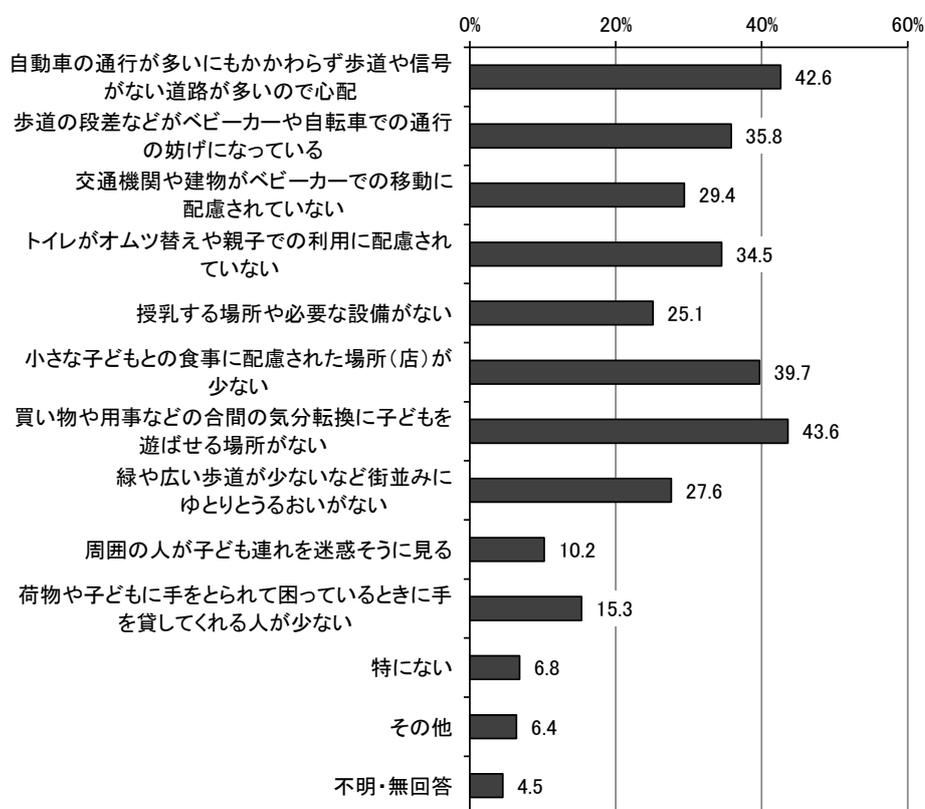
(1) 子どもと外出する際に困ること〈複数回答〉〔今回:就学前児童…問 41、前回:就学前児童…問 30〕

子どもと外出する際に困ることについて、「買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」が43.6%と最も高く、次いで「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配」が42.6%となっています。

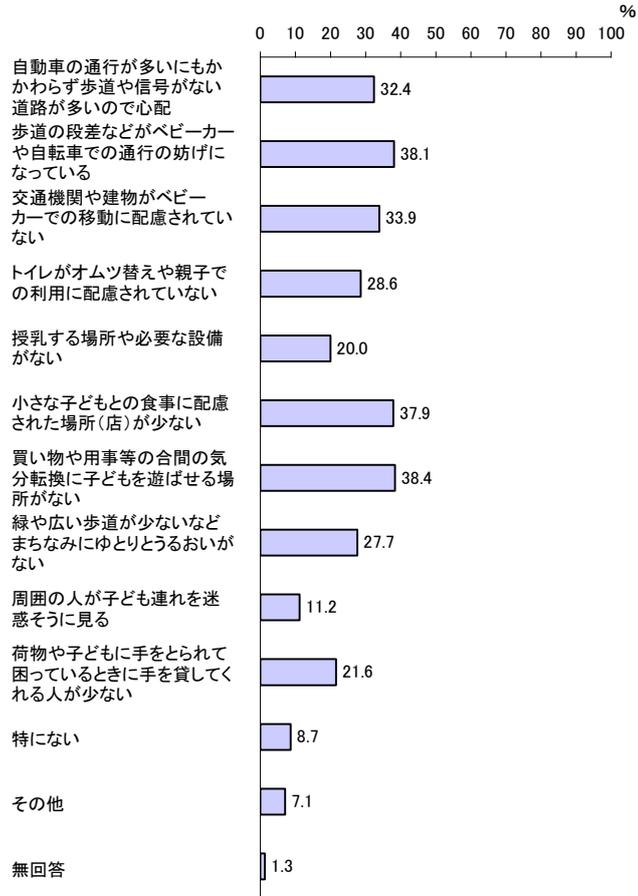
前回の調査においては、「買い物や用事等の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」が38.4%と最も高く、次いで「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている」が38.1%となっています。

●今回

就学前児童(N=1034)



N = 829



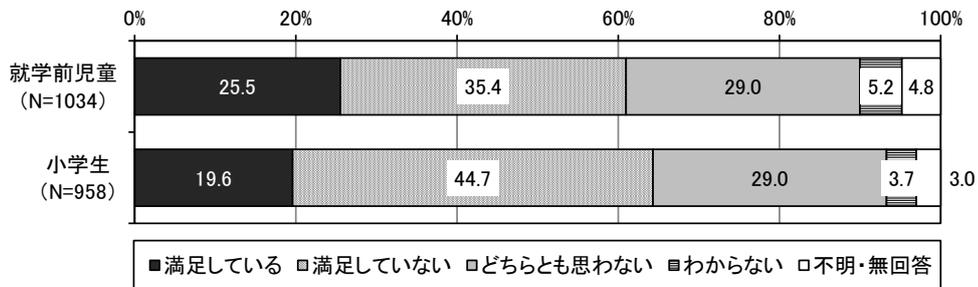
(2) 地域における子どもの遊び場に関する満足度〈単数回答〉

[今回:就学前児童…問 42、小学生…問 29、前回:就学前児童…問 31、小学生…問 28]

地域における子どもの遊び場に関する満足度について、就学前児童、小学生ともに「満足していない」が最も高く、それぞれ35.4%、44.7%となっています。

前回の調査においては、就学前児童、小学生ともに「満足していない」が最も高く、それぞれ42.9%、50.7%となっています。

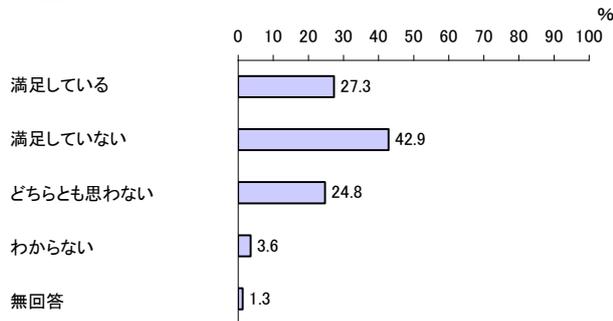
●今回



●前回

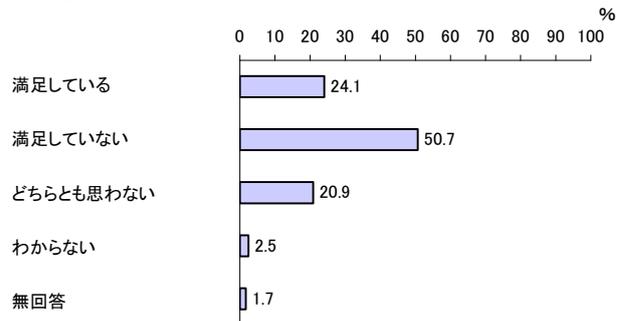
【就学前児童】

N = 829



【小学生】

N = 808



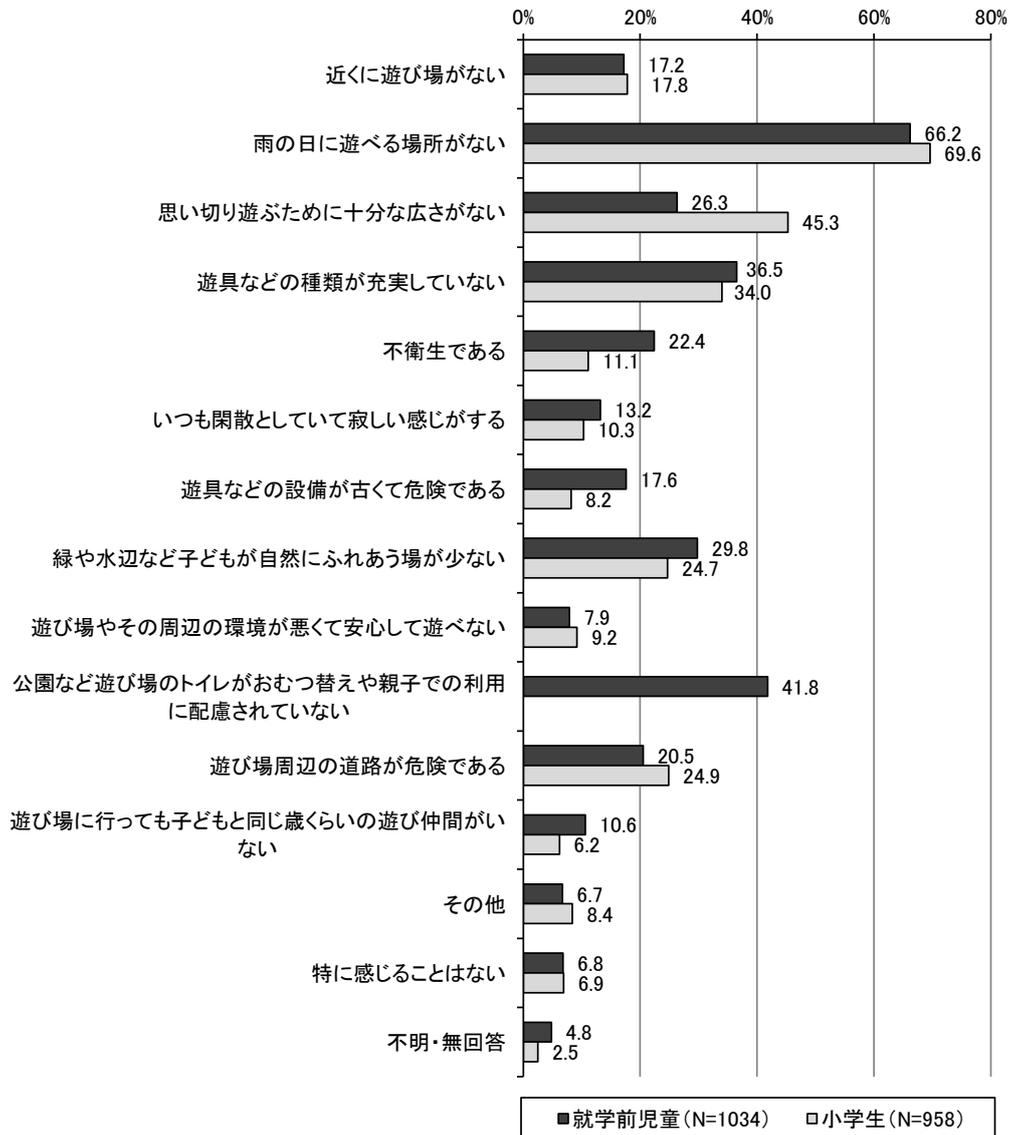
(3) 地域の遊び場について日頃感じること〈複数回答〉

〔今回：就学前児童…問 43、小学生…問 30、前回：就学前児童…問 32、小学生…問 29〕

地域の遊び場について日頃感じることについて、就学前児童、小学生ともに「雨の日に遊べる場所がない」が最も高く、それぞれ66.2%、69.6%となっています。

前回の調査においては、就学前児童、小学生ともに「雨の日に遊べる場所がない」が最も高く、それぞれ60.3%、60.0%となっています。

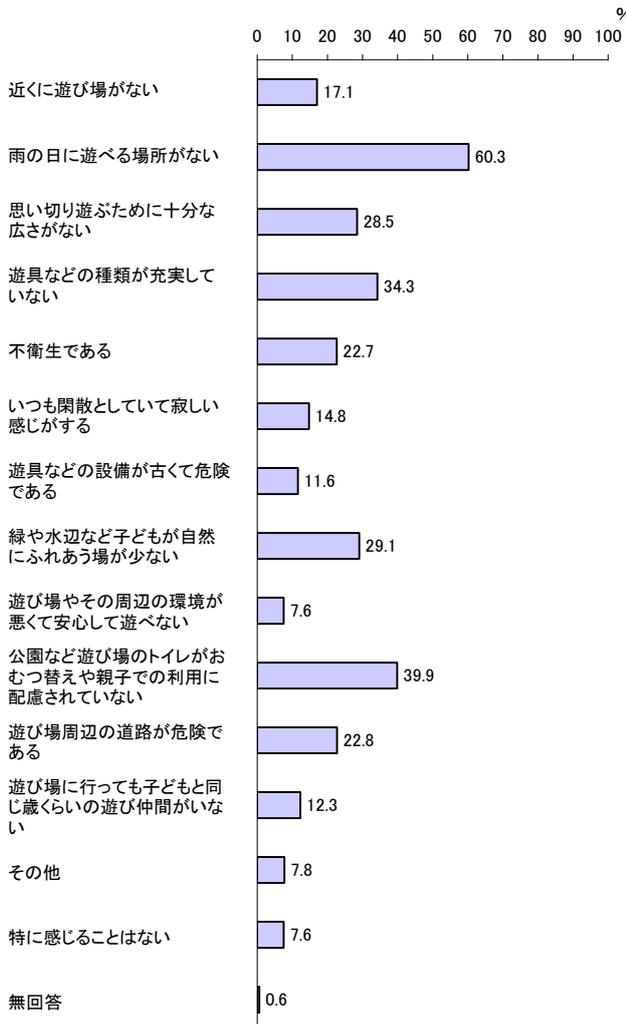
●今回



●前回

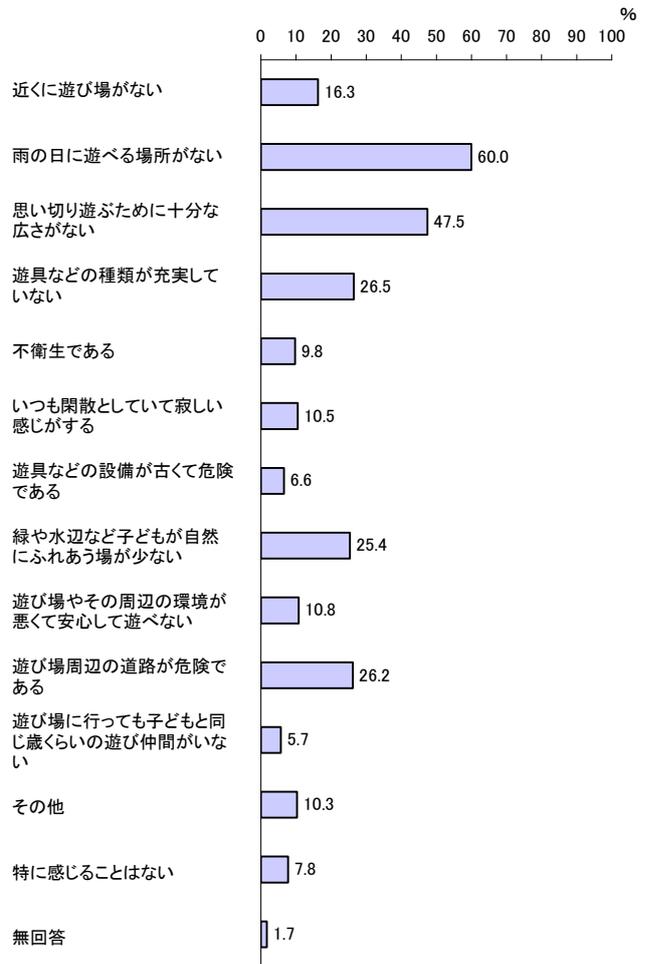
【就学前児童】

N = 829



【小学生】

N = 808



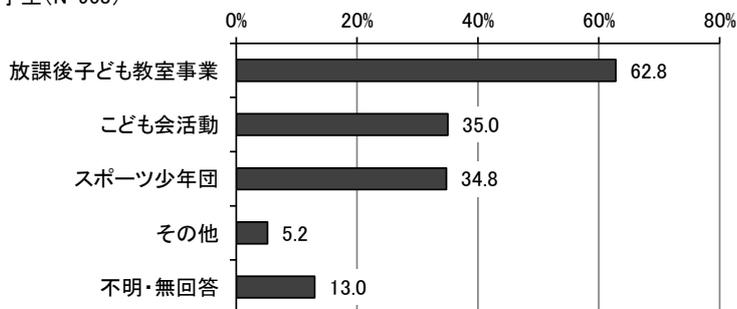
(4) 必要、効果があると思う事業や取組〈複数回答〉〔今回:小学生…問 31、前回:小学生…問 30〕

必要、効果があると思う事業や取組について、「放課後子ども教室事業」が62.8%と最も高く、次いで「こども会活動」が35.0%となっています。

前回の調査においては、「放課後子ども教室事業」が59.8%と最も高く、次いで「こども会活動」が33.8%となっています。

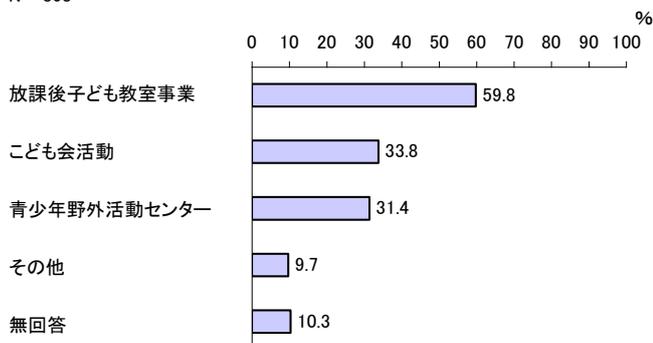
●今回

小学生(N=958)



●前回

N = 808



12 普段の過ごし方について

(1) 平日の放課後および休日のお子さんの過ごし方〈単数回答〉

[今回:小学生…問 24、前回:小学生…問 21]

平日の放課後および休日のお子さんの過ごし方について、『平日 18～20 時の過ごし方』、『平日 20 時以降の過ごし方』、『休日』では「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」、『平日 14～16 時の過ごし方』では「授業などで学校にいる」、『平日 16～18 時の過ごし方』では「家や公園などで友達と過ごす」が最も高くなっています。

前回の調査においては、『平日 18～20 時』、『平日 20 時以降』、『休日』では「保護者や祖父母等家族親族等（大人）と過ごす」、『平日 14～16 時』では「学校にいる（授業、遊び）」、『平日 16～18 時』では「家や公園などで友達と過ごす」が最も高くなっています。

●今回

【小学生】 普段の過ごし方	平日14～16時 の過ごし方 N=958		平日16～18時 の過ごし方 N=958		平日18～20時 の過ごし方 N=958		平日20時以降 の過ごし方 N=958		休日 N=958	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
授業などで学校にいる	644	67.2	2	0.2	2	0.2	1	0.1	0	0.0
学童保育室で過ごす	88	9.2	103	10.8	5	0.5	0	0.0	1	0.1
放課後子ども教室に参加する	11	1.1	9	0.9	0	0.0	0	0.0	6	0.6
放課後等児童デイサービスを利用する	1	0.1	3	0.3	1	0.1	1	0.1	1	0.1
保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす	58	6.1	170	17.7	709	74.0	815	85.1	674	70.4
家事代行サービスなどを利用する	1	0.1	2	0.2	0	0.0	1	0.1	1	0.1
家や公園などで友達と過ごす	62	6.5	356	37.2	11	1.1	7	0.7	76	7.9
図書館など公共の施設にいる	0	0.0	1	0.1	0	0.0	0	0.0	7	0.7
地域活動に参加する(子ども会活動、 スポーツ活動)	0	0.0	9	0.9	7	0.7	0	0.0	41	4.3
学習塾や習い事へ行く	22	2.3	218	22.8	111	11.6	12	1.3	51	5.3
家で、ひとりで過ごす	6	0.6	27	2.8	20	2.1	12	1.3	8	0.8
その他	5	0.5	15	1.6	30	3.1	34	3.5	29	3.0
不明・無回答	60	6.3	43	4.5	62	6.5	75	7.8	63	6.6

●前回

	学校にいる (授業、遊び)	留守家庭児童会で 過ごす	放課後子ども教室 で過ごす	保護者や祖父母等 家族親族等(大人) と過ごす	兄弟姉妹等家族親 族等(子ども)と 過ごす	ベビーシッターな どと過ごす	家や公園などで 友達と過ごす
平日14～16時	64.6	5.6	0.1	3.0	1.0	-	7.9
平日16～18時	0.1	4.0	0.1	6.6	6.2	-	35.9
平日18～20時	0.4	0.1	0.1	45.8	14.4	-	0.5
平日20時以降	0.2	-	-	58.8	13.9	-	0.2
休日	0.1	0.1	-	46.4	10.8	-	5.1
	公共の施設に いる	クラブ活動や 地域活動(こども も会活動、スポ ーツ活動)	学習塾や 習い事	家で勉強する	家でひとりで 過ごす (勉強以外)	その他	無回答
平日14～16時	-	-	1.2	5.7	0.4	0.9	9.7
平日16～18時	-	1.5	18.9	7.7	1.0	1.4	16.7
平日18～20時	-	1.1	7.3	10.9	1.4	1.4	16.7
平日20時以降	-	0.1	0.7	5.0	0.9	4.3	15.8
休日	0.1	12.6	1.9	0.5	0.2	2.1	20.0

13 地域での自然体験などへの参加について

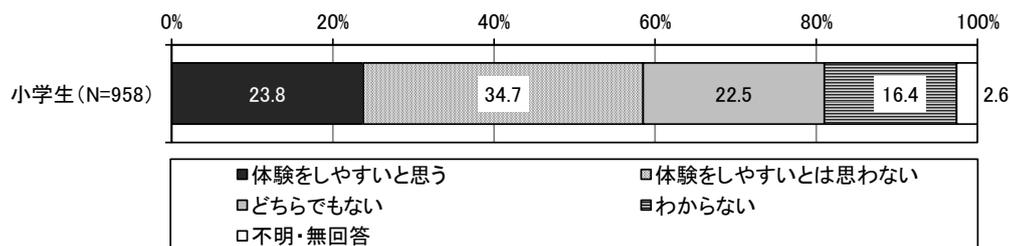
(1) 子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると思うか

〈単数回答〉〔小学生…問 25、前回：小学生…問 23〕

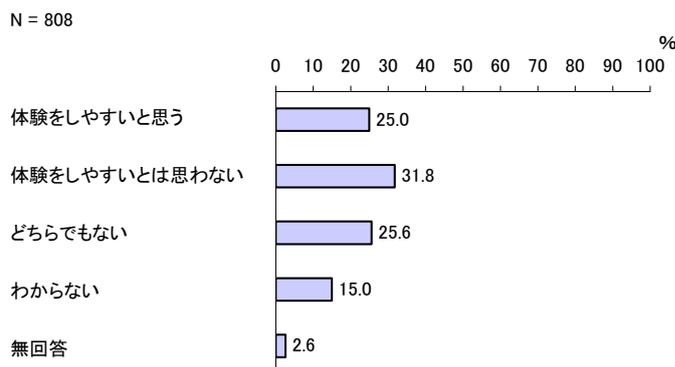
子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると思うかにおいて、「体験をしやすいとは思わない」が34.7%と最も高く、次いで「体験をしやすいと思う」が23.8%となっています。

前回の調査においては、「体験をしやすいとは思わない」が31.8%と最も高く、次いで「どちらでもない」が25.6%となっています。

●今回



●前回



(2) 参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動〈複数回答〉

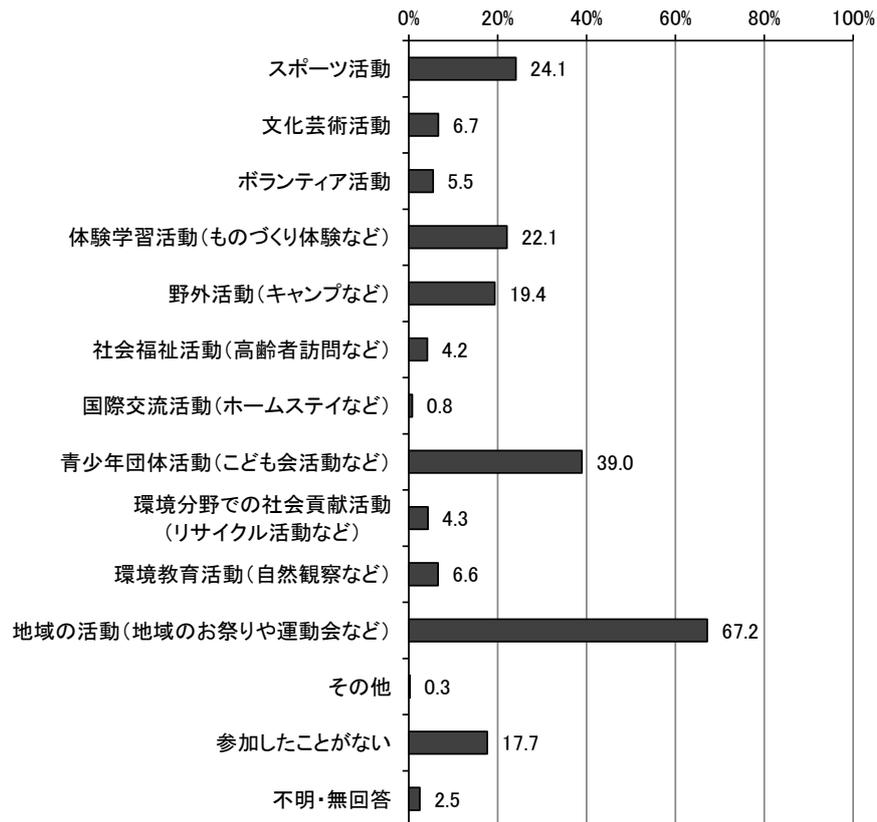
[小学生…問 26、前回:小学生…問 24]

参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動について、「地域の活動（地域のお祭りや運動会など）」が67.2%と最も高く、次いで「青少年団体活動（こども会活動など）」が39.0%となっています。

前回の調査においては、「地域に根ざした活動（お祭りや地域運動会等）」が65.8%と最も高く、次いで「青少年団体活動（こども会等）」が52.6%となっています。

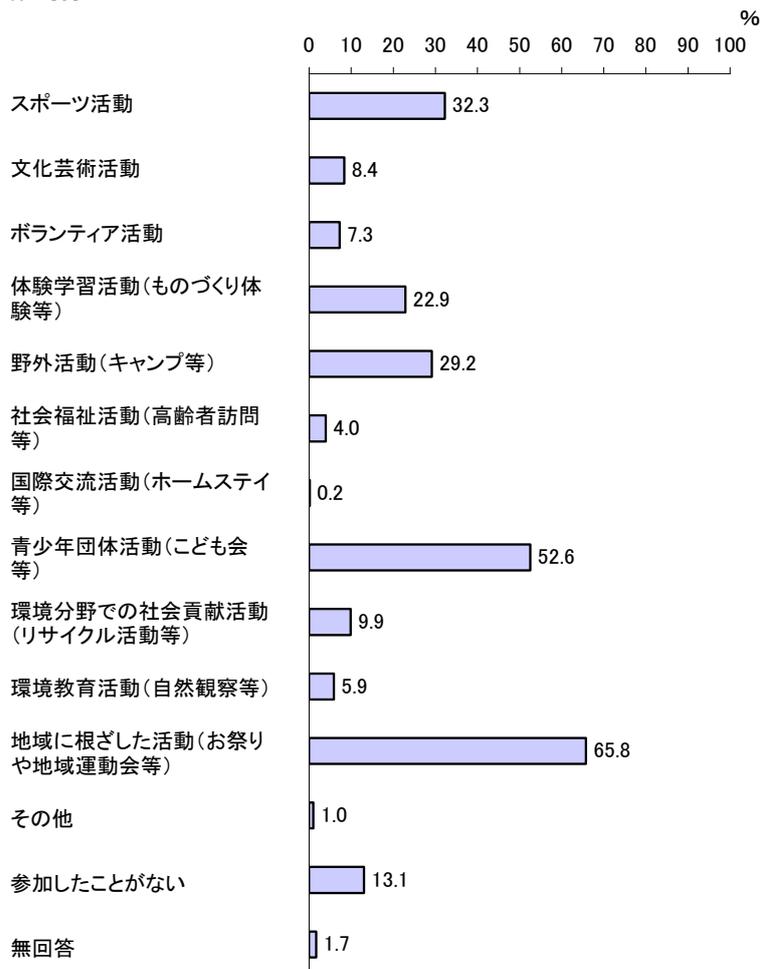
●今回

小学生(N=958)



●前回

N = 808



(2)で「参加したことがない」を選んだ方

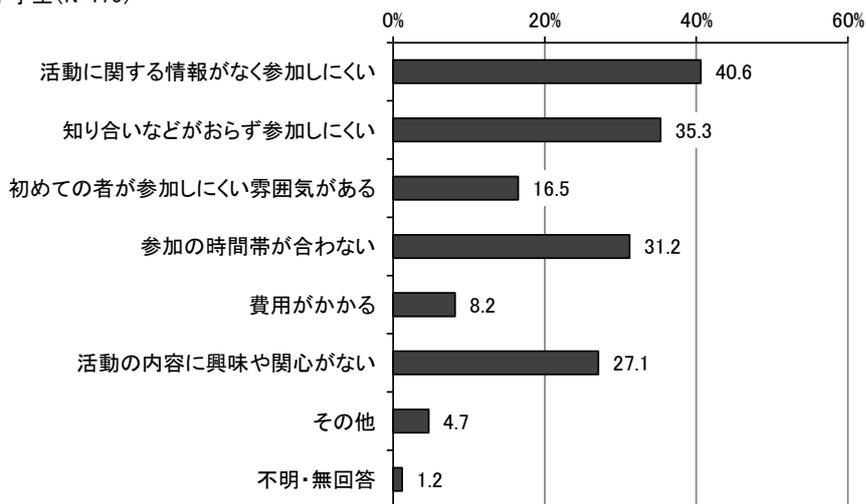
(3) これまで参加したことの無い理由 [小学生…問 26-1、前回:小学生…問 24-1]

これまで参加したことの無い理由について、「活動に関する情報がなく参加しにくい」が40.6%と最も高く、次いで「知り合いなどがおらず参加しにくい」が35.3%となっています。

前回の調査においては、「活動に関する情報がなく参加しにくい」、「活動の内容に興味や関心がない」がともに34.9%と高くなっています。

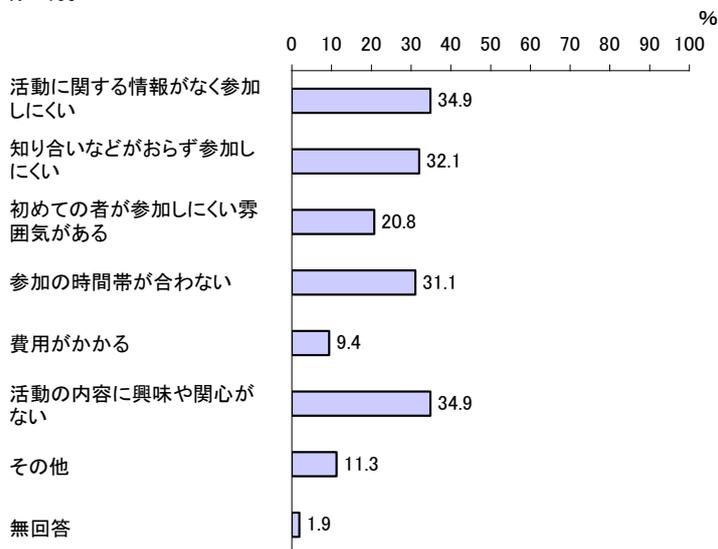
●今回

小学生(N=170)



●前回

N = 106



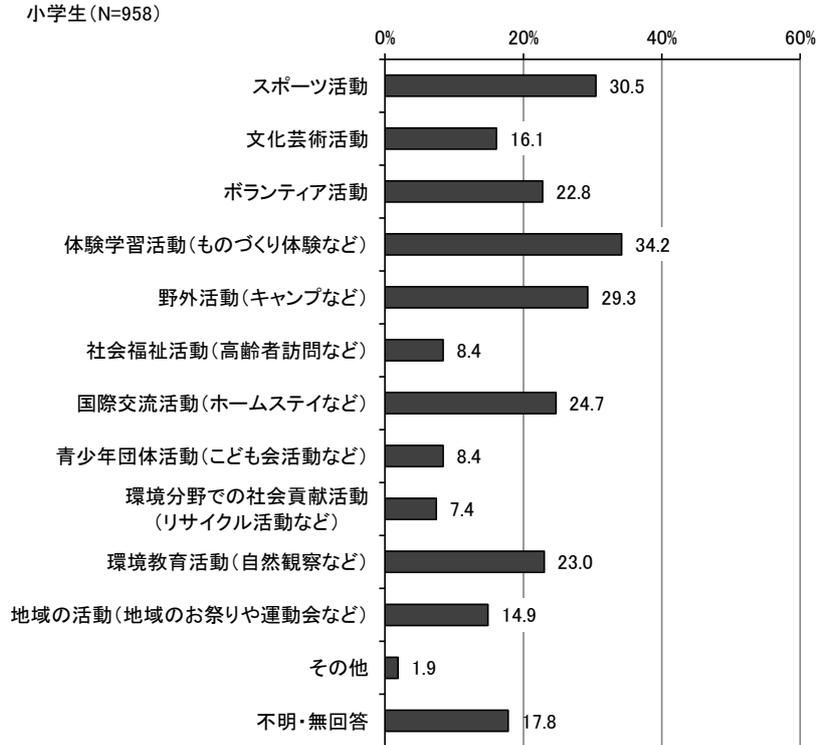
(4) 今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動

〈複数回答〉〔小学生…問 27、前回：小学生…問 24-2〕

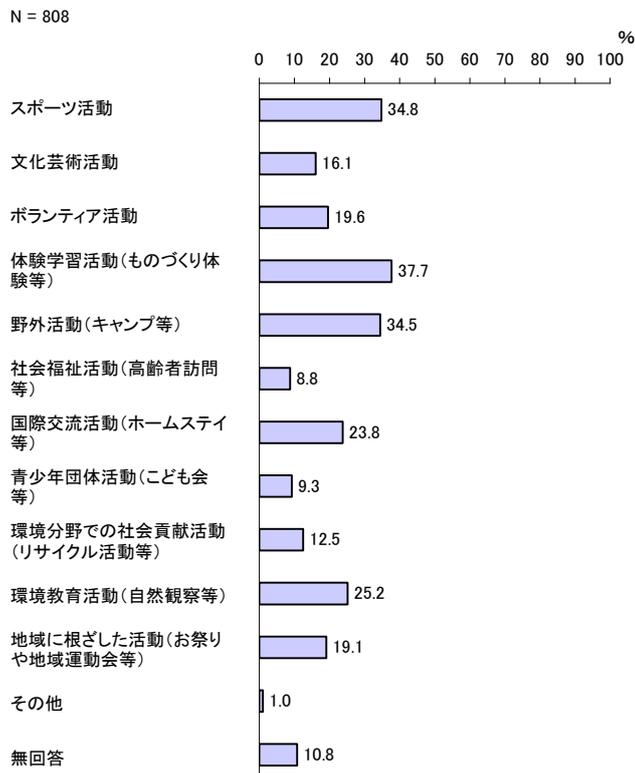
今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動について、「体験学習活動（ものづくり体験など）」が34.2%と最も高く、次いで「スポーツ活動」が30.5%となっています。

前回の調査においては、「体験学習活動（ものづくり体験等）」が37.7%と最も高く、次いで「スポーツ活動」が34.8%となっています。

●今回



●前回



(5) 望ましい子ども同士が交流等を行うことのできる場〈複数回答〉

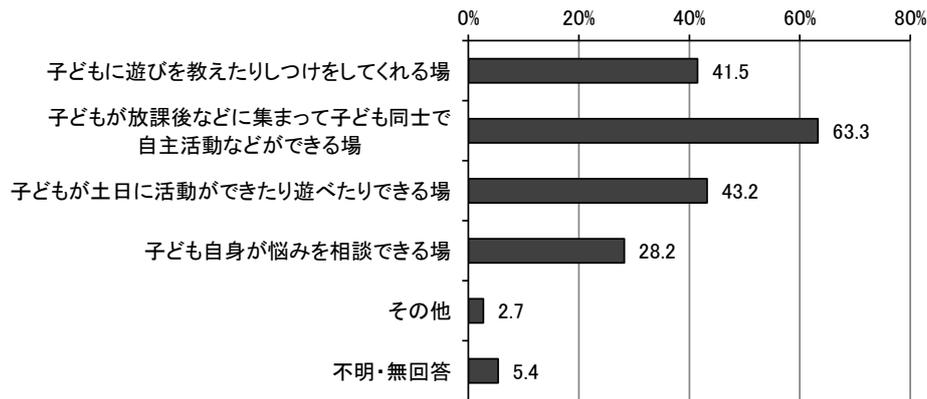
[小学生…問 28、前回:小学生…問 25]

望ましい子ども同士が交流等を行うことのできる場について、「子どもが放課後などに集まって子ども同士で自主活動などができる場」が 63.3%と最も高く、次いで「子どもが土日に活動ができたたり遊べたりできる場」が 43.2%となっています。

前回の調査においては、「子どもが放課後などに集まって子ども同士で自主活動などができる場」が 58.2%と最も高く、次いで「子どもが土日に活動ができたたり遊べたりできる場」が 43.6%となっています。

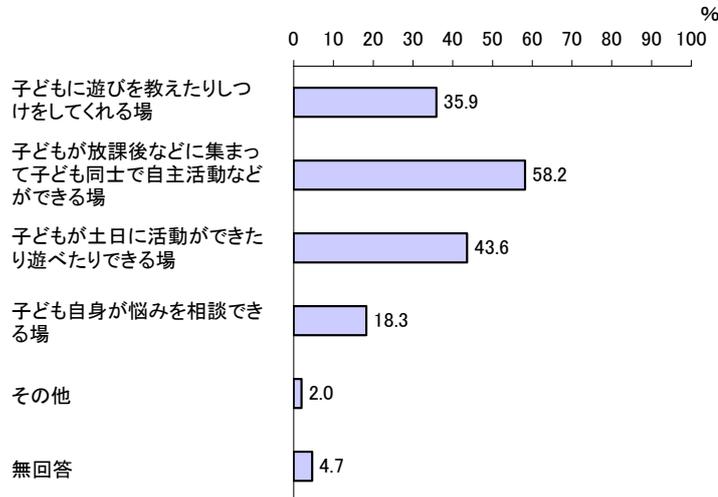
●今回

小学生(N=958)



●前回

N = 808



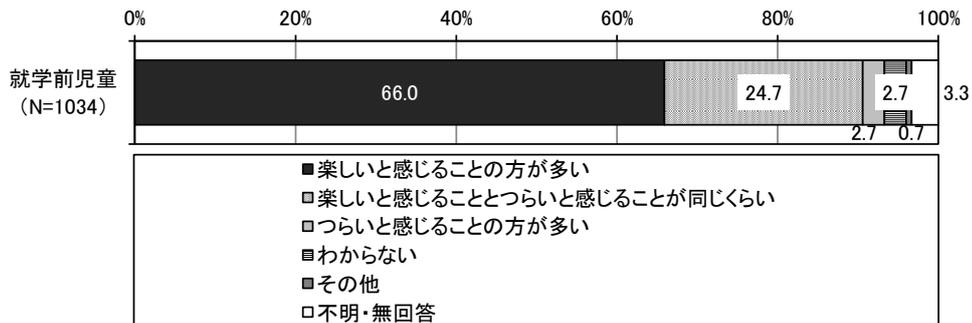
14 子育てに対する意識について

(1) 子育てに対する感じ方〈単数回答〉〔今回:就学前児童…問 45、前回:就学前児童…問 22〕

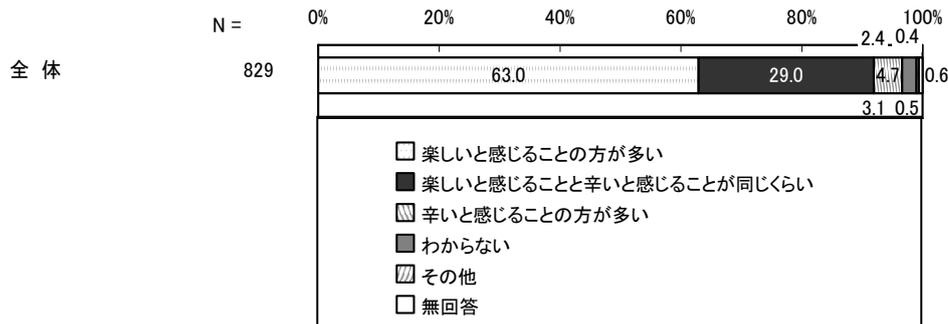
子育てに対する感じ方について、「楽しいと感じることの方が多い」が66.0%と最も高くなっています。

前回の調査においては、「楽しいと感じることの方が多い」が63.0%と最も高くなっています。

●今回



●前回



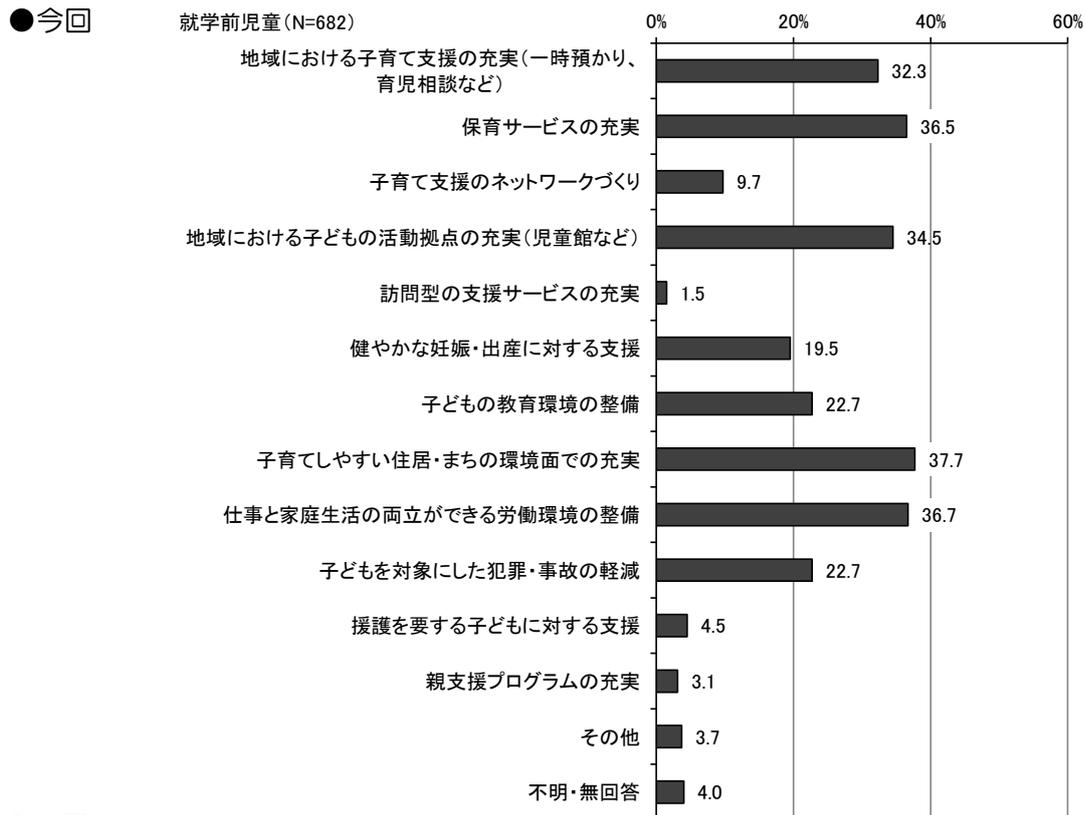
(1)で「楽しいと感じることの方が多い」を選んだ方

(2) 子育てをする中で有効だと感じる支援・対策〈複数回答〉

[今回:就学前児童…問 45-1、前回:就学前児童…問 22-1]

子育てをする中で有効だと感じる支援・対策について、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が37.7%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が36.7%となっています。

前回の調査においては、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が44.6%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が36.6%となっています。



●前回

	有効回答数(件)	地域における子育て支援の充実(一時預かり、育児相談など)	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実(青少年センターなど)	訪問型の支援サービスの充実	健やかな妊娠・出産に対する支援
就学前児童	522	36.4	30.3	14.2	14.2	1.5	18.0
		子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	援護を要する子どもに対する支援	その他	無回答
就学前児童	35.2	44.6	36.6	29.5	5.2	3.8	3.3

(1)で「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」「つらいと感じることの方が多い」を選んだ方

(3) 子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策〈複数回答〉

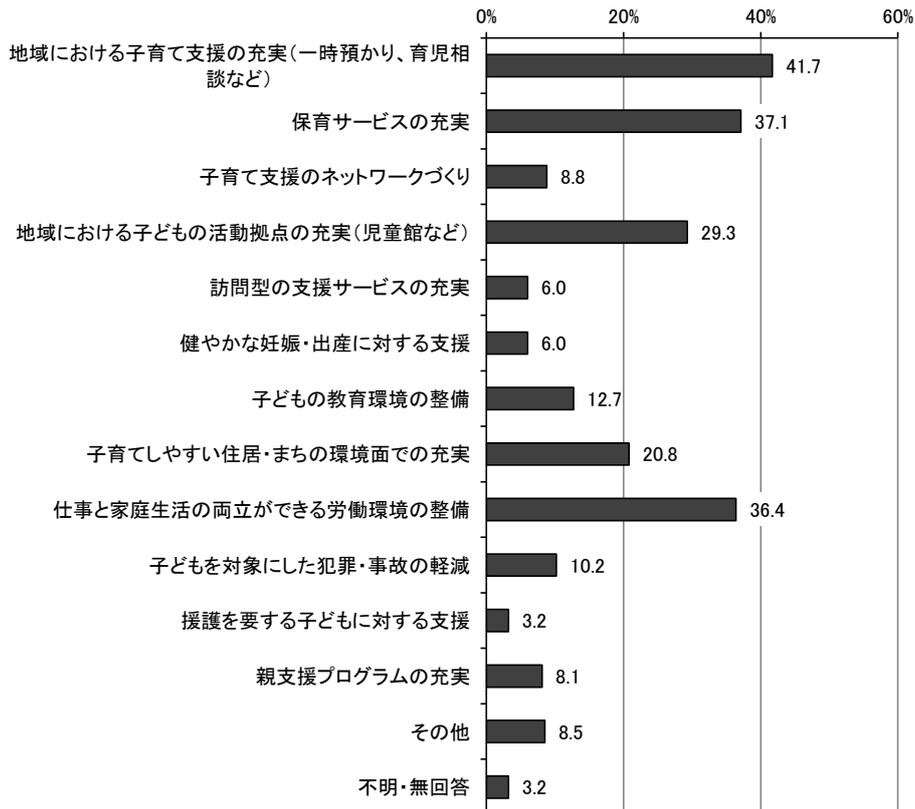
[今回:就学前児童…問 45-2、前回:就学前児童…問 22-3]

子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策について、「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）」が41.7%と最も高く、次いで「保育サービスの充実」が37.1%となっています。

前回の調査においては、「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）」が39.4%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が32.6%となっています。

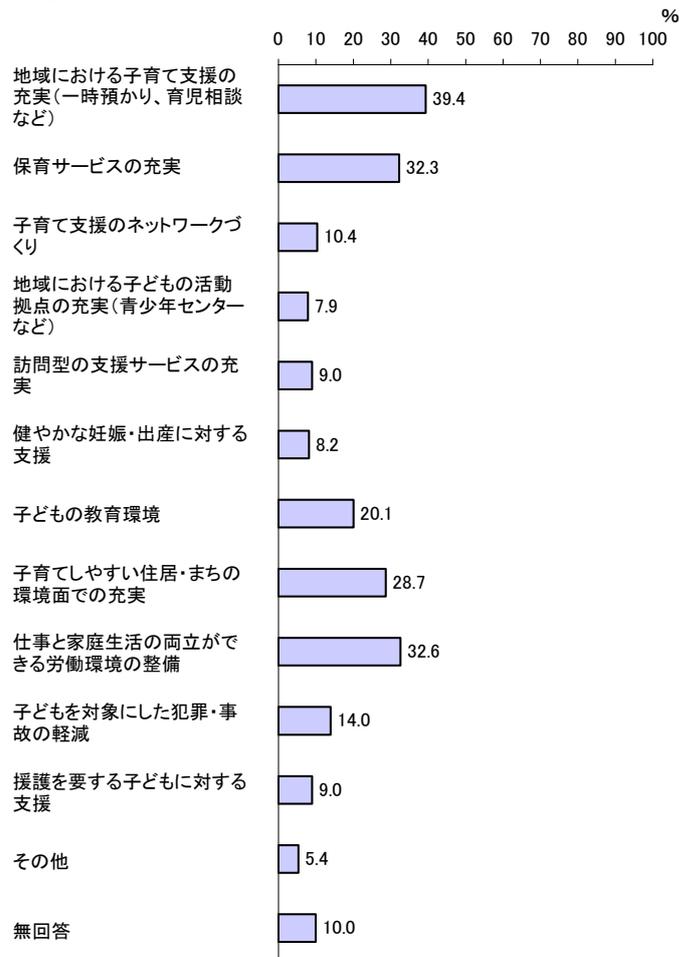
●今回

就学前児童(N=283)



●前回

N = 279



(4) 子育てに関して日常悩んでいること、気になること〈複数回答〉

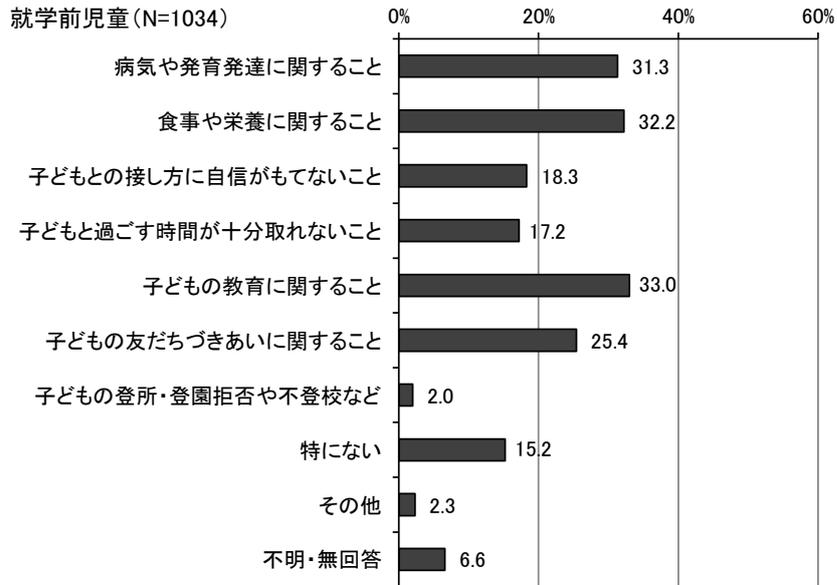
[今回:就学前児童…問 46、前回:就学前児童…問 22-2]

子育てに関して日常悩んでいること、気になることについて、①子どもに関することでは「食子どもの教育に関すること」が33.0%と最も高くなっています。

前回の調査においては、「子どもの教育に関すること」が37.6%と最も高くなっています。

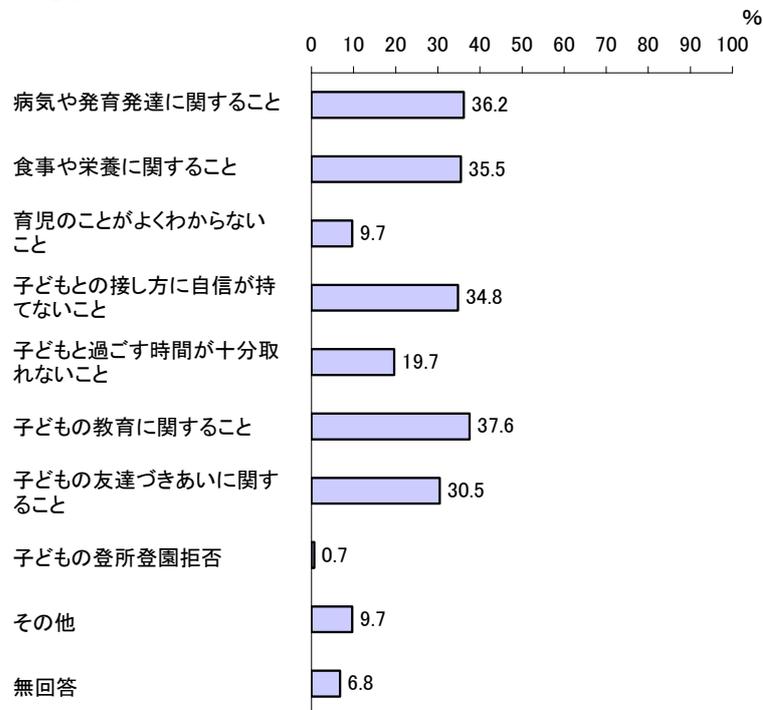
①子どもに関すること

●今回



●前回

N = 279

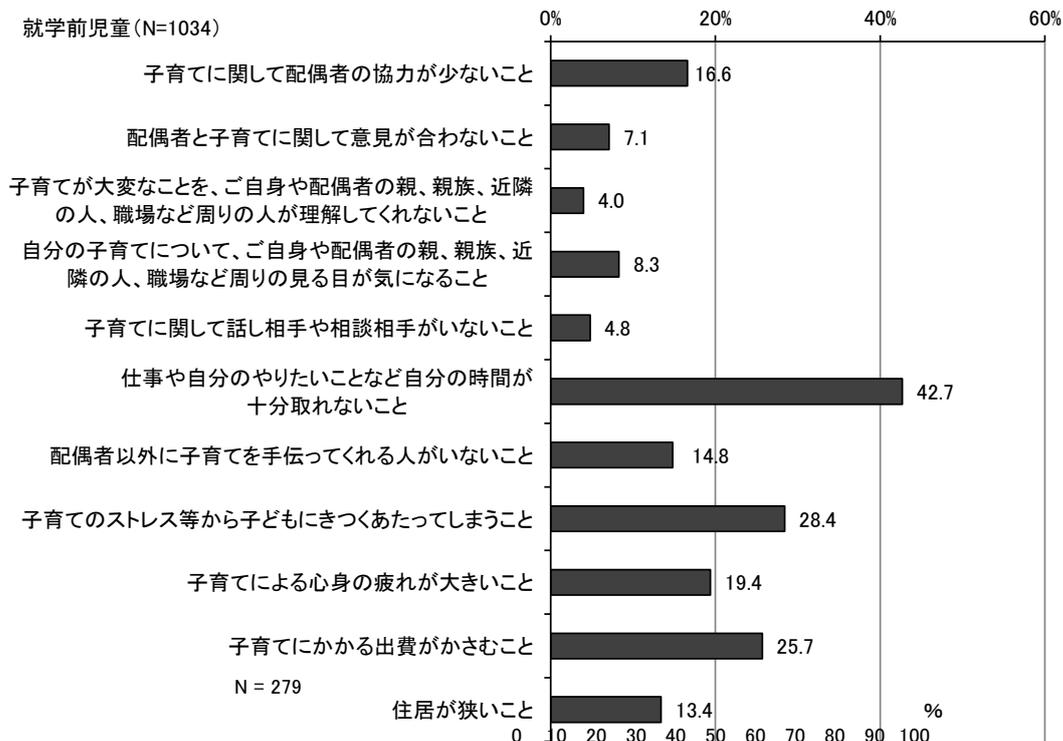


②ご自身に関することでは、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が42.7%となっています。

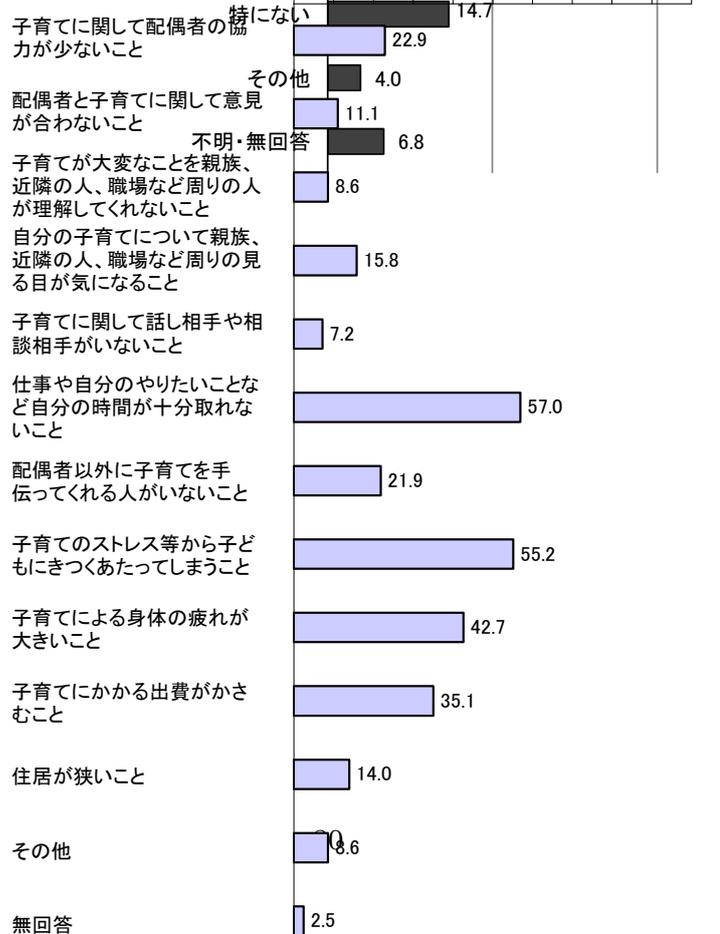
前回の調査においては、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が57.0%となっています。

②ご自身に関すること

●今回



N = 279



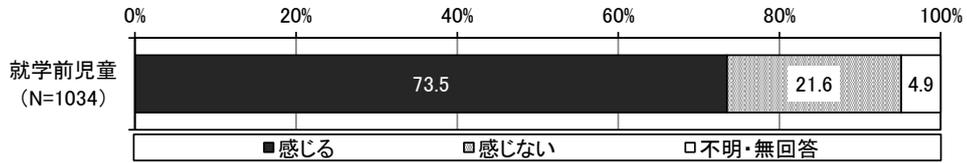
●前回

(5) 子育てが地域の人や社会に支えられていると感じるか〈単数回答〉

[今回:就学前児童…問 47、前回:就学前児童…問 25]

子育てが地域の人や社会に支えられていると感じるかについて、「感じる」が73.5%となっています。前回の調査においては、「感じる」が54.5%となっています。

●今回



●前回

